米に関するマンスリーレポート
（令和８年10月号）

出典：農林水産省「うちの郷土料理」
画像提供元：三重大学 磯部由香氏
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは
⇒　米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】
1．原則として毎月中旬公表。公表日の２営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2．内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？
そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック
https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

農林水産省

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

三重県　いわしずし

主な伝承地域

伊賀食文化圏、中南勢食文化圏、北勢食文化圏

主な使用食材

イワシ、米、しょうが、白ごま

歴史・由来・関連行事

三重県の魚種別漁獲量はイセエビが全国1位、カタクチイワシが2位、イワシ類が6位とイワシ漁が盛んな地域である（「令和元年漁業・養殖業生産統計」農林水産省）。そのイワシを使用した「いわしずし」は、秋の祭りなど人の集まるときにつくられ、食べられていた。もともと海から遠い伊賀市、名張市などの三重県西部側では、祝い事などの特別な日にイワシでさえごちそうとして食べる習慣があった。秋祭りの時には、一塩物のイワシが魚店に並ぶ。秋祭りで「いわしずし」を大量につくり、余ったらお土産にするなどしていた。中南勢・北勢地域の海沿いでは新鮮なイワシが手に入るので、生のイワシに塩をして「いわしずし」をつくった。やはり秋祭りには欠かせないもので、「祭りずし」とも呼ばれている。

食習の機会や時季

主に秋祭りのときに食べられており、秋祭りには「いわしずし」以外にも太巻きやいなりずしなども出されている。祭りには「いわしずし」が欠かせない存在となっている。また人寄せごとの時にも食べられる。

飲食方法

大部分の地域では「いわしずし」は木枠を使った押し抜きずしなので、木枠の内側に酢水を付けて湿らせておく。酢飯を木枠の中に詰め、イワシを1枚ずつのせる。蓋をし、上から押して圧をかける。イワシと酢飯が馴染み落ち着いてから木枠から押しぬく。最後に形を崩さないよう切る。最近は握りずし風につくられることも増えてきた。また中南勢・北勢地域においても主に秋祭りにつくられるが、やはり箱ずし中心から握りずし風が増えてきた。

材料（4人分）

・イワシ	20尾（長さ約10cm）	・塩	適量
・酢	50ml	・米	３合
・しょうが	１片	・いり白ごま	大さじ２
・甘酢しょうが	適量	・【合わせ酢】米酢	大さじ４
・【合わせ酢】砂糖	大さじ１強	・【合わせ酢】塩	小さじ１

作り方

1　イワシは頭と内臓を取り、薄い塩水で洗って手開きし、中骨と腹骨を取る。

2　盆ざるに1のイワシを並べ、両面に多めの塩をふって一晩おく。

3　2のイワシを水で洗ってざるに上げて水分をふき取り、酢に漬けておく。（漬け時間はお好みで）

4　ごはんに合わせ酢（煮きったもの）を混ぜて冷ます。しょうがを千切りにし、かるくすったごまと共に酢飯に混ぜる。飾り用しょうがは薄切りにして個数分（20枚）準備をする。

5　4の酢飯をイワシの大きさに握り、3のイワシの汁気をきってのせる。これを寿司型に端から詰めてゆく。
その上に薄切りしょうがをのせる。
最後にすし型の蓋を押して酢飯を纏める。少し落ち着いたら、蓋を押して枠を外し、底を外して、適当に切って盛りつける。

6　大きなイワシの場合は2～3個に切って盛り付ける。甘酢しょうがをそえてもよい。

レシピ提供元名：「三重の味 千彩万彩」（みえ食文化研究会）
※レシピは地域・家庭によって違いがあります。
出典：農林水産省「うちの郷土料理」

目　次　（令和8年10月号）

特集

1　作物統計調査　令和8年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量　特集-1
2　令和8年産の水田における作付状況（令和8年9月15日時点）　特集-7
3　酒造好適米の全体需給の推計　特集-9

1　米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1　民間在庫の推移
農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html
（1）全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）　在庫-1　Excel
（2）産地別民間在庫の状況（速報）　在庫-5　Excel
（3）令和7・8年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）　在庫-6　Excel

2　米の価格情報

相対（あいたい）取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位1～3銘柄（令和8年産米：120産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1　相対取引価格・数量
農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html
（1）年産別の相対取引価格（速報）　価格-1
（2）相対取引価格・数量（令和8年産米、産地品種銘柄別、令和8年9月分）（速報）　価格-3　Excel
（3）相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和7・8年産米、産地品種銘柄別）（速報）　価格-5　Excel
2　米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和8年9月分）　価格-7
米穀安定供給確保支援機構HP　https://www.komenet.jp/
3　米のコスト指標（米穀機構作成）（抜粋）　価格-12
米穀安定供給確保支援機構HP　https://www.komenet.jp/costindicate/

3　米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入（集荷）計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1　事前契約（播種前契約）の取組状況
（1）近年の事前契約（播種前契約）数量の推移　契約-1
（2）令和6・7年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）　契約-2　Excel
2　産地別契約・販売状況
（1）出荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移　契約-3
（2）令和7年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、令和8年8月末現在）（速報）　契約-4　Excel
3　令和8年産備蓄米の政府買入入札結果　契約-7
農林水産省（農産）HP　https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html
4　政府備蓄米の売渡しの状況　契約-8
5　政府備蓄米の販売の進捗　契約-9
6　政府備蓄米の売渡しに係る備蓄水準の回復について　契約-10
7　令和8年産水稲の生育状況について（令和8年10月1日報告時点）　契約-12
8　令和8年産の水田における作付状況（令和8年9月15日時点）
（1）主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況　特集-7
（2）令和8年産の水田における都道府県別の作付状況　特集-8

4 消費の動向

1 米の消費動向（米穀機構による調査） 消費-1
米穀安定供給確保支援機構HP https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html
2 購入数量・支出金額の推移（家計調査） 消費-4
総務省統計局HP https://www.stat.go.jp/data/index.html
3 消費者物価指数の推移 消費-6
4 小売物価統計の推移 消費-7
5 精米事業者におけるとう精実績の推移（速報） 消費-8
6 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報） 消費-9
7 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ） 消費-10

5 輸出入の動向

1 米・米加工品の輸出実績
（1）米・米加工品の輸出実績の推移 輸出入-1
（2）商業用の米の輸出数量及び金額の推移 輸出入-2
（3）2025年の米の輸出実績の主な増加要因 輸出入-3
（4）パックご飯等の輸出数量及び金額の推移 輸出入-4
（5）米粉の輸出数量及び金額の推移 輸出入-5
（6）米粉麺等の輸出数量及び金額の推移 輸出入-6
（7）米菓の輸出数量及び金額の推移 輸出入-7
（8）日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移 輸出入-8
2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について 輸出入-9
3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別） 輸出入-11
農林水産省（農産）HP https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html
4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和8年度) 輸出入-12
5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和8年度) 輸出入-13
6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和8年度） 輸出入-14

6 主食用米以外の状況

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況
（1）加工用米の生産量 主食外-1
（2）新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移 主食外-1
（3）令和8年産 都道府県別の生産状況 主食外-2
（4）加工用米及び新規需要米における多収性品種 主食外-3
（5）新規需要米における米粉用向け専用品種 主食外-3
2 米加工品の状況
（1）主な米加工品の生産状況 主食外-4
（2）令和5米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計） 主食外-5
（3）加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移 主食外-6
3 酒造好適米の需給状況
（1）日本酒の出荷状況 主食外-7
（2）日本酒原料米の使用状況 主食外-7
（3）酒造好適米の生産量 主食外-8
（4）酒造好適米の需要量 主食外-8

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。
また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルでも提供しております。ぜひご活用ください。

令和8年10月13日公表

作物統計調査
令和８年産水稲の作付面積及び９月25日現在の予想収穫量

令和8年産主食用米の予想収穫量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで710 万5千トン（前年に比べ7万6千トンの減少）。ふるい目幅1.70mm ベースで740 万6千トン（前年に比べ6万2千トンの減少）。

【調査結果の概要】

1　令和８年産の水稲の９月25日現在の生産者が使用しているふるい目幅（1.80mm～1.90mm）ベースの予想収穫量（主食用）※1は710万5,000ｔで、前年産に比べ７万6,000ｔ減少と見込まれる。

※１　生産者が使用しているふるい目幅（1.80mm～1.90mm）ベースのふるい上米

これは、

①作付面積（主食用）が、備蓄米等への転換等があったため、136万haで、前年産に比べ7,000ha減少と見込まれることに加え、

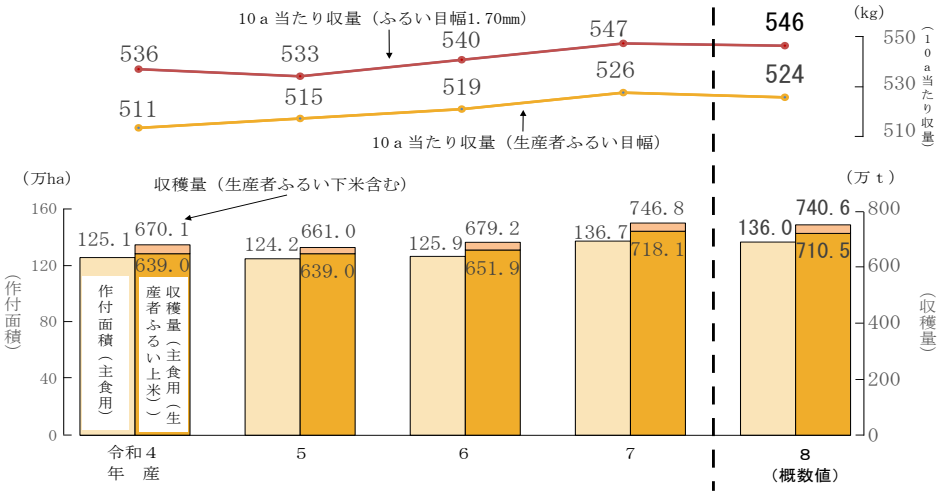
②９月25日現在における全国の10ａ当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は、田植期以降、総じて多照で推移していたものの、一部の地域において、梅雨前線による長雨や日照不足等の影響がみられたため、524kgで、前年産に比べ２kg減少と見込まれるためである。

2　全国の作況単収指数は102と見込まれる。

3　令和８年産の水稲の９月25日現在における全国の10ａ当たり予想収量（ふるい目幅1.70mmベース）は546kgで、前年産に比べ１kg減少と見込まれ、ふるい目幅1.70mmベースの予想収穫量（主食用）※2は740万6,000ｔで、前年産に比べ６万2,000ｔ減少と見込まれる。

※２　生産者が使用しているふるい目幅（1.80mm～1.90mm）のふるい下米を含む。

図　水稲の作付面積（主食用）、10a当たり収量及び収穫量の推移（全国）



○　作付面積（主食用）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（９月15日時点）を除いた面積である（特集−５ページの【参考１】参照）。

○　10ａ当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である（令和８年産は予想）。

○　10ａ当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））は、ふるい目幅1.70mmで選別された玄米の重量である（令和８年産は予想）。

○　10ａ当たり予想収量及び予想収穫量は、収穫を終えた地域では刈取り調査による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。また、豪雨・地震等の災害や９月の長雨・日照不足の影響などで昨年より刈取り調査が遅れている県があり、災害・長雨の詳細な影響については次回の公表に反映する。

○　本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3】

表　令和8年産水稲の作付面積（主食用）及び9月25日現在の予想収穫量（全国農業地域別）

全国農業地域	作付面積（主食用）			生産者が使用しているふるい目幅で選別				
	実数①	前年産との比較		10ａ当たり予想収量		予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））		
				実数②	前年産との比較	実数③＝①×②	前年産との比較	
		対差	対比		対比		対差	対比
	ha	ha	%	kg	%	t	t	%
全国	1,360,000	△ 7,000	99	524	100	7,105,000	△ 76,000	99
北海道	90,500	100	100	562	102	508,600	12,300	102
東北	352,800	△ 8,300	98	552	99	1,947,000	△ 65,000	97
北陸	183,000	△ 4,700	97	520	101	950,200	△ 20,100	98
関東・東山	260,000	△ 700	100	526	100	1,368,000	2,000	100
東海	87,100	100	100	483	99	420,800	△ 4,900	99
近畿	94,600	1,100	101	500	99	473,700	△ 200	100
中国	93,300	600	101	511	98	477,100	△ 5,000	99
四国	44,000	300	101	478	97	210,300	△ 5,500	97
九州	153,900	4,400	103	486	99	747,900	11,000	101
沖縄	600	3	101	294	95	1,760	△ 100	95

全国農業地域	ふるい目幅1.70㎜で選別					作況単収指数
	10a当たり予想収量		予想収穫量（主食用(生産者ふるい下米含む)）			
	実数④	前年産との比較	実数⑤＝①×④	前年産との比較		
		対比		対差	対比	
	kg	%	t	t	%	
全国	546	100	7,406,000	△ 62,000	99	102
北海道	594	103	537,600	18,700	104	100
東北	579	99	2,039,000	△ 64,000	97	100
北陸	543	100	992,800	△ 22,200	98	102
関東・東山	545	101	1,416,000	5,000	100	100
東海	496	98	431,900	△ 7,100	98	100
近畿	519	98	491,600	△ 1,100	100	103
中国	532	99	496,700	△ 2,700	99	103
四国	488	97	214,600	△ 5,400	98	101
九州	510	99	784,100	16,700	102	103
沖縄	299	95	1,790	△ 80	96	94

注：１　作付面積（主食用）（①）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。なお、千葉県や熊本県においては営農計画書等の変更提出期限が延長されていることから今後変動することがある。

２　生産者が使用しているふるい目幅で選別された10ａ当たり予想収量（②）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。

３　生産者が使用しているふるい目幅で選別された10ａ当たり予想収量（②）については、都道府県ごとに、過去５か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。

４　10ａ当たり予想収量（④）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑤）は、1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である。

５　予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑤）については、都道府県ごとの積上げ値を四捨五入しているため、全国値と内訳の計が一致しない場合がある。

６　作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10ａ当たり収量の前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く）に対する10ａ当たり収量の比率である。

７　沖縄県の10ａ当たり予想収量及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米及び生産者ふるい下米を含む。））の算出は、第一期稲の10ａ当たり収量と第二期稲の10ａ当たり平均収量（前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く））の加重平均を用いた。

【統計表】
令和8年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量

全国農業地域・都道府県	作付面積（青刈り面積を含む。）				作付面積(主食用)				生産者が使用しているふるい目幅で選別								B 予想収穫量(生産者ふるい下米)			
										10ａ当たり予想収量			A 予想収穫量（主食用(生産者ふるい上米)）							
	実数	前年産との比較			実数①	前年産との比較			最も多い使用割合の目幅	実数②	前年産との比較		実数③＝①×②	前年産との比較			実数④＝⑥－③	前年産との比較		
		対差		対比		対差		対比			対差	対比		対差		対比		対差		対比
	ha	ha		%	ha	ha		%	mm	kg		%	t	t		%	t	t		%
全国 (1)	1,528,000	8,000		101	1,360,000	△ 7,000		99	…	524		100	7,105,000	△ 76,000		99	301,000	14,000		105
(全国農業地域)																				
北海道 (2)	109,600	3,500		103	90,500	100		100	1.90	562		102	508,600	12,300		102	29,000	6,400		128
東北 (3)	404,900	2,900		101	352,800	△ 8,300		98	…	552		99	1,947,000	△ 65,000		97	92,000	1,000		101
北陸 (4)	208,500	2,600		101	183,000	△ 4,700		97	…	520		101	950,200	△ 20,100		98	42,600	△ 2,100		95
関東・東山 (5)	282,900	△ 1,800		99	260,000	△ 700		100	…	526		100	1,368,000	2,000		100	48,000	3,000		107
東海 (6)	94,000	△ 100		100	87,100	100		100	…	483		99	420,800	△ 4,900		99	11,100	△ 2,200		83
近畿 (7)	99,100	700		101	94,600	1,100		101	…	500		99	473,700	△ 200		100	17,900	△ 900		95
中国 (8)	98,800	△ 400		100	93,300	600		101	…	511		98	477,100	△ 5,000		99	19,600	2,300		113
四国 (9)	45,700	△ 100		100	44,000	300		101	…	478		97	210,300	△ 5,500		97	4,300	100		102
九州 (10)	184,000	700		100	153,900	4,400		103	…	486		99	747,900	11,000		101	36,200	5,700		119
沖縄 (11)	665	△ 1		100	600	3		101	1.80	294		95	1,760	△ 100		95	30	20		300
(都道府県)																				
北海道 (12)	109,600	3,500		103	90,500	100		100	1.90	562		102	508,600	12,300		102	29,000	6,400		128
青森 (13)	49,700	400		101	43,100	△ 600		99	1.90	600		101	258,600	△ 1,900		99	10,300	300		103
岩手 (14)	53,300	300		101	48,100	1,200		103	1.90	522		98	251,100	1,100		100	13,500	2,700		125
宮城 (15)	74,400	800		101	65,600	300		100	1.90	535		102	351,000	8,200		102	22,900	2,600		113
秋田 (16)	89,900	700		101	78,500	△ 2,700		97	1.90	546		98	428,600	△ 25,300		94	17,300	△ 6,300		73
山形 (17)	67,000	400		101	55,600	△ 1,500		97	1.90	576		98	320,300	△ 13,700		96	18,900	3,400		122
福島 (18)	70,500	200		100	61,900	△ 5,100		92	1.85	545		98	337,400	△ 33,800		91	9,200	△ 1,500		86
茨城 (19)	73,300	△ 200		100	67,400	700		101	1.85	515		101	347,100	8,300		102	14,200	200		101
栃木 (20)	66,400	△ 600		99	58,000	△ 100		100	1.85	523		100	303,300	600		100	16,300	2,400		117
群馬 (21)	15,500	△ 300		98	13,900	△ 800		95	1.80	487		100	67,700	△ 4,000		94	2,600	200		108
埼玉 (22)	31,600	△ 300		99	29,600	△ 1,000		97	1.80	492		106	145,600	3,600		103	4,500	1,800		167
千葉 (23)	57,200	△ 600		99	53,500	400		101	1.80	534		98	285,700	△ 4,200		99	3,700	△ 2,200		63
東京 (24)	111	△ 1		99	111	△ 1		99	1.80	412		101	457	0		100	10	△ 1		91
神奈川 (25)	2,790	△ 60		98	2,780	△ 60		98	1.80	476		99	13,200	△ 500		96	600	100		120
新潟 (26)	120,000	300		100	104,400	△ 4,200		96	1.85	521		99	543,900	△ 26,300		95	16,700	△ 1,700		91
富山 (27)	38,700	1,100		103	33,400	△ 300		99	1.90	529		103	176,700	4,200		102	12,700	900		108
石川 (28)	23,600	400		102	21,300	△ 800		96	1.90	516		102	109,900	△ 2,100		98	5,300	△ 300		95
福井 (29)	26,200	800		103	23,900	600		103	1.90	501		101	119,700	4,100		104	7,900	△ 500		94
山梨 (30)	4,670	0		100	4,580	20		100	1.85	517		101	23,700	400		102	1,100	300		138
長野 (31)	31,300	300		101	30,200	200		101	1.85	600		98	181,200	△ 2,400		99	5,100	900		121
岐阜 (32)	23,900	0		100	21,000	200		101	1.80	476		98	100,000	△ 900		99	2,100	△ 200		91
静岡 (33)	15,300	△ 100		99	14,700	0		100	1.85	508		101	74,700	500		101	1,700	△ 800		68
愛知 (34)	27,700	0		100	25,400	△ 300		99	1.85	484		100	122,900	△ 1,000		99	4,100	0		100
三重 (35)	27,200	100		100	26,000	300		101	1.85	474		96	123,200	△ 3,500		97	3,200	△ 1,200		73
滋賀 (36)	31,800	1,100		104	30,400	1,100		104	1.90	501		99	152,300	4,300		103	7,900	△ 1,100		88
京都 (37)	13,600	△ 200		99	13,000	△ 200		98	1.85	515		99	67,000	△ 1,600		98	1,300	△ 900		59
大阪 (38)	4,000	△ 100		98	4,000	△ 100		98	1.80	499		104	20,000	300		102	500	100		125
兵庫 (39)	36,500	100		100	34,000	400		101	1.85	491		99	166,900	△ 400		100	6,800	700		111
奈良 (40)	7,580	△ 230		97	7,510	△ 240		97	1.80	514		98	38,600	△ 2,200		95	900	200		129
和歌山 (41)	5,620	20		100	5,610	10		100	1.80	515		98	28,900	△ 600		98	500	100		125
鳥取 (42)	12,900	0		100	12,100	100		101	1.85	518		100	62,700	700		101	2,900	900		145
島根 (43)	17,300	△ 100		99	16,200	100		101	1.90	510		99	82,600	△ 300		100	4,700	200		104
岡山 (44)	29,300	△ 100		100	28,200	100		100	1.85	511		100	144,100	△ 100		100	5,900	1,200		126
広島 (45)	21,200	△ 100		100	20,200	0		100	1.85	502		95	101,400	△ 5,500		95	2,600	△ 400		87
山口 (46)	18,200	0		100	16,600	300		102	1.85	520		98	86,300	200		100	3,500	400		113
徳島 (47)	10,600	△ 100		99	10,300	0		100	1.80	476		95	49,000	△ 2,600		95	500	△ 800		38
早期栽培 (48)	4,190	△ 90		98	…	nc		nc	1.80	447		92	…	nc		nc	…	nc		nc
普通栽培 (49)	6,410	△ 10		100	…	nc		nc	1.80	495		97	…	nc		nc	…	nc		nc
香川 (50)	10,500	△ 100		99	10,100	0		100	1.80	494		98	49,900	△ 800		98	1,300	△ 300		81
愛媛 (51)	13,200	0		100	12,900	200		102	1.80	519		101	67,000	2,000		103	1,500	800		214
高知 (52)	11,300	△ 100		99	10,700	200		102	1.80	415		90	44,400	△ 4,100		92	1,000	400		167
早期栽培 (53)	6,520	△ 60		99	…	nc		nc	1.80	421		87	…	nc		nc	…	nc		nc
普通栽培 (54)	4,780	△ 40		99	…	nc		nc	1.80	407		95	…	nc		nc	…	nc		nc
福岡 (55)	38,200	400		101	35,300	800		102	1.85	481		101	169,800	4,900		103	9,500	500		106
佐賀 (56)	26,900	700		103	24,600	900		104	1.85	500		97	123,000	900		101	6,400	500		108
長崎 (57)	10,800	△ 100		99	9,450	△ 10		100	1.80	487		99	46,000	△ 500		99	1,200	200		120
熊本 (58)	41,200	100		100	33,200	1,300		104	1.85	505		100	167,700	6,900		104	8,300	1,600		124
大分 (59)	22,300	△ 100		100	19,200	300		102	1.85	464		95	89,100	△ 3,100		97	7,500	2,400		147
宮崎 (60)	22,500	△ 100		100	14,100	600		104	1.80	471		98	66,400	1,200		102	1,400	200		117
早期栽培 (61)	7,720	△ 50		99	…	nc		nc	1.80	461		96	…	nc		nc	…	nc		nc
普通栽培 (62)	14,800	△ 100		99	…	nc		nc	1.80	480		99	…	nc		nc	…	nc		nc
鹿児島 (63)	22,100	△ 100		100	18,000	400		102	1.80	477		99	85,900	700		101	1,900	300		119
早期栽培 (64)	6,220	△ 60		99	…	nc		nc	1.80	460		99	…	nc		nc	…	nc		nc
普通栽培 (65)	15,900	△ 100		99	…	nc		nc	1.80	483		99	…	nc		nc	…	nc		nc
沖縄 (66)	665	△ 1		100	600	3		101	1.80	294		95	1,760	△ 100		95	30	20		300
第一期稲 (67)	453	5		101	…	nc		nc	1.80	327		93	…	nc		nc	…	nc		nc
第二期稲 (68)	212	△ 6		97	…	nc		nc	1.80	208		97	…	nc		nc	…	nc		nc

注：1　作付面積（青刈り面積を含む。）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積である。
2　作付面積（主食用）（①）とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
なお、千葉県や熊本県においては営農計画書等の変更提出期限が延長されていることから今後変動することがある。
3　生産者が使用しているふるい目幅で選別された10ａ当たり予想収量（②）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
4　生産者が使用しているふるい目幅で選別された10ａ当たり予想収量（②）については、都道府県ごとに、過去５か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。
5　10ａ当たり予想収量（⑤）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑥）は、1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である。
6　予想収穫量（生産者ふるい下米）（④）とは、予想収穫量（主食用(生産者ふるい下米含む)）（⑥）から予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）を差し引いた玄米の重量である。
7　予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑥）については都道府県ごとの積上げ値を四捨五入しているため、全国値及び各農業地域の値と内訳の計が一致しない場合がある。

ふるい目幅1.70mmで選別					主な収量構成要素（前年比較）				作況単収指数	10ａ当たり平均収量	
10a当たり予想収量		C＝A＋B 予想収穫量（主食用(生産者ふるい下米含む)）			穂数の多少	1穂当たりもみ数の多少	全もみ数の多少	千もみ当たり収量の多少			
実数⑤	前年産との比較 対比	実数⑥＝①×⑤	前年産との比較 対差	前年産との比較 対比							
kg	%	t	t	%						kg	
546	100	7,406,000	△ 62,000	99	…	…	…	…	102	516	(1)
594	103	537,600	18,700	104	…	…	…	…	100	560	(2)
579	99	2,039,000	△ 64,000	97	…	…	…	…	100	551	(3)
543	100	992,800	△ 22,200	98	…	…	…	…	102	511	(4)
545	101	1,416,000	5,000	100	…	…	…	…	100	526	(5)
496	98	431,900	△ 7,100	98	…	…	…	…	100	483	(6)
519	98	491,600	△ 1,100	100	…	…	…	…	103	487	(7)
532	99	496,700	△ 2,700	99	…	…	…	…	103	498	(8)
488	97	214,600	△ 5,400	98	…	…	…	…	101	472	(9)
510	99	784,100	16,700	102	…	…	…	…	103	471	(10)
299	95	1,790	△ 80	96	…	…	…	…	94	314	(11)
594	103	537,600	18,700	104	多い	前年並み	多い	やや少ない	100	560	(12)
624	101	268,900	△ 1,600	99	やや多い	前年並み	やや多い	やや少ない	102	589	(13)
550	99	264,600	3,800	101	やや多い	やや少ない	前年並み	やや少ない	98	532	(14)
570	103	373,900	10,800	103	多い	やや少ない	やや多い	やや少ない	102	527	(15)
568	97	445,900	△ 31,600	93	多い	少ない	やや少ない	前年並み	100	544	(16)
610	100	339,200	△ 10,300	97	やや多い	少ない	やや少ない	前年並み	101	570	(17)
560	98	346,600	△ 35,300	91	前年並み	やや少ない	やや少ない	前年並み	101	541	(18)
536	101	361,300	8,500	102	やや多い	やや少ない	やや多い	前年並み	100	514	(19)
551	101	319,600	3,000	101	やや多い	前年並み	やや多い	やや少ない	100	521	(20)
506	100	70,300	△ 3,800	95	やや少ない	やや多い	前年並み	前年並み	100	486	(21)
507	107	150,100	5,400	104	やや多い	多い	多い	やや少ない	104	473	(22)
541	97	289,400	△ 6,400	98	多い	少ない	前年並み	前年並み	98	545	(23)
421	101	467	△ 1	100	やや多い	やや少ない	前年並み	前年並み	101	408	(24)
496	99	13,800	△ 400	97	前年並み	前年並み	やや少ない	前年並み	100	478	(25)
537	99	560,600	△ 28,000	95	多い	少ない	前年並み	前年並み	101	516	(26)
567	104	189,400	5,100	103	多い	やや少ない	やや多い	前年並み	103	514	(27)
541	102	115,200	△ 2,400	98	やや多い	前年並み	前年並み	前年並み	103	500	(28)
534	100	127,600	3,600	103	多い	やや少ない	やや多い	前年並み	104	484	(29)
541	102	24,800	700	103	多い	やや少ない	やや多い	やや少ない	101	513	(30)
617	99	186,300	△ 1,500	99	やや多い	やや少ない	やや少ない	前年並み	100	598	(31)
486	98	102,100	△ 1,100	99	前年並み	前年並み	やや少ない	前年並み	100	476	(32)
520	100	76,400	△ 300	100	前年並み	前年並み	前年並み	前年並み	102	496	(33)
500	100	127,000	△ 1,000	99	やや多い	やや少ない	前年並み	やや少ない	101	481	(34)
486	95	126,400	△ 4,700	96	前年並み	やや少ない	やや少ない	前年並み	98	482	(35)
527	98	160,200	3,200	102	やや多い	やや少ない	前年並み	やや多い	103	485	(36)
525	98	68,300	△ 2,500	96	やや少ない	前年並み	やや少ない	やや多い	103	499	(37)
512	104	20,500	400	102	前年並み	やや多い	前年並み	前年並み	104	482	(38)
511	99	173,700	300	100	やや少ない	前年並み	やや少ない	やや多い	102	480	(39)
526	98	39,500	△ 2,000	95	やや少ない	前年並み	やや少ない	前年並み	100	512	(40)
524	98	29,400	△ 500	98	やや少ない	やや多い	前年並み	やや少ない	102	503	(41)
542	102	65,600	1,600	103	前年並み	やや多い	前年並み	やや少ない	106	490	(42)
539	99	87,300	△ 100	100	少ない	やや多い	やや少ない	やや多い	105	486	(43)
532	100	150,000	1,100	101	やや少ない	前年並み	やや少ない	前年並み	103	497	(44)
515	95	104,000	△ 5,900	95	少ない	前年並み	少ない	やや多い	97	516	(45)
541	99	89,800	600	101	やや少ない	やや多い	前年並み	やや少ない	105	497	(46)
481	94	49,500	△ 3,400	94	…	…	…	…	103	463	(47)
450	91	…	nc	nc	やや多い	やや少ない	前年並み	少ない	99	451	(48)
502	96	…	nc	nc	前年並み	前年並み	前年並み	前年並み	105	472	(49)
507	98	51,200	△ 1,100	98	前年並み	やや少ない	やや少ない	前年並み	101	488	(50)
531	103	68,500	2,800	104	やや多い	やや少ない	前年並み	前年並み	104	499	(51)
424	91	45,400	△ 3,700	92	…	…	…	…	93	445	(52)
429	87	…	nc	nc	前年並み	前年並み	前年並み	少ない	88	477	(53)
418	96	…	nc	nc	少ない	前年並み	少ない	前年並み	100	409	(54)
508	101	179,300	5,400	103	前年並み	前年並み	前年並み	前年並み	106	454	(55)
526	97	129,400	1,400	101	前年並み	やや少ない	やや少ない	前年並み	102	490	(56)
499	99	47,200	△ 300	99	前年並み	やや多い	前年並み	少ない	104	470	(57)
530	101	176,000	8,500	105	やや多い	前年並み	やや多い	やや少ない	105	483	(58)
503	98	96,600	△ 700	99	前年並み	前年並み	やや多い	少ない	100	462	(59)
481	98	67,800	1,400	102	…	…	…	…	99	477	(60)
466	95	…	nc	nc	前年並み	やや少ない	少ない	やや多い	96	479	(61)
492	100	…	nc	nc	やや多い	やや少ない	やや少ない	やや多い	101	476	(62)
488	99	87,800	1,000	101	…	…	…	…	102	468	(63)
467	99	…	nc	nc	やや多い	やや少ない	やや少ない	前年並み	101	454	(64)
494	99	…	nc	nc	前年並み	やや多い	前年並み	やや少ない	102	473	(65)
299	95	1,790	△ 80	96	…	…	…	…	94	314	(66)
329	93	…	nc	nc	前年並み	前年並み	前年並み	前年並み	94	348	(67)
219	99	…	nc	nc	…	…	…	…	100	208	(68)

8　本表における主な収穫量構成要素の前年比較区分は、「多い」が対前年比106%以上、「やや多い」が105～102%、「前年並み」が101～99%、「やや少ない」が98～95%、「少ない」が94%以下に相当する。

9　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の作付面積（主食用）は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

10　全国及び全国農業地域における「穂数の多少」以降の指標は、取りまとめていないため、「…」で示している。

11　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県における県平均の「穂数の多少」以降の指標は、調査を作期別に行っており県平均を取りまとめていないため、「…」で示している。

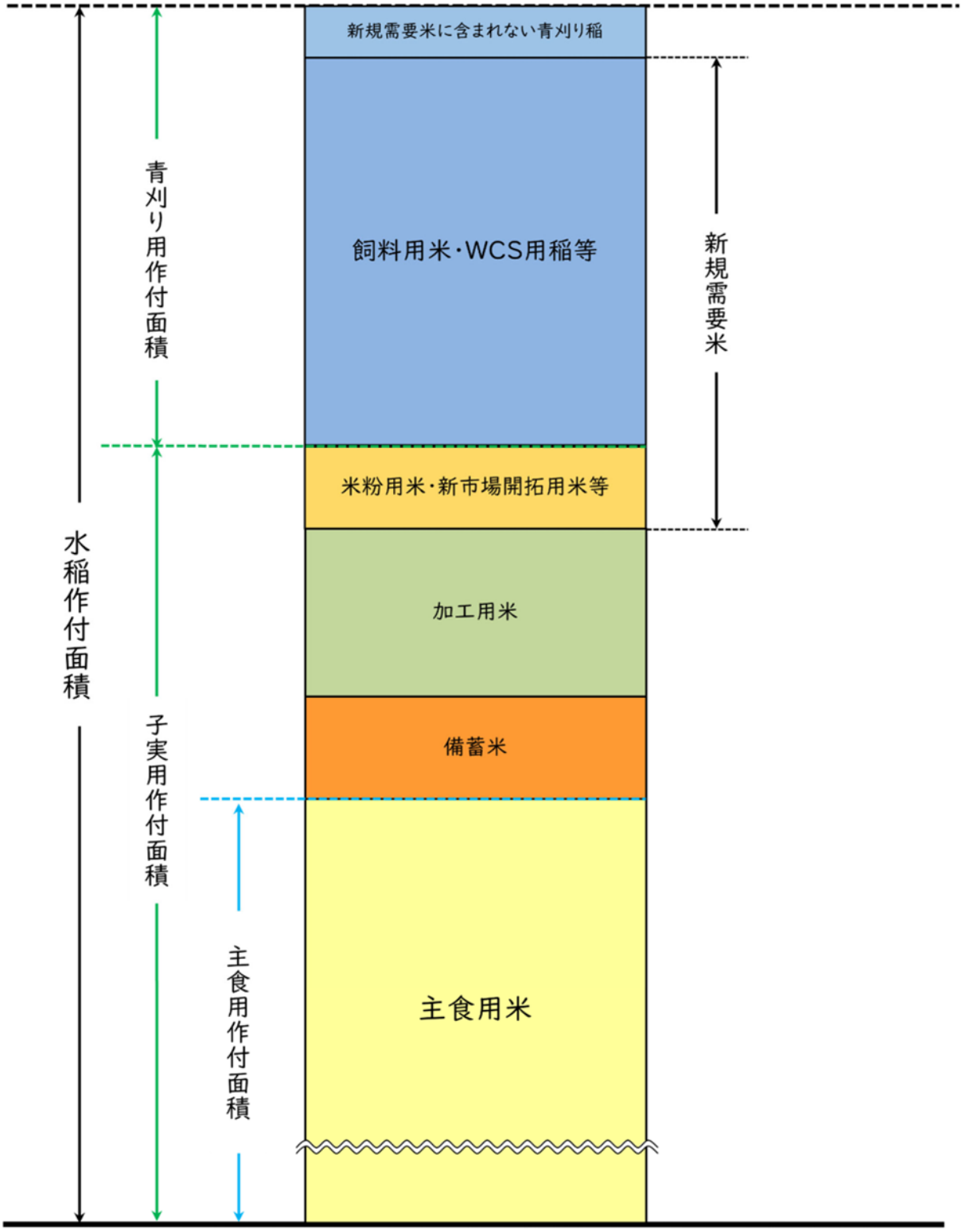
12　沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10ａ当たり予想収量及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米及び生産者ふるい下米含む））の算出は、第一期稲の10ａ当たり収量と第二期稲の10ａ当たり平均収量（前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く））の加重平均を用いた。

13　作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10ａ当たり収量の前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く）に対する10ａ当たり予想収量の比率である。

14　10ａ当たり平均収量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10ａ当たり収量の前年産までの５か年中３年平均（最高、最低除く）である。

【参考1】

水稲作付面積の概念図



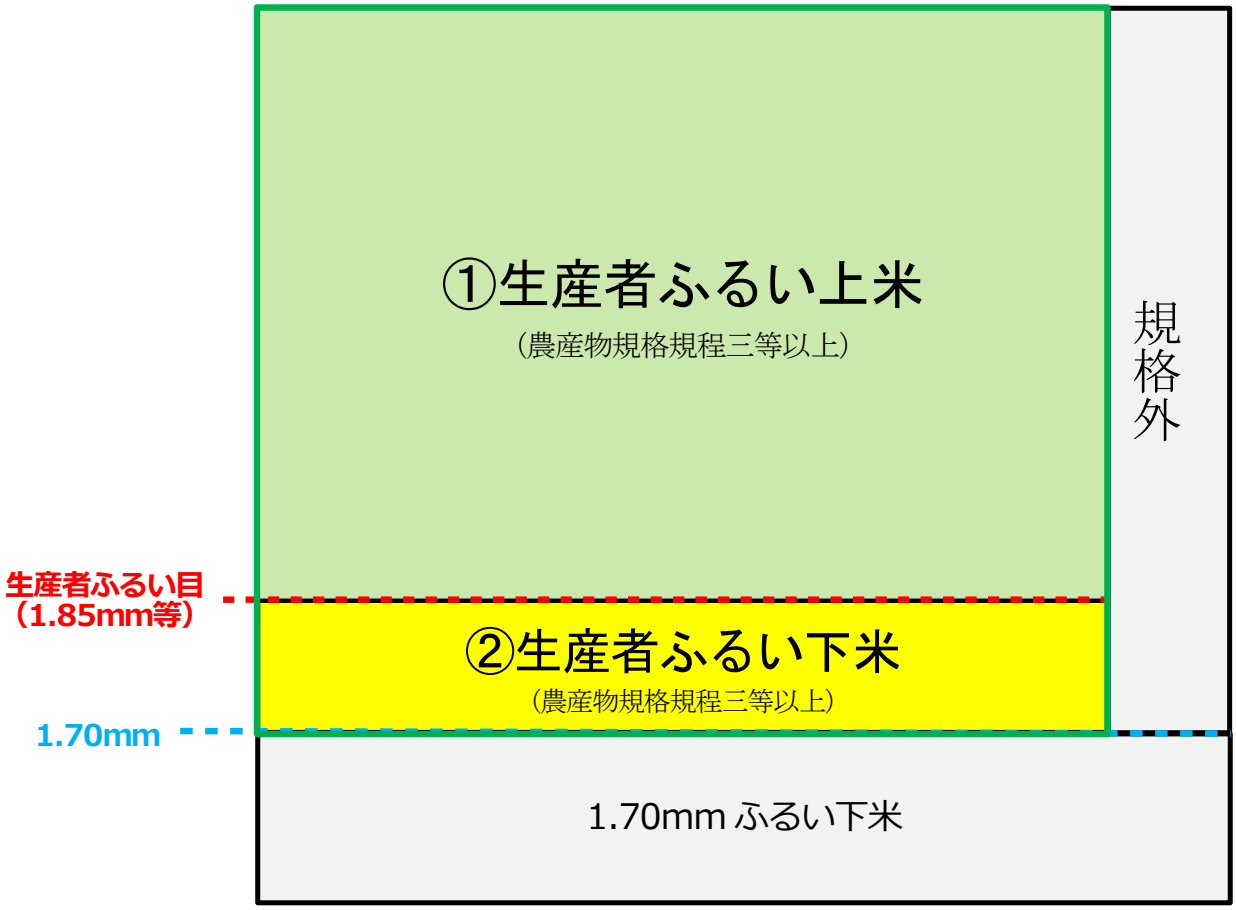
【参考2】

水稲収穫量調査の収穫量イメージ

① 収穫量（生産者ふるい上米）は、都道府県ごとに最も使用されている生産者ふるい目（1.80～1.90㎜）以上で農産物規格規程三等以上の収穫量を対象としている。

② 収穫量（生産者ふるい下米）は、ふるい目幅1.70㎜以上、農産物規格規程三等以上で生産者ふるい目幅未満の収穫量を対象としている。

③ 収穫量（生産者ふるい下米含む）は、①と②をあわせた収穫量（緑枠）を対象としている。



令和８年産の水田における作付状況

（令和８年９月15日時点）

○　令和８年産の水田における作付状況は、飼料用米や麦、大豆等の作付面積が減少し、**主食用米の作付面積は、近年において最も高い作付水準であった令和７年産**(※)**並み**となった。（※）令和７年産は備蓄米の作付けはゼロ。

○　これに伴い、飼料用米や麦、大豆等は、近年において、極めて少ない作付面積となり、加えて、加工用米、新市場開拓用米及び米粉用米の作付面積も令和７年産から微増にとどまるなど、**非主食用米等の作付水準は低い状況**となっている。

【主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況】

（万ha）

年　産	主食用米	酒造好適米	備蓄米	戦略作物等									
				加工用米	新規需要米	新市場開拓用米（輸出用米等）	米粉用米	飼料用米	WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）	麦	大　豆	飼料作物そばなたね	戦略作物等合計面積
Ｈ30年産	138.6	―	2.2	5.1	13.1	0.4	0.5	8.0	4.3	9.7	8.8	10.2	47.0
Ｒ元年産	137.9	―	3.3	4.7	12.4	0.4	0.5	7.3	4.2	9.7	8.6	10.2	45.6
Ｒ２年産	136.6	―	3.7	4.5	12.6	0.6	0.6	7.1	4.3	9.8	8.5	10.2	45.6
Ｒ３年産	130.3	―	3.6	4.8	17.4	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	10.2	51.2
Ｒ４年産	125.1	―	3.6	5.0	20.6	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	9.9	54.9
Ｒ５年産	124.2	―	3.5	4.9	20.4	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	8.5	53.1
Ｒ６年産	125.9	―	3.0	5.0	17.3	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	7.4	48.3
Ｒ７年産	136.7	―	―	4.4	10.8	0.9	0.4	4.6	4.9	9.5	7.5	6.7	38.8
Ｒ８年産	136.0	1.7	3.6	4.5	8.6	1.1	0.7	2.5	4.3	8.5	6.7	6.1	34.4
対前年差	−0.7	―	―	+0.1	−2.2	+0.2	+0.4	−2.1	−0.6	−1.0	−0.8	−0.6	−4.4
６月末時点作付意向との差	±0.0	−0.0	−0.3	−0.0	+0.1	+0.1	+0.2	−0.1	−0.0	−0.1	−0.1	―	―
畑地化面積	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0.1	0.0	0.1	(0.3) 0.2

注１：主食用米は、統計部公表の面積。
　２：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年２月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。
　３：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。
　４：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）のＲ６年産以前の実績は、取組計画の認定面積。Ｒ７年産以降は取組計画の届出面積。
　　なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの。以下同じ）を含む。
　５：麦、大豆、飼料作物、そば及びなたねは、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
　６：Ｒ８年産畑地化面積は、８年度に畑地化促進事業で採択された面積。また、戦略作物等合計面積欄の0.3万haについては、麦、大豆、飼料作物、そば、なたねのほか、高収益作物等を加えた面積。
　７：令和８年８月千葉豪雨及び令和８年熊本地震の影響に伴い、８年産の作付状況の全国値の算出に当たって、千葉県及び熊本県の各品目の６月末時点作付意向を集計対象としており、今後、確定値を公表見込み。
　　ただし、６月末時点では、新規需要米のうち青刈り稲・わら専用稲、飼料作物、そば及びなたねの作付意向は非公表であったため、当該４品目の全国値の算出に当たって、両県は集計対象から除外している。
　８：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

令和８年産の水田における都道府県別の作付状況
（令和８年９月15日時点）

（ha）

都道府県	主食用米 ①	【参考】前年産（7年産）②	【参考】増減 ①－②	酒造好適米	備蓄米	戦略作物等 加工用米	新規需要米	新市場開拓用米（輸出用米等）	米粉用米	飼料用米	WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）	その他	麦	大豆	飼料作物	そば	なたね	戦略作物等合計	前年産からの増減	【参考】8年産畑地化面積
全国計	136.0万	136.7万	▲ 0.7万	1.7万	3.6万	44,948	85,964	10,893	7,354	24,952	42,722	43	85,008	67,297	39,442	20,682	611	343,953	▲ 43,971	3,268
北海道	90,500	90,400	100	504	2,567	9,529	7,043	3,090	220	810	2,923	－	26,996	13,590	5,910	4,172	427	67,666	▲ 4,503	2,609
青森	43,100	43,700	▲ 600	235	4,096	188	2,412	397	95	1,419	502	－	389	3,894	2,351	825	2	10,061	▲ 3,647	98
岩手	48,100	46,900	1,200	199	635	720	3,862	340	37	1,777	1,709	0	2,958	3,488	4,984	474	7	16,492	▲ 2,577	108
宮城	65,600	65,300	300	174	3,061	1,341	4,405	467	92	1,919	1,927	0	1,889	7,790	4,279	362	－	20,066	▲ 3,918	41
秋田	78,500	81,200	▲ 2,700	749	2,707	6,058	2,519	1,135	208	351	825	1	98	6,495	1,601	3,247	－	20,018	▲ 486	37
山形	55,600	57,100	▲ 1,500	561	3,475	4,447	3,518	494	55	1,932	1,035	3	118	3,801	1,958	3,405	1	17,247	▲ 2,172	120
福島	61,900	67,000	▲ 5,100	465	6,632	295	1,640	394	23	562	661	0	353	674	1,485	1,231	83	5,761	▲ 1,703	18
茨城	67,400	66,700	700	72	500	1,092	4,283	1,273	181	2,371	458	－	3,185	606	453	421	－	10,039	▲ 1,845	27
栃木	58,000	58,100	▲ 100	462	1,099	1,243	6,082	136	2,239	2,035	1,672	－	5,690	316	2,602	1,191	6	17,130	▲ 2,512	28
群馬	13,900	14,700	▲ 800	32	633	297	746	16	116	142	472	－	1,261	78	147	20	0	2,549	▲ 249	16
埼玉	29,600	30,600	▲ 1,000	31	123	43	1,846	115	1,034	597	100	－	2,212	281	162	69	6	4,617	528	1
千葉	53,500	53,100	400	14	124	1,540	1,964	109	88	1,000	766	－	415	158	－	－	－	4,077	▲ 1,438	27
東京	111	112	▲ 1	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
神奈川	2,780	2,840	▲ 60	23	－	－	15	7	－	6	2	－	1	3	2	0	－	21	6	－
新潟	104,400	108,600	▲ 4,200	1,722	5,224	7,001	3,181	1,176	797	641	566	0	221	2,787	257	664	－	14,111	▲ 1,255	4
富山	33,400	33,700	▲ 300	708	1,525	1,428	2,285	377	338	1,068	502	－	2,367	3,067	280	288	19	9,734	▲ 1,235	1
石川	21,300	22,100	▲ 800	223	1,467	536	315	27	126	63	98	－	867	694	29	157	－	2,599	▲ 524	－
福井	23,900	23,300	600	561	696	616	1,041	300	155	472	113	－	4,183	41	32	493	－	6,407	▲ 1,306	－
山梨	4,580	4,560	20	68	－	40	50	－	16	11	23	－	32	83	13	122	－	341	▲ 35	－
長野	30,200	30,000	200	906	217	359	522	196	33	90	204	－	2,017	467	445	1,815	0	5,624	▲ 630	15
岐阜	21,000	20,800	200	174	102	1,080	1,632	66	78	1,206	282	－	3,504	215	533	221	14	7,199	▲ 510	5
静岡	14,700	14,700	0	132	－	111	443	1	12	170	260	－	138	23	40	27	－	782	▲ 108	0
愛知	25,400	25,700	▲ 300	108	229	660	1,462	41	316	978	127	－	5,028	45	152	3	8	7,359	▲ 334	－
三重	26,000	25,700	300	150	86	135	958	93	26	550	288	－	5,977	99	198	11	4	7,381	▲ 1,053	－
滋賀	30,400	29,300	1,100	196	223	232	836	181	41	339	275	－	6,912	468	174	114	17	8,751	▲ 1,511	0
京都	13,000	13,200	▲ 200	129	－	397	177	2	11	44	120	－	243	193	45	137	－	1,192	▲ 57	6
大阪	4,000	4,100	▲ 100	24	－	0	7	－	1	1	5	－	1	5	0	－	－	13	▲ 2	0
兵庫	34,000	33,600	400	4,829	－	583	1,074	45	59	190	776	3	1,616	1,252	691	87	7	5,310	▲ 551	7
奈良	7,510	7,750	▲ 240	78	－	12	59	－	14	7	38	－	67	29	5	2	0	174	4	2
和歌山	5,610	5,600	10	11	－	－	3	－	1	2	0	－	3	7	2	2	－	16	▲ 8	－
鳥取	12,100	12,000	100	162	76	19	680	23	0	289	368	－	81	409	710	247	－	2,147	▲ 264	6
島根	16,200	16,100	100	199	24	104	937	0	5	324	609	0	196	379	377	245	6	2,246	▲ 320	1
岡山	28,200	28,100	100	1,319	36	90	776	149	41	167	419	－	711	584	758	88	－	3,008	▲ 588	3
広島	20,200	20,200	0	777	11	232	717	40	80	78	518	0	303	138	779	215	－	2,383	▲ 134	2
山口	16,600	16,300	300	557	－	765	840	92	14	342	392	－	778	506	681	27	0	3,596	▲ 462	4
徳島	10,300	10,300	0	70	62	3	260	27	4	113	116	－	32	1	70	1	－	366	▲ 127	－
香川	10,100	10,100	0	7	－	57	355	29	8	17	301	－	1,070	18	214	8	－	1,722	▲ 42	－
愛媛	12,900	12,700	200	28	－	42	251	－	3	89	159	－	353	204	163	1	－	1,014	▲ 247	－
高知	10,700	10,500	200	97	3	62	584	－	18	264	302	－	2	39	104	0	－	792	▲ 273	6
福岡	35,300	34,500	800	402	7	192	2,640	－	451	408	1,782	－	1,047	6,090	359	40	1	10,368	▲ 1,224	24
佐賀	24,600	23,700	900	125	97	365	1,838	12	33	291	1,502	－	292	5,671	362	9	1	8,539	▲ 845	6
長崎	9,450	9,460	▲ 10	16	－	4	1,302	9	3	44	1,244	2	81	127	1,509	32	0	3,056	▲ 282	6
熊本	33,200	31,900	1,300	53	187	241	7,629	17	105	357	7,150	－	630	1,462	－	－	－	9,962	▲ 3,415	28
大分	19,200	18,900	300	23	18	136	2,913	7	155	707	2,044	－	586	675	788	84	1	5,183	▲ 570	5
宮崎	14,100	13,500	600	1	23	1,703	6,661	10	17	508	6,095	30	16	160	2,576	34	0	11,151	▲ 835	3
鹿児島	18,000	17,600	400	1	－	926	3,162	－	7	200	2,954	0	91	184	1,142	91	1	5,597	▲ 700	3
沖縄	600	597	3	－	－	23	42	－	1	2	39	－	－	－	18	－	－	83	▲ 8	－

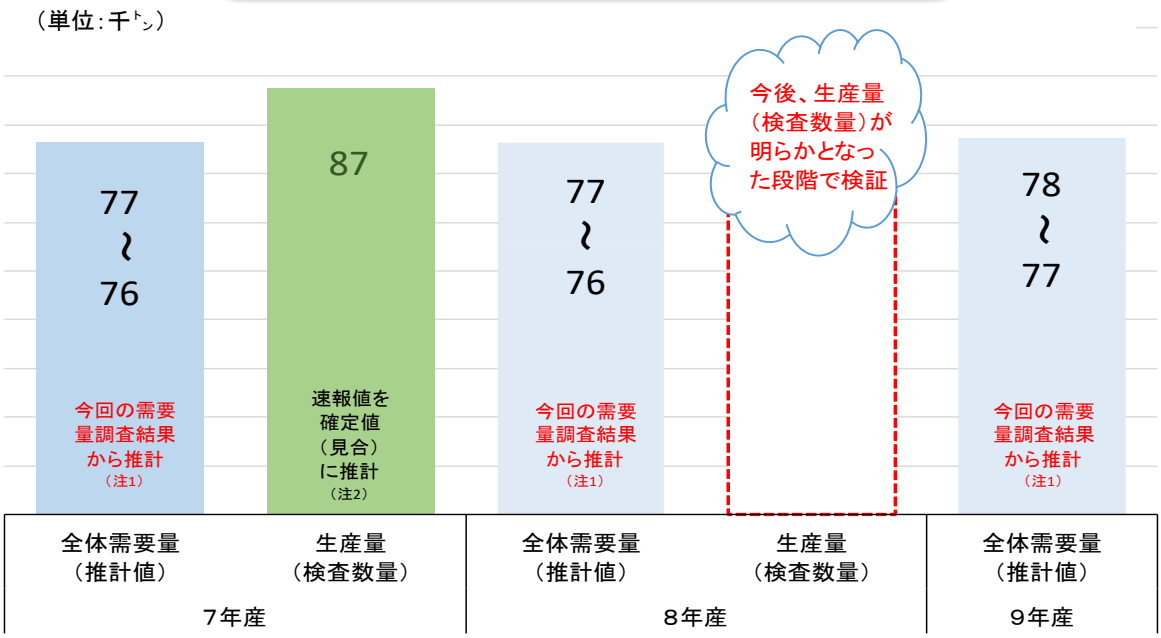
注１：主食用米は統計部公表の都道府県別の主食用米の面積。
　２：酒造好適米は、農産物規格規程（平成13年２月28日農林水産省告示第244号）に規定する醸造用玄米のうち、新市場開拓用米に該当するものを除く。
　３：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。
　４：加工用米及び新規需要米は、取組計画の届出面積。
　　なお、新規需要米のうちその他は、青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの。以下同じ）の面積。
　５：麦、大豆、飼料作物、そば及びなたねは、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
　６：８年産畑地化面積は、８年度に畑地化促進事業で採択された面積。
　７：令和８年８月千葉豪雨及び令和８年熊本地震の影響に伴い、８年産の作付状況の全国値の算出に当たって、千葉県及び熊本県の各品目の６月末時点作付意向を集計対象としており、今後、確定値を公表見込み。
　　ただし、６月末時点では、新規需要米のうち青刈り稲・わら専用稲、飼料作物、そば及びなたねの作付意向は非公表であったため、当該４品目の全国値の算出に当たって、両県は集計対象から除外している。
　８：単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

酒造好適米の全体需給の推計

農林水産省が本年７月に行った「酒造好適米等の需要量調査」の結果をまとめました。
より詳細な調査結果の内容は、下記ＵＲＬよりご参照ください。
また、令和８年１０月５日に「日本酒原料米の安定取引に向けた情報交換会」を開催したところであり、その概要については、同ＵＲＬに追って掲載します。
【 https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html 】

- 今回の需要量調査によると、令和７年産の全体需要量（推計値）は76～77千㌧程度、令和８年産の全体需要量（推計値）は76～77千㌧程度、令和９年産の全体需要量（推計値）は77～78千㌧程度と見込まれます。
- 令和７年産については、生産量（推計値）が全体需要量（推計値）を10～11千㌧程度上回っているものの、生産及び実需の関係者からは、実際には集荷量のほぼ全てが酒造メーカーと結び付いており、過剰感はないとの声が多く、その差は全体需要量を聞き取り結果（回答率約６割）から推計していることによるものと考えられます。
- 令和９年産については、令和８年産の生産動向及び酒造メーカーからの最新の需要動向等を踏まえ、各産地において、今後、全体需要量が変動する場合があることに留意するとともに、引き続き需要に応じた生産に取り組むことが重要です。

酒造好適米（醸造用玄米）の全体需給の状況



注1： 各年産の全体需要量（今回推計値）は、今回の需要量調査の数量ベース回答率が、令和6年産酒造好適米の全体需要量（80～81千㌧）と今回調査の令和6年産の需要量（約58千㌧）から約71～73%と推計されるため、各年産の今回調査結果の需要量を当該割合で除することにより算出。
注2： 生産量は、農産物検査数量（醸造用玄米）の値。ただし、令和7年産は、令和8年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計。

令和８年度酒造好適米等の需要量調査結果の概要

・　昨年に引き続き、酒造好適米の需要量を把握するため、日本酒の酒造メーカーを対象として本年７月に需要量調査を実施しました。

調査の概要

	令和７年度	令和８年度
調査期間	令和７年８月	令和８年７月
調査対象メーカー数	1,228社	1,190社
回答酒造メーカー数	780社	744社
回答率（数量ベース）	73～74%	71～73%

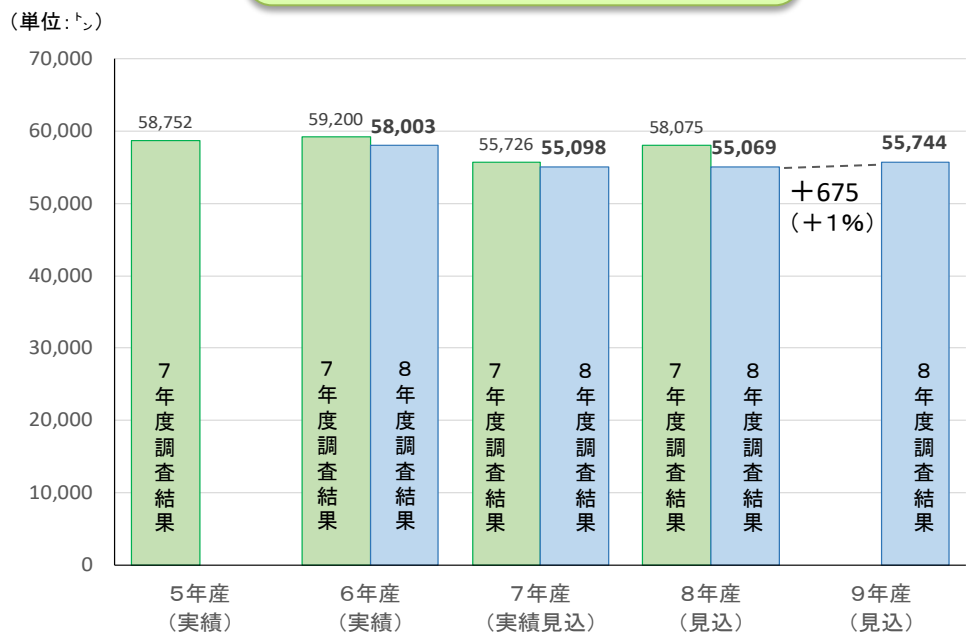
酒造好適米の需要量調査結果

・　今年度の酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの令和９年産酒造好適米の需要見込みは、合計で56千㌧と令和８年産に比べて＋１%増加するという結果になりました。

・　令和８年産の需要量は、昨年度の需要量調査においては、令和７年産に比べて＋４%でしたが、今年度の需要量調査においては、令和７年産と同程度となっています。

・　令和９年産の生産に当たっては、各産地において、令和８年産の生産動向及び酒造メーカーからの最新の需要動向等を踏まえ、生産者と実需者が連携し、令和９年産の作付計画に反映する必要があります。

酒造好適米の需要量調査結果

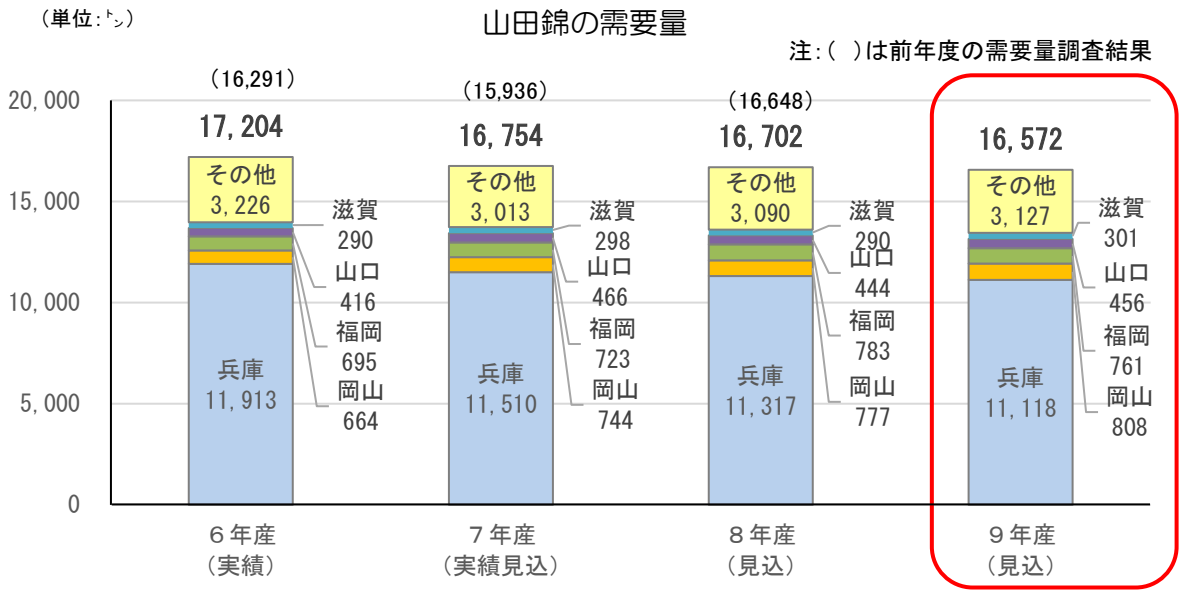


注：7年度調査、8年度調査は、それぞれ客対数が異なるため、直接比較できないことに留意。

主な酒造好適米の需要量（酒造メーカーからの回答分）

山田錦

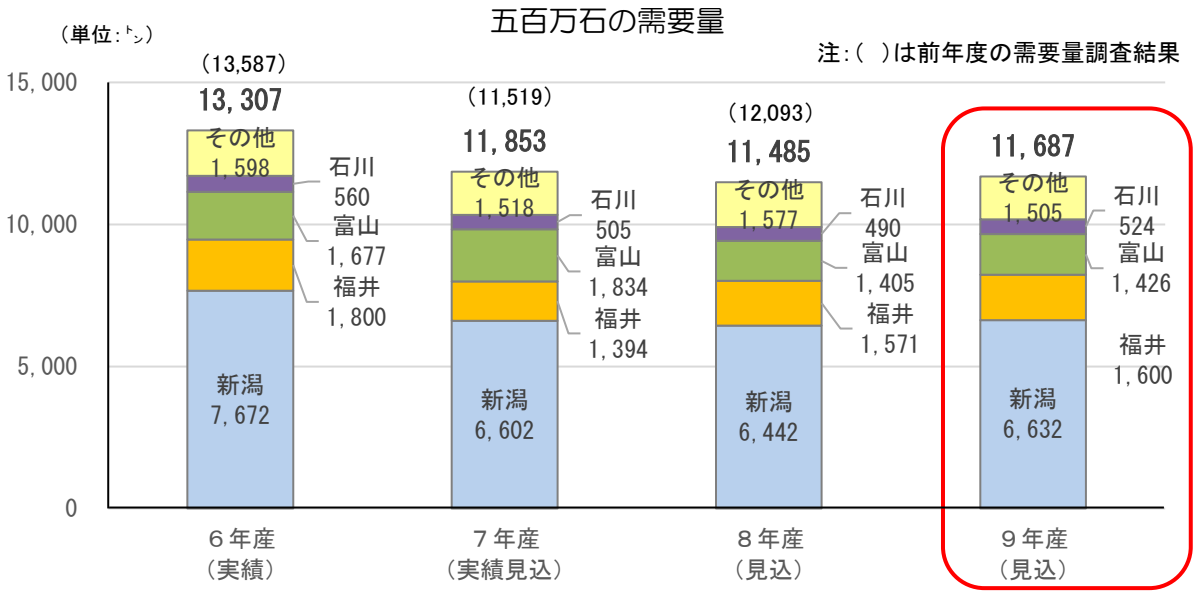
○　令和９年産の山田錦の需要量は、令和８年産に比べて▲１％程度となっています。
○　令和８年産の山田錦の需要量は、昨年度の需要量調査においては、令和７年産に比べて＋４％でしたが、今年度の需要量調査においては、令和７年産と同程度となっています。



【参考】山田錦の生産量（検査数量）　　令和８年度調査結果
６年産　33,842　７年産（推計値）　32,678

五百万石

○　令和９年産の五百万石の需要量は、令和８年産に比べて＋２％増加となっています。
○　令和８年産の五百万石の需要量は、令和６年産に比べて▲11％程度と大幅に減少した令和７年産からも▲３％と減少しています。



【参考】五百万石の生産量（検査数量）　　令和８年度調査結果
６年産　17,650　７年産（推計値）　14,380

日本酒の国内出荷状況

○　日本酒の国内出荷量は、他のアルコール飲料との競合などにより減少傾向で推移し、令和７年は約37万kℓまで減少しています。

○　令和８年（１－７月）においては、対前年同期比▲５％（特定名称酒は▲４％、一般酒は▲６％）となっています。

日本酒の国内出荷量の推移

（千kl）

	平成10年	15年	20年	25年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年（1～7月）	8年（1～7月）	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	368	194	184	95%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	141	73	70	96%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	18	9	8	92%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	47	25	24	97%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	55	29	28	97%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	21	10	10	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	228	120	113	94%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和７年は概算値。石川県のデータが令和５年12月以降一部未集計。
注１：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。
２：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出状況

○　日本酒の国内出荷が減少傾向にある中、輸出量は、海外での日本食ブーム等を背景に増加傾向で推移しています。

○　令和７年の輸出量は、中国等への輸出の増加により、対前年比＋８％と増加しています。また、令和８年１－８月の輸出量は、中国、韓国等への輸出減少により、対前年同期比▲４％となっています。

日本酒の輸出量の推移

（千kl）

	平成10年	15年	20年	25年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年（1～6月）	8年（1～6月）	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	31	34	22	21	96%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	8	8	5	5	96%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	5	7	4	4	91%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2	1	1	102%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	90%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	5	5	4	3	93%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	8	9	5	6	103%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

以上のほか、詳細な情報は、以下ＵＲＬにより「日本酒原料米をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果」を参照ください。
ＵＲＬ：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

１　米の民間在庫情報

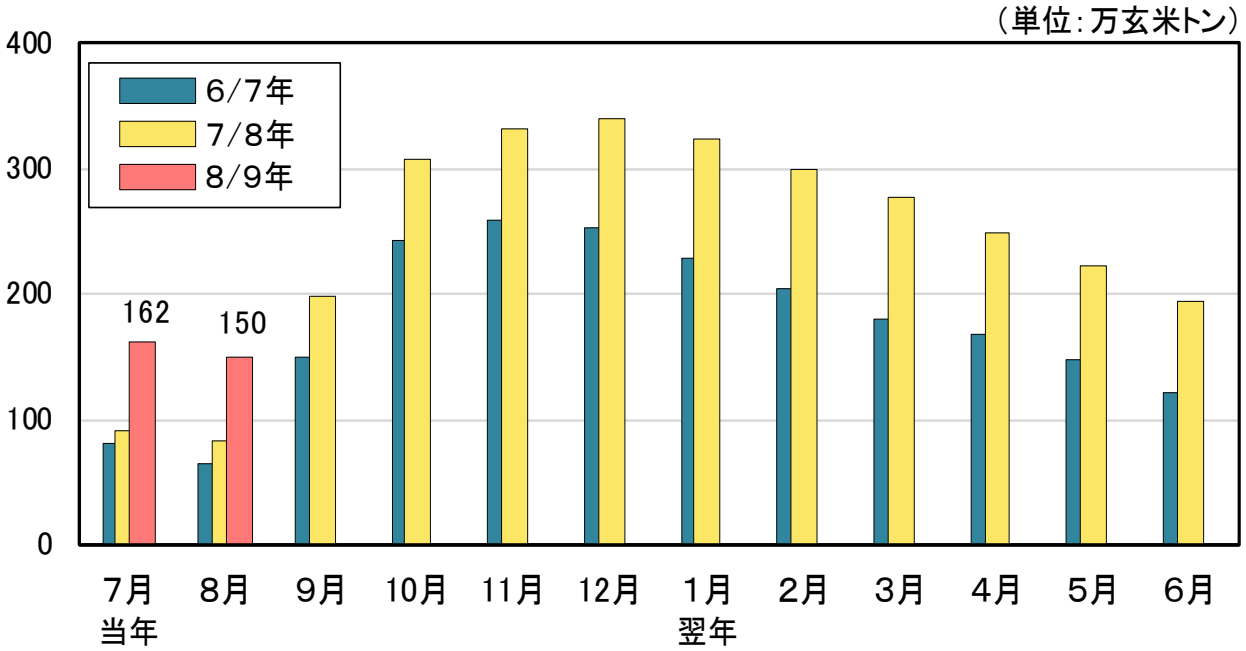
１　民間在庫の推移

（1）全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html 】

- 令和８年８月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差＋66万玄米トンの150万玄米トンとなっている。これは比較可能な平成20年以降で最大の増加量であり、かつ最も高い在庫水準。

※　出荷・販売段階別の在庫量は、「在庫-３、４」を参照。



資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
２　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
３　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
４　期間については、８/９年であれば、令和８年７月～９年６月である。
５　令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

【令和８年８月末民間在庫量のポイント】

- 令和８年８月末の民間在庫量は対前年同月＋66万玄米トンの150万玄米トンと、最も高い在庫水準。
- 段階別にみると、出荷段階は108万玄米トン、販売段階は42万玄米トンであり、販売段階の在庫量は例年の同時期（20～30万トン程度）に比べ高い水準で推移。

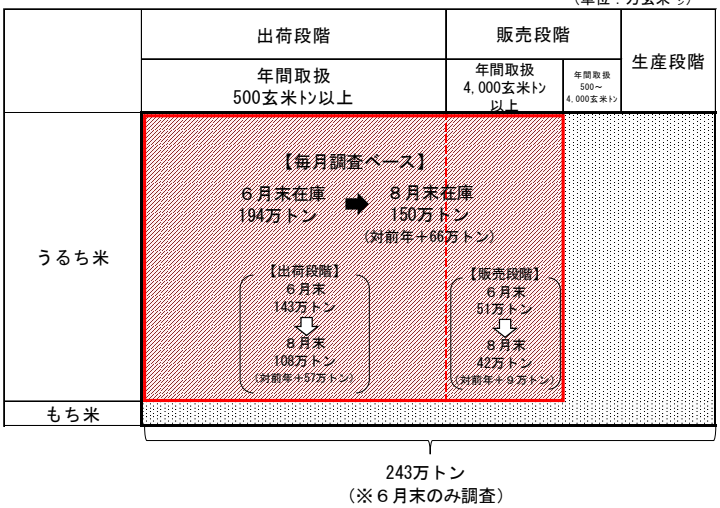
○出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）

（万玄米トン）

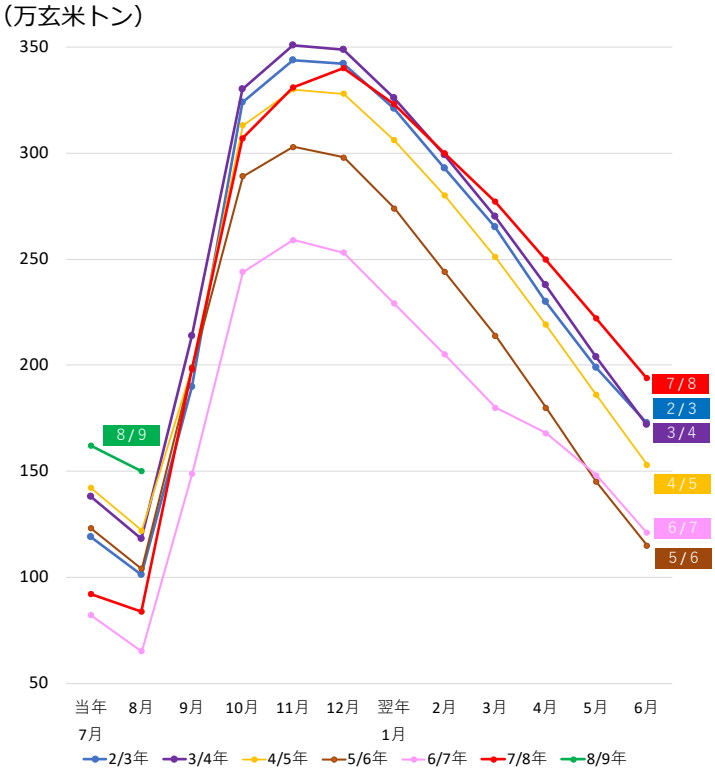
	出荷段階	販売段階	合計
７年８月末	51	33	84
前年差	+7	+12	+19
８年８月末	108	42	150
前年差	+57	+9	+66

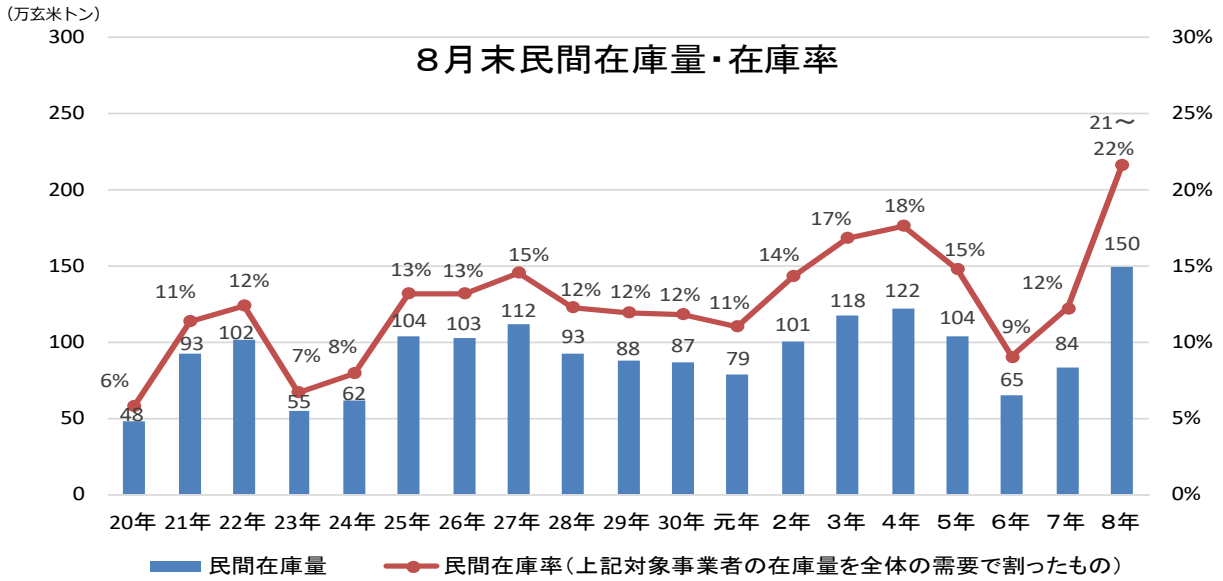
（参考）毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

（単位：万玄米ﾄﾝ）



○ 民間在庫量の月別の推移（うるち米）





※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
※出荷段階は玄米仕入数量が500ﾄﾝ以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000ﾄﾝ以上の卸売業者等を対象。
※令和８年の在庫率は、８/９年の需要見通し（693～711万玄米トン）により算出。

【全国段階の民間在庫の推移（うるち米）】

【出荷＋販売段階】

（単位：万玄米トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
２／３年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
２　年　産　米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
１年古米（元年産）	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
３／４年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
３　年　産　米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
１年古米（２年産）	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
４／５年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
４　年　産　米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
１年古米（３年産）	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
５／６年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
５　年　産　米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
１年古米（４年産）	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
６／７年	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲34	▲12	+3	+6
６　年　産　米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
１年古米（５年産）	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
７／８年	92	84	198	307	331	340	323	300	277	250	222	194
対前年差	+10	+19	+49	+63	+72	+87	+93	+95	+98	+81	+74	+73
７　年　産　米	0	16	146	262	292	309	297	278	257	233	208	182
１年古米（６年産）	83	63	44	36	30	22	17	15	12	10	8	7
８／９年	162	150										
対前年差	+70	+66										
８　年　産　米	0	16										
１年古米（７年産）	152	126										

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
２　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
３　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
４　期間については、８／９年であれば、令和８年７月～９年６月である。
５　年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と１年古米の計と一致しない。
６　令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

【出荷段階】

（単位：万玄米トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
２／３年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
２　年　産　米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
１年古米（元年産）	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
３／４年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
３　年　産　米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
１年古米（２年産）	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
４／５年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
４　年　産　米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
１年古米（３年産）	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
５／６年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
５　年　産　米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
１年古米（４年産）	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
６／７年	58	44	113	187	200	196	179	159	135	125	109	84
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	±0
６　年　産　米	0	9	90	172	189	190	175	156	133	119	95	76
１年古米（５年産）	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	7
７／８年	60	51	144	227	250	261	251	234	208	184	165	143
対前年差	+2	+7	+32	+41	+50	+65	+71	+74	+74	+59	+57	+59
７　年　産　米	0	10	117	209	236	251	242	226	203	180	161	140
１年古米（６年産）	56	40	26	16	12	8	7	6	5	4	3	2
８／９年	117	108										
対前年差	+57	+57										
８　年　産　米	0	13										
１年古米（７年産）	114	93										

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

【販売段階】

（単位：万玄米トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
２／３年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
２　年　産　米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
１年古米（元年産）	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
３／４年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
３　年　産　米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
１年古米（２年産）	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
４／５年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
４　年　産　米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
１年古米（３年産）	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
５／６年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
５　年　産　米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
１年古米（４年産）	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
６／７年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	40	37
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+2	+2	+6	+6
６　年　産　米	0	4	23	41	44	44	40	38	37	36	33	30
１年古米（５年産）	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	3
７／８年	32	33	53	80	81	79	72	67	69	65	57	51
対前年差	+8	+12	+17	+23	+22	+22	+22	+21	+24	+22	+18	+14
７　年　産　米	0	5	29	53	56	58	54	51	55	53	47	42
１年古米（６年産）	26	22	18	20	18	14	11	9	8	6	5	4
８／９年	45	42										
対前年差	+13	+9										
８　年　産　米	0	3										
１年古米（７年産）	37	33										

※本表の注意点は前頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

（2）産地別民間在庫の状況（速報）

	７年 ７月 ① （千玄米トン）	７年 ８月 ② （千玄米トン）	８年 ７月 ③ （千玄米トン）	対前年 同月差 ④=③-① （千玄米トン）	対前年 同月比 ⑤=③/① （％）	８年 ８月 ⑥ （千玄米トン）	対前月差 ⑦=⑥-③ （千玄米トン）	対前年 同月差 ⑧=⑥-② （千玄米トン）	対前年 同月比 ⑨=⑥/② （％）
北海道	102.7	75.4	140.1	+ 37.5	+ 36.5%	113.3	▲ 26.8	+ 37.9	+ 50.3%
青森	57.9	38.5	78.2	+ 20.3	+ 35.1%	63.0	▲ 15.2	+ 24.4	+ 63.4%
岩手	42.0	33.2	76.9	+ 34.9	+ 83.2%	67.5	▲ 9.4	+ 34.2	+ 103.0%
宮城	63.9	47.7	89.9	+ 26.0	+ 40.7%	74.8	▲ 15.0	+ 27.1	+ 56.8%
秋田	62.6	43.3	134.1	+ 71.5	+ 114.3%	110.8	▲ 23.3	+ 67.5	+ 155.8%
山形	75.7	61.2	100.5	+ 24.8	+ 32.8%	82.9	▲ 17.6	+ 21.7	+ 35.5%
福島	67.6	47.8	140.5	+ 72.9	+ 107.9%	117.6	▲ 22.9	+ 69.8	+ 146.1%
茨城	22.8	39.8	56.1	+ 33.3	+ 146.6%	61.6	5.5	+ 21.8	+ 54.9%
栃木	41.3	30.2	83.3	+ 42.0	+ 101.6%	71.3	▲ 12.0	+ 41.1	+ 136.3%
群馬	7.7	6.5	19.3	+ 11.6	+ 150.7%	17.9	▲ 1.4	+ 11.4	+ 176.0%
埼玉	5.3	4.5	18.3	+ 13.1	+ 249.0%	16.4	▲ 1.9	+ 11.9	+ 263.4%
千葉	12.3	65.9	26.3	+ 14.0	+ 114.0%	73.2	46.9	+ 7.3	+ 11.0%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	－	0.0	0.0	+ 0.0	－
神奈川	0.3	0.3	0.3	+ 0.0	▲ 7.1%	0.2	▲ 0.1	+ 0.0	▲ 13.8%
山梨	1.4	1.2	1.9	+ 0.5	+ 34.1%	1.5	▲ 0.3	+ 0.3	+ 25.3%
長野	21.3	16.8	30.9	+ 9.6	+ 44.9%	26.7	▲ 4.2	+ 9.9	+ 58.7%
静岡	4.5	7.7	7.3	+ 2.8	+ 61.4%	9.7	2.4	+ 2.0	+ 26.4%
新潟	74.8	53.4	141.2	+ 66.4	+ 88.8%	119.1	▲ 22.1	+ 65.7	+ 123.1%
富山	28.3	25.2	36.7	+ 8.4	+ 29.7%	31.2	▲ 5.5	+ 6.0	+ 23.8%
石川	17.2	21.6	26.6	+ 9.4	+ 54.9%	29.7	3.1	+ 8.1	+ 37.5%
福井	16.0	21.5	23.5	+ 7.4	+ 46.5%	33.1	9.6	+ 11.6	+ 53.7%
岐阜	7.8	7.7	20.1	+ 12.3	+ 157.4%	19.5	▲ 0.5	+ 11.8	+ 152.8%
愛知	8.6	9.5	16.8	+ 8.2	+ 95.7%	17.4	0.6	+ 8.0	+ 84.1%
三重	6.5	15.3	13.6	+ 7.2	+ 110.8%	26.0	12.4	+ 10.8	+ 70.5%
滋賀	10.6	12.7	32.0	+ 21.4	+ 202.1%	32.3	0.3	+ 19.6	+ 153.9%
京都	2.6	1.9	4.7	+ 2.1	+ 83.8%	3.8	▲ 0.9	+ 1.9	+ 101.6%
大阪	0.1	0.1	0.3	+ 0.2	+ 173.5%	0.2	▲ 0.1	+ 0.2	+ 205.2%
兵庫	12.6	10.4	23.5	+ 10.9	+ 85.9%	19.9	▲ 3.6	+ 9.5	+ 91.7%
奈良	1.5	1.2	3.7	+ 2.2	+ 141.6%	3.3	▲ 0.4	+ 2.1	+ 184.1%
和歌山	0.4	0.4	1.0	+ 0.6	+ 132.9%	0.9	▲ 0.2	+ 0.5	+ 130.8%
鳥取	9.9	9.0	20.6	+ 10.8	+ 108.7%	18.4	▲ 2.2	+ 9.4	+ 104.6%
島根	7.0	5.6	14.6	+ 7.6	+ 108.7%	12.8	▲ 1.8	+ 7.2	+ 128.2%
岡山	19.1	14.9	29.8	+ 10.6	+ 55.5%	23.3	▲ 6.4	+ 8.4	+ 56.7%
広島	8.0	6.2	13.8	+ 5.8	+ 72.4%	12.0	▲ 1.8	+ 5.8	+ 94.5%
山口	8.8	7.6	16.8	+ 8.0	+ 91.0%	15.2	▲ 1.6	+ 7.7	+ 101.2%
徳島	1.5	5.9	5.3	+ 3.7	+ 242.0%	8.9	3.7	+ 3.0	+ 50.0%
香川	3.6	3.2	6.8	+ 3.1	+ 86.4%	6.1	▲ 0.7	+ 2.8	+ 87.3%
愛媛	1.9	3.0	5.6	+ 3.6	+ 186.2%	7.4	1.9	+ 4.4	+ 148.6%
高知	1.8	7.7	5.0	+ 3.2	+ 172.8%	11.0	6.0	+ 3.3	+ 42.7%
福岡	12.5	9.4	27.1	+ 14.6	+ 116.3%	20.4	▲ 6.7	+ 11.0	+ 116.2%
佐賀	8.4	7.3	21.7	+ 13.2	+ 157.2%	20.5	▲ 1.1	+ 13.2	+ 181.1%
長崎	2.6	2.6	4.4	+ 1.8	+ 69.7%	4.0	▲ 0.4	+ 1.4	+ 52.9%
熊本	9.8	9.5	27.2	+ 17.4	+ 176.4%	25.9	▲ 1.3	+ 16.4	+ 173.2%
大分	3.8	3.6	9.4	+ 5.6	+ 148.6%	8.9	▲ 0.5	+ 5.3	+ 148.6%
宮崎	3.0	4.7	4.1	+ 1.1	+ 38.2%	8.0	3.9	+ 3.2	+ 68.7%
鹿児島	6.8	7.0	14.3	+ 7.5	+ 110.2%	14.1	▲ 0.2	+ 7.2	+ 102.8%
沖縄	0.4	0.5	0.6	+ 0.2	+ 46.8%	0.5	▲ 0.1	+ 0.0	▲ 0.8%
全国	92万トン	84万トン	162万トン	+ 70万トン	+ 75.9%	150万トン	▲ 12万トン	+ 66万トン	+ 78.6%

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

２　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

３　売り渡した政府備蓄米の数量を含む。

（3）令和７・８年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	140.1	113.3										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	134.6	109.2										
	出荷段階	104.8	85.1										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	102.5	83.3										
	販売段階	35.3	28.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	32.2	26.0										
青森	出荷＋販売段階	78.2	63.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	76.4	61.6										
	出荷段階	55.4	42.9										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	54.8	42.3										
	販売段階	22.8	20.1										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	21.6	19.3										
岩手	出荷＋販売段階	76.9	67.5										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	73.2	64.1										
	出荷段階	57.1	47.7										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	55.9	46.6										
	販売段階	19.7	19.7										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	17.3	17.6										
宮城	出荷＋販売段階	89.9	74.8										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	87.9	73.3										
	出荷段階	68.7	57.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	68.3	56.7										
	販売段階	21.1	17.8										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	19.6	16.7										
秋田	出荷＋販売段階	134.1	110.8										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	129.9	107.0										
	出荷段階	102.9	82.4										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	100.9	80.7										
	販売段階	31.2	28.4										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	28.9	26.4										

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
　　２　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
　　３　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
　　４　令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

（山形から埼玉）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷＋販売段階	100.5	82.9										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	95.1	78.5										
	出荷段階	81.4	65.5										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	79.8	64.1										
	販売段階	19.2	17.4										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	15.3	14.4										
福島	出荷＋販売段階	140.5	117.6										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	137.2	114.9										
	出荷段階	102.9	82.9										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	101.8	81.9										
	販売段階	37.7	34.7										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	35.5	33.0										
茨城	出荷＋販売段階	56.1	61.6										
	8年産米		16.5										
	1年古米（7年産）	53.6	42.9										
	出荷段階	28.5	35.0										
	8年産米		12.7										
	1年古米（7年産）	28.2	22.0										
	販売段階	27.6	26.6										
	8年産米		3.8										
	1年古米（7年産）	25.5	20.9										
栃木	出荷＋販売段階	83.3	71.3										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	81.8	70.3										
	出荷段階	58.8	50.7										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	58.5	50.5										
	販売段階	24.5	20.7										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	23.4	19.8										
群馬	出荷＋販売段階	19.3	17.9										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	18.8	17.6										
	出荷段階	16.8	15.5										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	16.8	15.5										
	販売段階	2.5	2.4										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	2.0	2.1										
埼玉	出荷＋販売段階	18.3	16.4										
	8年産米		0.8										
	1年古米（7年産）	18.2	15.5										
	出荷段階	12.7	11.4										
	8年産米		0.7										
	1年古米（7年産）	12.7	10.6										
	販売段階	5.6	5.0										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	5.4	4.9										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（千葉から静岡）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	26.3	73.2										
	8年産米		51.8										
	1年古米（7年産）	25.4	20.6										
	出荷段階	11.5	56.8										
	8年産米		49.2										
	1年古米（7年産）	11.5	7.6										
	販売段階	14.8	16.4										
	8年産米		2.7										
	1年古米（7年産）	13.9	13.0										
東京	出荷＋販売段階	0.0	0.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.0	0.0										
	出荷段階												
	8年産米												
	1年古米（7年産）												
	販売段階	0.0	0.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.0	0.0										
神奈川	出荷＋販売段階	0.3	0.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.3	0.2										
	出荷段階	0.2	0.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.2	0.1										
	販売段階	0.1	0.1										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.1	0.1										
山梨	出荷＋販売段階	1.9	1.5										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	1.7	1.3										
	出荷段階	1.5	1.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	1.4	1.1										
	販売段階	0.3	0.3										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.2	0.2										
長野	出荷＋販売段階	30.9	26.7										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	30.5	26.4										
	出荷段階	24.3	20.6										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	24.3	20.6										
	販売段階	6.6	6.1										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	6.2	5.8										
静岡	出荷＋販売段階	7.3	9.7										
	8年産米		3.5										
	1年古米（7年産）	6.9	5.8										
	出荷段階	4.6	5.1										
	8年産米		1.5										
	1年古米（7年産）	4.6	3.7										
	販売段階	2.7	4.5										
	8年産米		2.0										
	1年古米（7年産）	2.3	2.1										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（新潟から愛知）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	141.2	119.1										
	8年産米		3.8										
	1年古米（7年産）	136.6	111.2										
	出荷段階	114.9	95.8										
	8年産米		3.5										
	1年古米（7年産）	112.3	89.9										
	販売段階	26.3	23.3										
	8年産米		0.3										
	1年古米（7年産）	24.3	21.3										
富山	出荷＋販売段階	36.7	31.2										
	8年産米		3.3										
	1年古米（7年産）	35.9	27.1										
	出荷段階	28.2	23.5										
	8年産米		2.6										
	1年古米（7年産）	28.2	20.9										
	販売段階	8.5	7.7										
	8年産米		0.7										
	1年古米（7年産）	7.7	6.2										
石川	出荷＋販売段階	26.6	29.7										
	8年産米		7.4										
	1年古米（7年産）	25.6	21.4										
	出荷段階	16.2	20.1										
	8年産米		5.7										
	1年古米（7年産）	15.6	13.8										
	販売段階	10.4	9.6										
	8年産米		1.7										
	1年古米（7年産）	10.0	7.6										
福井	出荷＋販売段階	23.5	33.1										
	8年産米		14.1										
	1年古米（7年産）	23.0	18.6										
	出荷段階	13.9	17.3										
	8年産米		5.7										
	1年古米（7年産）	13.8	11.5										
	販売段階	9.6	15.8										
	8年産米		8.4										
	1年古米（7年産）	9.2	7.1										
岐阜	出荷＋販売段階	20.1	19.5										
	8年産米		1.7										
	1年古米（7年産）	19.5	17.3										
	出荷段階	14.6	13.4										
	8年産米		1.5										
	1年古米（7年産）	14.5	11.9										
	販売段階	5.5	6.2										
	8年産米		0.2										
	1年古米（7年産）	5.0	5.5										
愛知	出荷＋販売段階	16.8	17.4										
	8年産米		3.2										
	1年古米（7年産）	16.6	14.0										
	出荷段階	14.2	14.6										
	8年産米		2.8										
	1年古米（7年産）	14.1	11.8										
	販売段階	2.6	2.8										
	8年産米		0.4										
	1年古米（7年産）	2.5	2.2										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（三重から奈良）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	13.6	26.0										
	8年産米		15.1										
	1年古米（7年産）	13.1	10.5										
	出荷段階	7.7	19.4										
	8年産米		13.5										
	1年古米（7年産）	7.4	5.6										
	販売段階	5.9	6.7										
	8年産米		1.6										
	1年古米（7年産）	5.6	4.9										
滋賀	出荷＋販売段階	32.0	32.3										
	8年産米		5.6										
	1年古米（7年産）	30.6	25.4										
	出荷段階	27.2	27.7										
	8年産米		5.2										
	1年古米（7年産）	26.7	22.0										
	販売段階	4.8	4.6										
	8年産米		0.4										
	1年古米（7年産）	3.9	3.3										
京都	出荷＋販売段階	4.7	3.8										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	4.7	3.7										
	出荷段階	4.2	3.2										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	4.2	3.2										
	販売段階	0.6	0.6										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.5	0.5										
大阪	出荷＋販売段階	0.3	0.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.3	0.2										
	出荷段階	0.3	0.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.3	0.2										
	販売段階	0.0	0.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.0	0.0										
兵庫	出荷＋販売段階	23.5	19.9										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	23.1	19.5										
	出荷段階	20.5	17.2										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	20.3	17.0										
	販売段階	3.0	2.7										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	2.8	2.5										
奈良	出荷＋販売段階	3.7	3.3										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	3.7	3.3										
	出荷段階	2.2	2.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	2.2	2.0										
	販売段階	1.6	1.3										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	1.5	1.3										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（和歌山から山口）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	1.0	0.9										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	1.0	0.8										
	出荷段階	0.4	0.3										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.4	0.3										
	販売段階	0.6	0.6										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	0.6	0.5										
鳥取	出荷＋販売段階	20.6	18.4										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	18.9	17.1										
	出荷段階	16.2	14.7										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	15.4	14.1										
	販売段階	4.4	3.7										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	3.5	3.0										
島根	出荷＋販売段階	14.6	12.8										
	8年産米		0.9										
	1年古米（7年産）	14.2	11.7										
	出荷段階	12.0	10.8										
	8年産米		0.9										
	1年古米（7年産）	12.0	9.8										
	販売段階	2.6	2.0										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	2.2	1.8										
岡山	出荷＋販売段階	29.8	23.3										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	28.8	22.6										
	出荷段階	23.5	18.8										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	23.5	18.8										
	販売段階	6.2	4.5										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	5.3	3.9										
広島	出荷＋販売段階	13.8	12.0										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	13.0	11.3										
	出荷段階	7.7	6.5										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	7.5	6.4										
	販売段階	6.1	5.4										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	5.5	4.9										
山口	出荷＋販売段階	16.8	15.2										
	8年産米		0.5										
	1年古米（7年産）	15.9	14.1										
	出荷段階	15.1	13.7										
	8年産米		0.4										
	1年古米（7年産）	14.7	13.0										
	販売段階	1.7	1.5										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	1.2	1.0										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（徳島から佐賀）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	5.3	8.9										
	8年産米		4.4										
	1年古米（7年産）	4.8	4.0										
	出荷段階	2.1	5.8										
	8年産米		3.9										
	1年古米（7年産）	2.1	1.9										
	販売段階	3.1	3.1										
	8年産米		0.6										
	1年古米（7年産）	2.6	2.1										
香川	出荷＋販売段階	6.8	6.1										
	8年産米		0.6										
	1年古米（7年産）	6.4	5.1										
	出荷段階	5.5	4.3										
	8年産米												
	1年古米（7年産）	5.5	4.3										
	販売段階	1.3	1.8										
	8年産米		0.6										
	1年古米（7年産）	0.9	0.8										
愛媛	出荷＋販売段階	5.6	7.4										
	8年産米		2.6										
	1年古米（7年産）	5.3	4.6										
	出荷段階	4.7	6.3										
	8年産米		2.3										
	1年古米（7年産）	4.5	3.9										
	販売段階	0.8	1.1										
	8年産米		0.4										
	1年古米（7年産）	0.8	0.7										
高知	出荷＋販売段階	5.0	11.0										
	8年産米	0.6	7.1										
	1年古米（7年産）	4.0	3.6										
	出荷段階	2.6	7.4										
	8年産米	0.3	5.2										
	1年古米（7年産）	2.2	2.2										
	販売段階	2.4	3.6										
	8年産米	0.3	1.9										
	1年古米（7年産）	1.8	1.4										
福岡	出荷＋販売段階	27.1	20.4										
	8年産米		0.9										
	1年古米（7年産）	25.2	17.9										
	出荷段階	21.9	15.1										
	8年産米		0.3										
	1年古米（7年産）	21.0	14.1										
	販売段階	5.2	5.3										
	8年産米		0.7										
	1年古米（7年産）	4.2	3.7										
佐賀	出荷＋販売段階	21.7	20.5										
	8年産米	0.2	1.2										
	1年古米（7年産）	21.1	19.0										
	出荷段階	19.3	18.4										
	8年産米	0.1	1.1										
	1年古米（7年産）	19.1	17.3										
	販売段階	2.4	2.1										
	8年産米	0.0	0.1										
	1年古米（7年産）	2.0	1.8										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

（長崎から沖縄）

（単位：千玄米トン）

		8年7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	4.4	4.0										
	8年産米		0.6										
	1年古米（7年産）	4.1	3.3										
	出荷段階	3.7	3.5										
	8年産米		0.6										
	1年古米（7年産）	3.5	2.9										
	販売段階	0.8	0.5										
	8年産米		0.0										
	1年古米（7年産）	0.6	0.4										
熊本	出荷＋販売段階	27.2	25.9										
	8年産米	0.1	3.0										
	1年古米（7年産）	26.8	22.6										
	出荷段階	19.3	17.8										
	8年産米		1.5										
	1年古米（7年産）	19.3	16.3										
	販売段階	7.9	8.1										
	8年産米	0.1	1.6										
	1年古米（7年産）	7.5	6.2										
大分	出荷＋販売段階	9.4	8.9										
	8年産米		0.9										
	1年古米（7年産）	8.9	7.5										
	出荷段階	5.5	5.4										
	8年産米		0.8										
	1年古米（7年産）	5.3	4.4										
	販売段階	3.9	3.5										
	8年産米		0.1										
	1年古米（7年産）	3.6	3.2										
宮崎	出荷＋販売段階	4.1	8.0										
	8年産米	1.7	5.9										
	1年古米（7年産）	2.3	2.0										
	出荷段階	0.5	4.5										
	8年産米	0.3	4.4										
	1年古米（7年産）	0.2	0.1										
	販売段階	3.6	3.5										
	8年産米	1.4	1.6										
	1年古米（7年産）	2.1	1.8										
鹿児島	出荷＋販売段階	14.3	14.1										
	8年産米	0.4	1.1										
	1年古米（7年産）	11.8	10.9										
	出荷段階	6.7	7.0										
	8年産米	0.1	0.7										
	1年古米（7年産）	6.6	6.2										
	販売段階	7.6	7.2										
	8年産米	0.3	0.4										
	1年古米（7年産）	5.2	4.7										
沖縄	出荷＋販売段階	0.6	0.5										
	8年産米	0.6	0.5										
	1年古米（7年産）	0.0	0.0										
	出荷段階	0.4	0.3										
	8年産米	0.4	0.3										
	1年古米（7年産）												
	販売段階	0.2	0.1										
	8年産米	0.2	0.1										
	1年古米（7年産）	0.0	0.0										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

２　米の価格情報

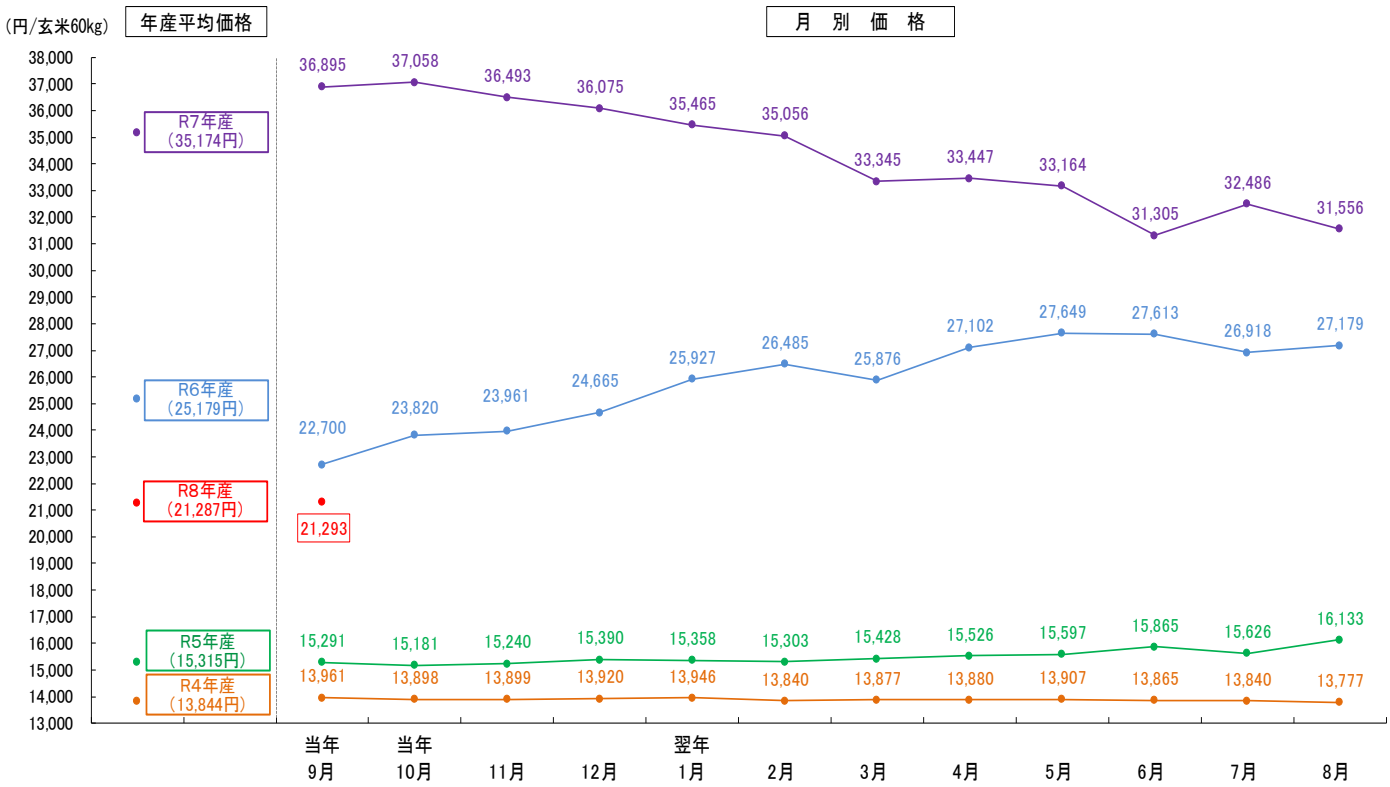
１　相対取引価格・数量

相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html 】

（１）年産別の相対取引価格（速報）

- 令和８年産米の令和８年９月の相対取引価格は、全銘柄平均で21,293円/玄米60kgとなり、対前年同月▲15,602円（▲42%）、対前々年同月▲1,407円（▲６%）となったところ。
- 取引数量は、5.4万トンとなり、対前年同月比▲66%となったところ。令和７年産米の取引も継続していることなどから、例年に比べ新穀である令和８年産米の取引数量は少ない。
- 年産平均価格は21,287円/玄米60kgとなり、対前年▲13,887円（▲39%）、対前々年▲3,892円（▲15%）となった。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）

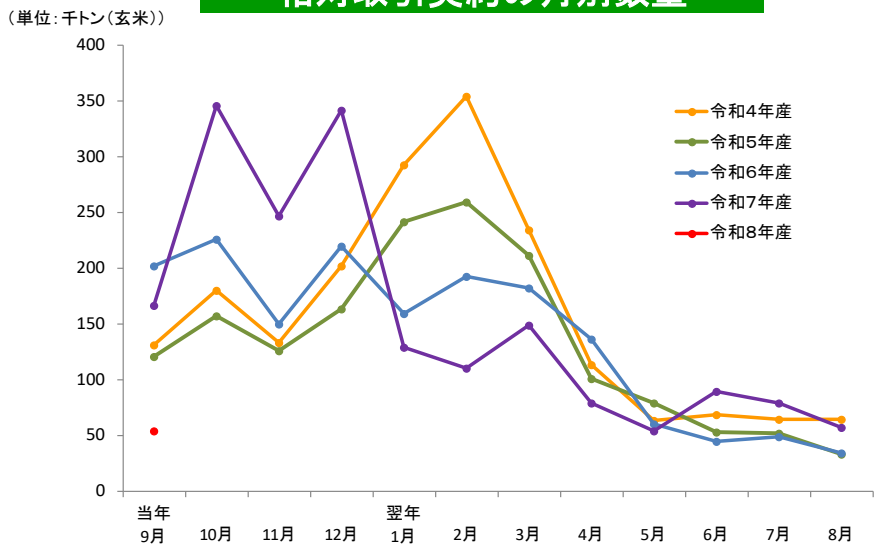


資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注１：運賃、包装代、消費税相当額を含む１等米の価格である。
　２：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（７年産及び８年産は出回りから令和８年９月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

（参考）相対取引契約数量の推移

- 令和８年産米の令和８年９月の相対取引契約数量は、5.4万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差▲12.2万トンの5.8万トンとなったところ。

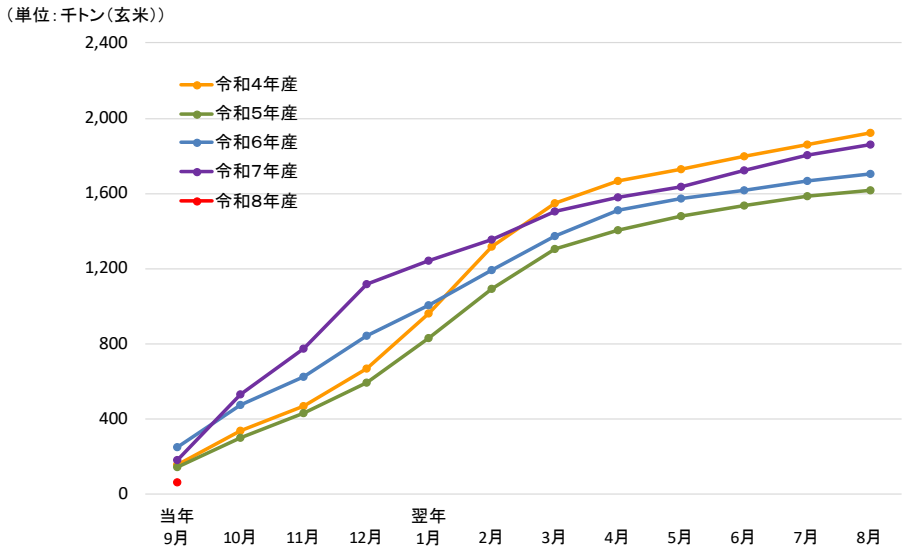
相対取引契約の月別数量



（単位：千トン（玄米））

年産	当年 9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
令和4年産	131	180	133	202	293	354	234	114	63	68	64	64	2,015
令和5年産	120	157	125	164	241	259	211	101	79	53	52	33	1,654
令和6年産	202	226	150	219	159	192	182	137	61	45	49	35	1,737
令和7年産	166	346	246	341	129	111	148	79	54	90	79	57	1,932
令和8年産	54												58

相対取引契約の累積数量



（単位：千トン（玄米））

年産	当年 9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
令和4年産	153	332	466	668	961	1,315	1,549	1,663	1,726	1,794	1,858	1,922	2,015
令和5年産	143	300	426	589	830	1,090	1,301	1,402	1,480	1,533	1,585	1,618	1,654
令和6年産	246	472	622	842	1,000	1,193	1,375	1,511	1,572	1,617	1,666	1,700	1,737
令和7年産	180	526	773	1,114	1,242	1,353	1,501	1,580	1,634	1,723	1,802	1,860	1,932
令和8年産	58												58

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
　　２　相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（７年産及び８年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。
　　３　相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

（２）相対取引価格・数量（令和８年産米、産地品種銘柄別、令和８年９月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から愛知まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	8年産米 令和8年9月 価格 ①	8年産米 令和8年9月 数量 ②	月別価格 対前年同月比 ①/③	月別価格 7年産米（7年9月） ③	年産平均価格 8年産米 出回り～8年9月 ⑤	年産平均価格 7年産米 出回り～8年9月 ④	年産平均価格 対前年比 ⑤/④	取引数量 対前年同月比 ②/⑥	取引数量 7年産米（7年9月） ⑥
北海道	ななつぼし	18,702	6,486	51%	36,540	18,702	34,411	54%	85%	7,622
北海道	ゆめぴりか	21,196	5,081	56%	37,701	21,196	37,100	57%	126%	4,025
北海道	きらら397	－	－	－	－	－	33,361	－	－	－
青森	まっしぐら	11,854	630	32%	36,825	11,854	33,001	36%	23%	2,727
青森	はれわたり	14,551	149	40%	36,572	14,551	34,749	42%	27%	555
岩手	ひとめぼれ	25,259	368	68%	37,048	25,259	35,974	70%	4%	8,491
岩手	銀河のしずく	25,596	264	68%	37,470	25,596	36,612	70%	6%	4,294
岩手	あきたこまち	－	－	－	38,878	－	36,419	－	－	122
宮城	ひとめぼれ	22,874	1,140	61%	37,244	22,874	36,075	63%	35%	3,224
宮城	つや姫	22,911	290	58%	39,174	22,911	34,662	66%	33%	870
宮城	ササニシキ	23,435	165	60%	39,040	23,435	36,051	65%	70%	235
秋田	あきたこまち	23,309	3,421	60%	38,631	23,309	36,361	64%	77%	4,448
秋田	ひとめぼれ	－	－	－	37,393	－	33,514	－	－	540
秋田	めんこいな	22,906	202	62%	36,961	22,906	34,405	67%	116%	174
山形	はえぬき	24,731	225	67%	36,974	24,731	34,170	72%	29%	764
山形	つや姫	26,922	109	68%	39,754	26,922	38,489	70%	26%	427
山形	雪若丸	－	－	－	37,984	－	34,927	－	－	307
福島	コシヒカリ（中通り）	－	－	－	35,643	－	35,232	－	－	223
福島	コシヒカリ（会津）	－	－	－	－	－	36,616	－	－	－
福島	コシヒカリ（浜通り）	－	－	－	－	－	34,752	－	－	－
福島	天のつぶ	－	－	－	－	－	33,405	－	－	－
福島	ひとめぼれ	20,907	130	59%	35,670	20,907	34,961	60%	26%	505
茨城	コシヒカリ	20,337	850	53%	38,130	20,206	36,725	55%	32%	2,653
茨城	にじのきらめき	16,397	186	46%	35,748	16,397	33,921	48%	128%	145
茨城	あきたこまち	15,788	2,164	44%	36,159	15,868	35,048	45%	97%	2,239
栃木	コシヒカリ	21,444	239	57%	37,563	21,444	36,229	59%	22%	1,085
栃木	とちぎの星	12,975	204	37%	35,024	12,975	33,559	39%	109%	187
栃木	あさひの夢	－	－	－	－	－	33,363	－	－	－
群馬	あさひの夢	－	－	－	－	－	33,237	－	－	－
群馬	にじのきらめき	－	－	－	－	－	29,770	－	－	－
埼玉	彩のきずな	－	－	－	－	－	33,522	－	－	－
埼玉	彩のかがやき	－	－	－	－	－	33,776	－	－	－
埼玉	コシヒカリ	－	－	－	－	－	35,507	－	－	－
千葉	コシヒカリ	17,104	1,738	46%	37,142	17,054	35,647	48%	38%	4,617
千葉	ふさこがね	15,077	1,772	44%	34,254	15,128	33,276	45%	35%	5,042
千葉	ふさおとめ	16,823	1,962	50%	33,721	16,558	33,103	50%	74%	2,641
山梨	コシヒカリ	－	－	－	35,956	－	35,978	－	－	106
長野	コシヒカリ	24,380	1,334	68%	35,958	24,380	33,550	73%	12%	11,505
長野	あきたこまち	23,285	333	67%	35,009	23,285	33,649	69%	15%	2,233
静岡	コシヒカリ	－	－	－	－	23,976	34,010	70%	－	－
静岡	きぬむすめ	－	－	－	－	－	28,866	－	－	－
静岡	にこまる	－	－	－	－	－	39,916	－	－	－
新潟	コシヒカリ（一般）	22,261	3,485	58%	38,613	22,261	37,343	60%	18%	19,438
新潟	コシヒカリ（魚沼）	25,218	1,437	60%	42,257	25,218	40,875	62%	30%	4,721
新潟	コシヒカリ（佐渡）	24,679	512	62%	39,568	24,679	37,909	65%	10%	5,074
新潟	コシヒカリ（岩船）	23,353	492	60%	39,173	23,353	37,566	62%	11%	4,480
新潟	こしいぶき	19,541	1,658	56%	34,792	19,547	33,634	58%	24%	6,891
富山	コシヒカリ	23,824	962	66%	36,185	23,824	35,660	67%	14%	6,822
富山	てんたかく	25,045	254	70%	35,779	24,930	34,216	73%	12%	2,149
富山	富富富	26,509	326	76%	34,809	26,509	32,537	81%	33%	988
石川	コシヒカリ	24,221	654	66%	36,584	24,221	35,772	68%	34%	1,943
石川	ゆめみづほ	－	－	－	33,856	－	33,240	－	－	1,839
石川	ひゃくまん穀	23,997	601	63%	38,027	23,997	34,029	71%	63%	960
福井	コシヒカリ	20,944	887	64%	32,807	20,944	33,470	63%	12%	7,185
福井	ハナエチゼン	19,838	581	62%	32,094	19,727	32,904	60%	37%	1,583
福井	あきさかり	－	－	－	31,857	－	32,361	－	－	896
岐阜	ハツシモ	－	－	－	－	－	35,523	－	－	－
岐阜	コシヒカリ	－	－	－	39,324	－	36,434	－	－	180
岐阜	ほしじるし	－	－	－	－	－	33,867	－	－	－
愛知	あいちのかおり	－	－	－	－	－	31,846	－	－	－
愛知	コシヒカリ	－	－	－	－	－	－	－	－	－
愛知	あいちのこころ	－	－	－	－	－	－	－	－	－

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（三重から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	8年産米 令和8年9月		月別価格		年産平均価格			取引数量	
		価格	数量	対前年同月比	7年産米（7年9月）	8年産米 出回り～8年9月	7年産米 出回り～8年9月	対前年比	対前年同月比	7年産米（7年9月）
		①	②	①/③	③	⑤	④	⑤/④	②/⑥	⑥
三重	コシヒカリ（一般）	25,753	418	62%	41,612	25,753	38,775	66%	23%	1,834
三重	コシヒカリ（伊賀）	－	－	－	41,256	－	39,574	－	－	2,065
三重	キヌヒカリ	－	－	－	38,713	－	36,359	－	－	180
滋賀	コシヒカリ	23,588	869	68%	34,927	23,588	34,586	68%	45%	1,942
滋賀	みずかがみ	24,179	539	69%	35,293	24,179	34,783	70%	86%	630
滋賀	キヌヒカリ	－	－	－	33,784	－	33,557	－	－	167
京都	コシヒカリ	23,246	176	63%	36,914	23,246	35,799	65%	8%	2,216
京都	キヌヒカリ	－	－	－	36,155	－	33,360	－	－	108
京都	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,512	－	－	－
兵庫	コシヒカリ	22,514	376	59%	38,049	22,514	36,206	62%	30%	1,238
兵庫	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	30,999	－	－	－
兵庫	キヌヒカリ	－	－	－	－	－	32,112	－	－	－
奈良	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	35,680	－	－	－
鳥取	きぬむすめ	－	－	－	－	－	33,774	－	－	－
鳥取	コシヒカリ	－	－	－	36,587	－	34,737	－	－	257
鳥取	ひとめぼれ	－	－	－	36,019	－	33,899	－	－	172
島根	きぬむすめ	22,240	3,013	65%	34,267	22,240	33,158	67%	133%	2,263
島根	コシヒカリ	22,900	951	63%	36,249	22,900	34,973	65%	40%	2,365
島根	つや姫	22,691	1,823	64%	35,465	22,691	33,278	68%	154%	1,183
岡山	アケボノ	－	－	－	－	－	34,723	－	－	－
岡山	きぬむすめ	－	－	－	－	－	35,413	－	－	－
岡山	コシヒカリ	21,241	241	59%	35,936	21,241	36,103	59%	26%	913
広島	コシヒカリ	22,888	872	63%	36,507	22,888	34,753	66%	74%	1,175
広島	あきさかり	21,640	320	60%	35,937	21,640	33,853	64%	107%	299
広島	あきろまん	－	－	－	35,575	－	34,502	－	－	108
山口	きぬむすめ	－	－	－	－	－	33,297	－	－	－
山口	コシヒカリ	22,880	327	64%	35,590	22,880	34,122	67%	58%	568
山口	ひとめぼれ	－	－	－	35,101	－	33,514	－	－	343
徳島	コシヒカリ	22,942	381	62%	37,022	22,942	32,235	71%	69%	552
徳島	あきさかり	21,168	240	65%	32,810	21,168	31,199	68%	100%	240
香川	コシヒカリ	－	－	－	－	－	34,380	－	－	－
香川	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,050	－	－	－
香川	あきさかり	－	－	－	－	－	33,764	－	－	－
愛媛	コシヒカリ	21,932	247	57%	38,257	21,932	36,959	59%	76%	326
愛媛	ひめの凜	－	－	－	－	－	－	－	－	－
愛媛	にこまる	－	－	－	－	－	－	－	－	－
高知	コシヒカリ	21,259	123	60%	35,299	21,259	35,299	60%	23%	528
高知	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,327	－	－	－
福岡	夢つくし	24,166	538	73%	33,312	24,166	33,173	73%	87%	620
福岡	元気つくし	－	－	－	－	－	33,455	－	－	－
福岡	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	32,642	－	－	－
佐賀	さがびより	－	－	－	－	－	35,671	－	－	－
佐賀	夢しずく	－	－	－	－	－	35,006	－	－	－
佐賀	ひなたまる	－	－	－	－	－	－	－	－	－
長崎	にこまる	－	－	－	－	－	34,723	－	－	－
長崎	なつほのか	－	－	－	－	－	34,604	－	－	－
長崎	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	34,504	－	－	－
熊本	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	35,260	－	－	－
熊本	くまさんの輝き	－	－	－	－	－	－	－	－	－
熊本	森のくまさん	－	－	－	－	－	－	－	－	－
大分	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	33,618	－	－	－
大分	なつほのか	－	－	－	－	－	34,905	－	－	－
大分	ひとめぼれ	－	－	－	－	－	35,050	－	－	－
宮崎	コシヒカリ	－	－	－	－	－	36,508	－	－	－
宮崎	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	36,275	－	－	－
鹿児島	ヒノヒカリ	－	－	－	－	－	36,676	－	－	－
鹿児島	あきほなみ	－	－	－	－	－	37,066	－	－	－
鹿児島	コシヒカリ	23,902	183	74%	32,098	23,853	31,679	75%	138%	133
全銘柄平均価格、合計数量		**21,293**	**53,814**	**58%**	**36,895**	**21,287**	**35,174**	**61%**	**34%**	**160,287**

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2　産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む１等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3　価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4　加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5　相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

6　報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（7年産及び8年産は速報値）。

7　全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8　「－」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和8年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和7年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないものである。

9　全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

（３）相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和７・８年産米、産地品種銘柄別）（速報）

相対取引価格（北海道から愛知まで）

（単位：円／玄米60kg税込）

産地品種銘柄		７年産 7年 9月 ①	７年産 7年 10月	７年産 7年 11月	７年産 7年 12月	７年産 8年 1月	７年産 8年 2月	７年産 8年 3月	７年産 8年 4月	７年産 8年 5月	７年産 8年 6月	７年産 8年 7月	７年産 8年 8月	７年産 出回り～ 8年9月 ②	８年産 8年 9月 ③	対前年 同月差 ③－①	8年産 出回り～ 8年9月 ④	対前年差 ④-②
北海道	ななつぼし	36,540	36,416	34,761	36,600	35,563	32,958	34,938	34,788	34,506	31,969	32,722	31,070	34,411	18,702	▲ 17,838	18,702	▲ 15,709
北海道	ゆめぴりか	37,701	37,708	36,147	37,938	37,281	36,973	37,892	37,390	37,017	36,492	36,241	36,156	37,100	21,196	▲ 16,505	21,196	▲ 15,904
北海道	きらら３９７	-	35,881	34,998	36,174	35,743	35,570	34,480	31,736	32,251	28,114	32,202	31,546	33,361	-	-	-	-
青森	まっしぐら	36,825	36,885	36,777	34,992	31,286	30,982	32,252	30,873	30,033	26,534	28,197	29,067	33,001	11,854	▲ 24,971	11,854	▲ 21,147
青森	はれわたり	36,572	37,298	36,495	35,850	34,526	35,759	33,070	33,972	34,665	33,666	28,511	27,626	34,749	14,551	▲ 22,021	14,551	▲ 20,198
岩手	ひとめぼれ	37,048	37,255	36,604	36,340	34,130	35,804	29,552	36,387	35,135	32,397	35,159	26,080	35,974	25,259	▲ 11,789	25,259	▲ 10,715
岩手	銀河のしずく	37,470	37,455	37,381	37,514	-	31,542	30,979	35,228	-	-	-	32,003	36,612	25,596	▲ 11,874	25,596	▲ 11,016
岩手	あきたこまち	38,878	38,219	38,597	34,218	35,390	-	30,061	23,482	-	-	-	-	36,419	-	-	-	-
宮城	ひとめぼれ	37,244	38,129	36,887	36,888	36,270	34,598	30,736	31,892	29,632	31,008	30,968	31,440	36,075	22,874	▲ 14,370	22,874	▲ 13,201
宮城	つや姫	39,174	38,816	28,586	37,189	39,512	33,252	28,746	-	-	-	-	33,861	34,662	22,911	▲ 16,263	22,911	▲ 11,751
宮城	ササニシキ	39,040	39,352	38,774	37,982	38,477	-	31,602	-	-	-	-	-	36,051	23,435	▲ 15,605	23,435	▲ 12,616
秋田	あきたこまち	38,631	39,126	38,903	38,322	36,724	37,749	35,443	34,947	32,925	32,063	32,947	33,039	36,361	23,309	▲ 15,322	23,309	▲ 13,052
秋田	ひとめぼれ	37,393	37,387	37,413	34,385	34,535	35,721	33,624	28,800	33,426	27,701	26,771	26,781	33,514	-	-	-	-
秋田	めんこいな	36,961	37,727	37,697	37,437	32,000	34,850	33,894	36,261	30,744	25,516	34,806	32,428	34,405	22,906	▲ 14,055	22,906	▲ 11,499
山形	はえぬき	36,974	36,364	35,853	35,251	35,099	32,807	29,906	34,229	34,245	32,065	31,703	34,027	34,170	24,731	▲ 12,243	24,731	▲ 9,439
山形	つや姫	39,754	40,159	39,842	39,717	40,554	37,272	33,692	38,887	39,619	37,222	35,043	38,071	38,489	26,922	▲ 12,832	26,922	▲ 11,567
山形	雪若丸	37,984	37,317	37,368	36,450	36,867	33,012	29,504	37,982	36,692	35,708	32,348	34,759	34,927	-	-	-	-
福島	コシヒカリ（中通り）	35,643	36,421	37,639	36,001	37,195	29,854	32,427	24,176	21,772	23,923	33,472	34,969	35,232	-	-	-	-
福島	コシヒカリ（会津）	-	38,786	38,859	35,453	38,475	37,696	37,880	34,976	-	24,840	30,114	-	36,616	-	-	-	-
福島	コシヒカリ（浜通り）	-	36,275	37,568	38,004	37,854	38,275	28,412	-	21,754	-	36,420	-	34,752	-	-	-	-
福島	天のつぶ	-	35,740	35,825	34,420	33,278	28,158	27,413	31,889	23,752	22,205	32,721	29,281	33,405	-	-	-	-
福島	ひとめぼれ	35,670	36,471	37,081	35,889	32,865	35,316	29,250	23,264	21,706	22,804	27,804	31,493	34,961	20,907	▲ 14,763	20,907	▲ 14,054
茨城	コシヒカリ	38,130	38,094	37,477	37,485	35,352	35,545	31,424	33,594	32,042	32,695	-	-	36,725	20,337	▲ 17,793	20,206	▲ 16,519
茨城	にじのきらめき	35,748	36,019	35,713	35,713	33,865	31,998	29,769	32,996	31,599	34,023	34,096	34,700	33,921	16,397	▲ 19,351	16,397	▲ 17,524
茨城	あきたこまち	36,159	36,271	36,330	35,960	-	-	31,968	32,821	-	-	29,110	26,214	35,048	15,788	▲ 20,371	15,868	▲ 19,180
栃木	コシヒカリ	37,563	38,129	35,910	35,932	35,683	36,171	36,234	29,682	37,798	36,175	33,757	35,430	36,229	21,444	▲ 16,119	21,444	▲ 14,785
栃木	とちぎの星	35,024	36,871	33,881	32,516	35,022	34,550	33,300	33,130	33,813	34,691	33,481	33,109	33,559	12,975	▲ 22,049	12,975	▲ 20,584
栃木	あさひの夢	-	37,021	35,719	31,601	32,199	-	31,982	28,586	33,979	-	-	33,920	33,363	-	-	-	-
群馬	あさひの夢	-	-	36,048	35,610	35,421	34,277	33,316	32,420	28,920	33,231	32,919	32,523	33,237	-	-	-	-
群馬	にじのきらめき	-	-	-	-	-	-	27,912	32,443	27,617	32,608	32,546	32,877	29,770	-	-	-	-
埼玉	彩のきずな	-	34,494	34,661	34,678	34,679	34,780	34,696	32,691	31,979	23,645	-	34,644	33,522	-	-	-	-
埼玉	彩のかがやき	-	-	-	34,580	34,371	-	-	29,134	34,560	34,829	-	34,801	33,776	-	-	-	-
埼玉	コシヒカリ	-	35,682	35,523	35,767	-	-	-	-	-	-	-	-	35,507	-	-	-	-
千葉	コシヒカリ	37,142	36,880	36,841	35,910	35,008	33,322	34,438	35,485	34,573	33,782	34,414	29,399	35,647	17,104	▲ 20,038	17,054	▲ 18,593
千葉	ふさこがね	34,254	34,271	33,295	33,704	33,110	32,652	31,987	31,597	31,459	30,420	31,382	28,270	33,276	15,077	▲ 19,177	15,128	▲ 18,148
千葉	ふさおとめ	33,721	33,821	33,308	33,540	32,129	32,940	32,688	32,338	32,304	32,762	32,370	29,917	33,103	16,823	▲ 16,898	16,558	▲ 16,545
山梨	コシヒカリ	35,956	36,175	-	-	35,919	-	-	35,785	36,028	36,074	35,828	35,991	35,978	-	-	-	-
長野	コシヒカリ	35,958	37,821	37,236	34,855	34,719	36,684	30,485	26,610	-	-	-	-	33,550	24,380	▲ 11,578	24,380	▲ 9,170
長野	あきたこまち	35,009	35,587	34,782	35,668	-	-	34,051	-	-	-	-	-	33,649	23,285	▲ 11,724	23,285	▲ 10,364
静岡	コシヒカリ	-	-	29,256	34,356	40,642	-	-	-	-	-	-	30,420	34,010	-	-	23,976	▲ 10,034
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28,866	-	-	-	-
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39,916	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ（一般）	38,613	39,280	39,476	37,295	36,589	37,744	37,480	33,807	37,850	28,374	35,181	34,526	37,343	22,261	▲ 16,352	22,261	▲ 15,082
新潟	コシヒカリ（魚沼）	42,257	42,049	43,098	41,789	40,117	42,875	42,832	42,639	41,345	33,920	41,016	38,179	40,875	25,218	▲ 17,039	25,218	▲ 15,657
新潟	コシヒカリ（佐渡）	39,568	40,021	39,277	37,173	36,694	-	39,910	38,600	-	24,376	-	-	37,909	24,679	▲ 14,889	24,679	▲ 13,230
新潟	コシヒカリ（岩船）	39,173	39,056	40,893	37,534	36,412	-	40,236	-	-	26,038	37,245	36,272	37,566	23,353	▲ 15,820	23,353	▲ 14,213
新潟	こしいぶき	34,792	35,407	35,932	33,626	33,550	33,762	32,831	34,149	32,545	27,540	30,357	25,691	33,634	19,541	▲ 15,251	19,547	▲ 14,087
富山	コシヒカリ	36,185	36,625	37,134	33,100	39,737	40,989	22,057	31,989	31,128	31,852	32,330	33,222	35,660	23,824	▲ 12,361	23,824	▲ 11,836
富山	てんたかく	35,779	36,217	32,341	32,079	34,178	32,726	22,032	32,273	-	31,373	28,917	-	34,216	25,045	▲ 10,734	24,930	▲ 9,286
富山	富富富	34,809	36,036	-	31,922	29,636	28,566	25,891	28,715	29,266	30,704	-	27,956	32,537	26,509	▲ 8,300	26,509	▲ 6,028
石川	コシヒカリ	36,584	35,566	36,945	36,690	-	-	35,867	-	-	27,767	-	-	35,772	24,221	▲ 12,363	24,221	▲ 11,551
石川	ゆめみづほ	33,856	32,331	33,727	33,707	-	-	-	-	-	29,559	-	-	33,240	-	-	-	-
石川	ひゃくまん穀	38,027	38,023	38,027	-	-	38,027	38,027	35,968	37,792	31,098	-	-	34,029	23,997	▲ 14,030	23,997	▲ 10,032
福井	コシヒカリ	32,807	35,449	34,648	34,705	34,126	33,920	-	-	-	-	-	-	33,470	20,944	▲ 11,863	20,944	▲ 12,526
福井	ハナエチゼン	32,094	34,390	33,290	33,276	32,973	32,747	-	-	34,122	-	-	-	32,904	19,838	▲ 12,256	19,727	▲ 13,177
福井	あきさかり	31,857	-	33,328	-	32,834	30,233	-	-	-	-	-	-	32,361	-	-	-	-
岐阜	ハツシモ	-	38,559	39,112	36,317	35,871	38,311	36,542	-	-	-	-	-	35,523	-	-	-	-
岐阜	コシヒカリ	39,324	38,931	38,096	38,027	37,210	-	36,043	36,489	-	35,294	35,815	-	36,434	-	-	-	-
岐阜	ほしじるし	-	-	-	34,129	34,765	-	33,936	-	-	-	-	-	33,867	-	-	-	-
愛知	あいちのかおり	-	-	-	-	-	-	34,180	32,326	27,194	31,227	-	-	31,846	-	-	-	-
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知	あいちのこころ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

相対取引価格（三重から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込）

産地品種銘柄		７年産 7年 9月 ①	７年産 7年 10月	７年産 7年 11月	７年産 7年 12月	７年産 8年 1月	７年産 8年 2月	７年産 8年 3月	７年産 8年 4月	７年産 8年 5月	７年産 8年 6月	７年産 8年 7月	７年産 8年 8月	7年産 出回り～ 8年9月 ②	８年産 8年 9月 ③	対前年 同月差 ③－①	8年産 出回り～ 8年9月 ④	対前年差 ④-②
三重	コシヒカリ（一般）	41,612	37,952	-	-	-	-	34,303	-	27,216	37,951	-	-	38,775	25,753	▲ 15,859	25,753	▲ 13,022
三重	コシヒカリ（伊賀）	41,256	38,092	-	-	-	-	37,191	-	-	-	-	-	39,574	-	-	-	-
三重	キヌヒカリ	38,713	-	-	-	34,609	-	-	-	-	-	-	-	36,359	-	-	-	-
滋賀	コシヒカリ	34,927	35,010	35,162	35,217	35,236	34,812	27,997	34,913	-	29,734	-	-	34,586	23,588	▲ 11,339	23,588	▲ 10,998
滋賀	みずかがみ	35,293	34,518	34,737	34,794	35,127	35,249	-	35,396	-	31,287	34,254	-	34,783	24,179	▲ 11,114	24,179	▲ 10,604
滋賀	キヌヒカリ	33,784	34,223	33,529	34,993	33,654	33,493	31,649	-	-	-	-	-	33,557	-	-	-	-
京都	コシヒカリ	36,914	35,750	35,260	36,602	37,650	34,133	31,181	-	-	-	-	-	35,799	23,246	▲ 13,668	23,246	▲ 12,553
京都	キヌヒカリ	36,155	-	-	-	32,037	34,088	33,676	-	-	-	-	-	33,360	-	-	-	-
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	32,619	-	-	-	-	-	-	34,512	-	-	-	-
兵庫	コシヒカリ	38,049	38,253	38,010	38,234	38,015	36,827	36,755	32,935	-	-	31,811	27,589	36,206	22,514	▲ 15,535	22,514	▲ 13,692
兵庫	ヒノヒカリ	-	34,352	-	35,571	34,298	33,242	33,658	29,996	33,460	30,176	22,881	33,447	30,999	-	-	-	-
兵庫	キヌヒカリ	-	36,418	-	35,122	34,407	32,756	-	30,332	33,932	-	19,847	26,310	32,112	-	-	-	-
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	35,640	-	-	-	-	-	35,680	-	-	-	-
鳥取	きぬむすめ	-	36,094	36,016	36,380	35,522	36,552	35,351	34,576	33,228	27,205	-	-	33,774	-	-	-	-
鳥取	コシヒカリ	36,587	36,481	-	36,721	36,113	-	35,019	-	33,139	21,805	-	-	34,737	-	-	-	-
鳥取	ひとめぼれ	36,019	35,738	36,442	36,367	35,234	36,135	34,708	-	29,962	27,205	-	-	33,899	-	-	-	-
島根	きぬむすめ	34,267	34,281	34,556	35,177	-	-	-	24,602	-	-	21,697	-	33,158	22,240	▲ 12,027	22,240	▲ 10,918
島根	コシヒカリ	36,249	36,129	35,293	35,916	35,078	-	-	22,202	-	-	19,645	-	34,973	22,900	▲ 13,349	22,900	▲ 12,073
島根	つや姫	35,465	35,983	36,273	36,473	-	-	-	24,095	-	21,805	19,645	-	33,278	22,691	▲ 12,774	22,691	▲ 10,587
岡山	アケボノ	-	35,019	-	35,165	35,511	35,123	35,262	-	-	-	34,660	28,757	34,723	-	-	-	-
岡山	きぬむすめ	-	35,771	36,100	35,719	35,670	35,668	35,062	33,881	-	-	-	-	35,413	-	-	-	-
岡山	コシヒカリ	35,936	36,980	-	36,826	36,699	-	35,197	-	-	35,556	33,110	34,964	36,103	21,241	▲ 14,695	21,241	▲ 14,862
広島	コシヒカリ	36,507	36,328	36,107	35,125	35,224	34,770	33,432	33,641	33,326	33,264	33,633	32,938	34,753	22,888	▲ 13,619	22,888	▲ 11,865
広島	あきさかり	35,937	35,571	-	34,565	36,118	32,820	32,667	32,648	-	31,960	32,932	-	33,853	21,640	▲ 14,297	21,640	▲ 12,213
広島	あきろまん	35,575	36,045	-	34,711	35,868	32,712	35,422	32,830	34,300	-	-	-	34,502	-	-	-	-
山口	きぬむすめ	-	35,030	34,834	34,977	35,005	31,513	32,972	-	-	-	32,806	29,677	33,297	-	-	-	-
山口	コシヒカリ	35,590	35,535	35,577	35,937	-	33,320	34,586	-	-	-	-	-	34,122	22,880	▲ 12,710	22,880	▲ 11,242
山口	ひとめぼれ	35,101	35,070	35,032	34,988	-	33,591	34,247	-	-	28,838	30,571	28,280	33,514	-	-	-	-
徳島	コシヒカリ	37,022	35,771	34,996	-	-	-	32,363	-	-	22,845	-	-	32,235	22,942	▲ 14,080	22,942	▲ 9,293
徳島	あきさかり	32,810	-	32,605	-	-	32,605	30,447	-	-	-	-	-	31,199	21,168	▲ 11,642	21,168	▲ 10,031
香川	コシヒカリ	-	34,765	34,765	34,765	34,765	34,765	34,765	34,224	34,370	34,402	34,377	34,338	34,380	-	-	-	-
香川	ヒノヒカリ	-	-	34,225	34,225	34,225	34,225	34,225	34,093	34,257	34,199	33,989	33,931	34,050	-	-	-	-
香川	あきさかり	-	34,225	34,225	34,225	34,225	34,225	34,225	34,182	34,058	33,955	33,586	33,543	33,764	-	-	-	-
愛媛	コシヒカリ	38,257	38,267	-	38,274	-	-	36,965	33,341	-	36,596	-	-	36,959	21,932	▲ 16,325	21,932	▲ 15,027
愛媛	ひめの凜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	にこまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知	コシヒカリ	35,299	-	35,299	-	-	-	-	35,299	35,299	35,299	35,299	-	35,299	21,259	▲ 14,040	21,259	▲ 14,040
高知	ヒノヒカリ	-	34,327	-	-	-	-	34,327	-	-	-	-	-	34,327	-	-	-	-
福岡	夢つくし	33,312	31,469	31,785	34,784	26,699	33,713	34,400	33,862	28,668	31,662	33,433	-	33,173	24,166	▲ 9,146	24,166	▲ 9,007
福岡	元気つくし	-	34,310	33,660	34,639	31,833	33,223	33,633	33,646	26,858	26,528	34,398	-	33,455	-	-	-	-
福岡	ヒノヒカリ	-	33,660	34,795	33,851	33,058	31,830	31,668	-	26,448	-	-	20,014	32,642	-	-	-	-
佐賀	さがびより	-	35,694	36,139	36,203	35,879	36,711	37,726	36,799	34,934	34,462	34,273	34,189	35,671	-	-	-	-
佐賀	夢しずく	-	35,285	36,602	37,462	37,909	36,621	36,345	32,557	32,996	33,750	32,424	33,887	35,006	-	-	-	-
佐賀	ひなたまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎	にこまる	-	35,197	-	35,197	35,196	31,278	-	-	-	-	-	-	34,723	-	-	-	-
長崎	なつほのか	-	34,981	34,978	34,981	34,961	-	-	-	-	-	-	-	34,604	-	-	-	-
長崎	ヒノヒカリ	-	34,765	-	34,765	34,732	-	-	-	-	-	-	-	34,504	-	-	-	-
熊本	ヒノヒカリ	-	36,722	-	35,931	36,513	35,802	36,499	34,668	34,270	34,283	33,536	33,835	35,260	-	-	-	-
熊本	くまさんの輝き	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分	ヒノヒカリ	-	35,363	35,401	35,033	34,709	34,578	-	-	-	-	19,599	-	33,618	-	-	-	-
大分	なつほのか	-	35,378	35,163	34,921	34,828	34,765	34,765	-	-	-	-	-	34,905	-	-	-	-
大分	ひとめぼれ	-	-	-	35,013	35,509	34,981	-	-	-	-	-	-	35,050	-	-	-	-
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36,508	-	-	-	-
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	36,275	-	-	-	-	-	-	-	-	36,275	-	-	-	-
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,586	-	-	-	-	-	36,676	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	-	37,348	36,415	-	-	-	-	37,066	-	-	-	-
鹿児島	コシヒカリ	32,098	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31,679	23,902	▲ 8,196	23,853	▲ 7,826
全銘柄平均		36,895	37,058	36,493	36,075	35,465	35,056	33,345	33,447	33,164	31,305	32,486	31,556	35,174	21,293	▲ 15,602	21,287	▲ 13,887

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

２　産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む１等米の価格）を加重平均したものであり、数量は、同契約の数量の合計である。

３　価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

４　加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

５　相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

６　報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（7年産及び8年産は速報値）。

７　全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

８　「－」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和8年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和7年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないものである。

９　全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

２　米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和８年９月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【 https://www.komenet.jp/ 】

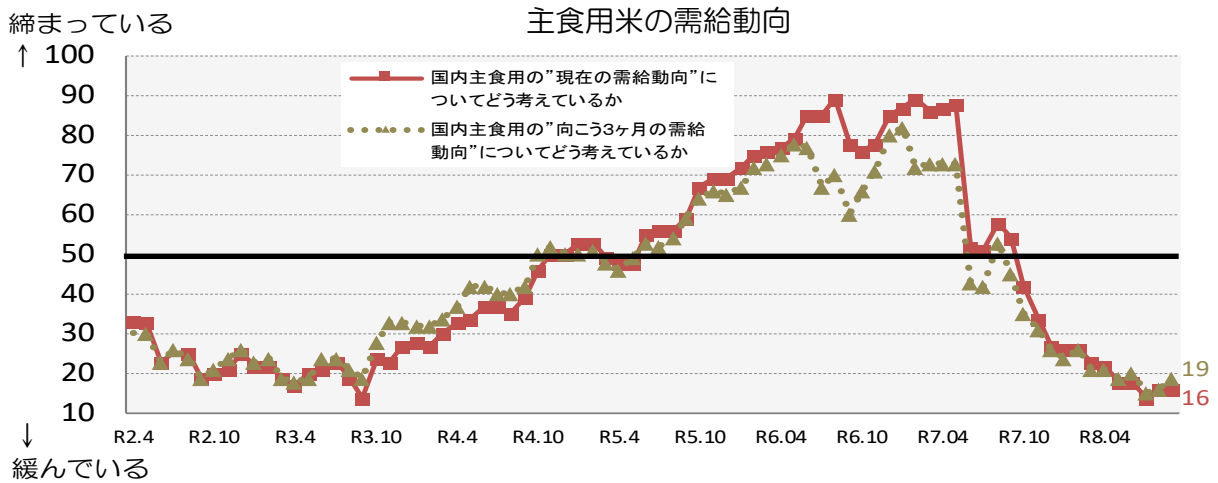
- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和８年９月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて±０ポイントの「横ばい」、見通し（向こう３ヶ月）判断は＋３ポイントの「やや増加」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲10ポイントの「大幅に減少」、見通し（向こう３ヶ月）判断は＋10ポイントの「大幅に増加」 。

1.国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

（ア）現状判断DI　　前回からの増減　±0（今月の数値　16）

（イ）見通し判断DI（向こう3ヶ月）前回からの増減　＋3（今月の数値　19）

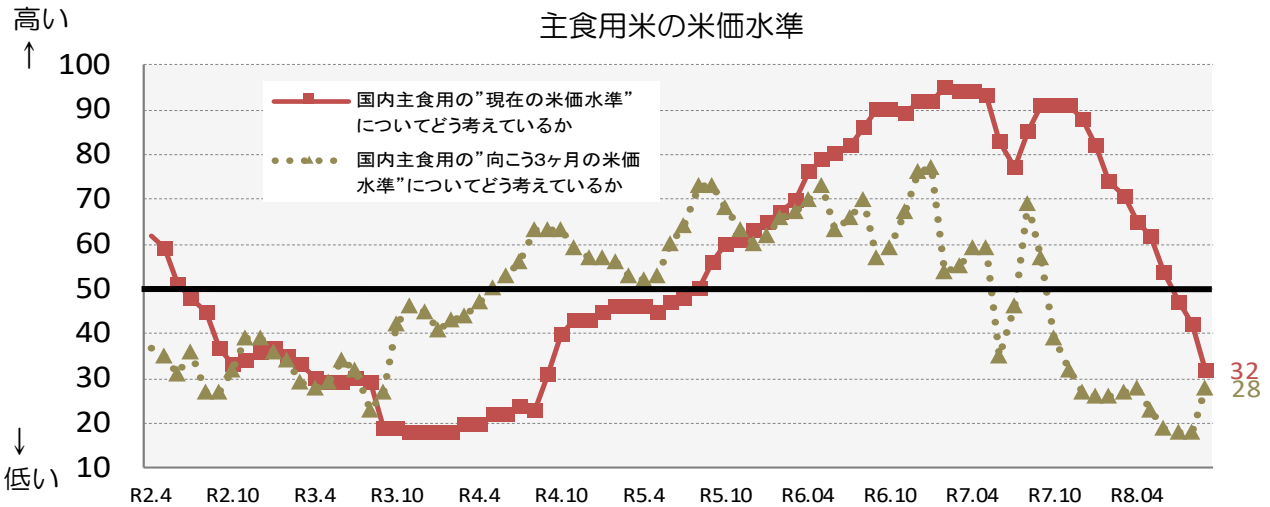


※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

（ア）現状判断DI　　前回からの増減　▲10（今月の数値　32）

（イ）見通し判断DI（向こう3ヶ月）前回からの増減　＋10（今月の数値　28）



※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断（業態ごと）

①主食用米の販売数量

※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」／「(将来)増える」 という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「減った」／「(将来)減る」 という見方が前月より強くなった傾向を示します。

（ア）今月の販売数量に関する現状判断ＤＩ

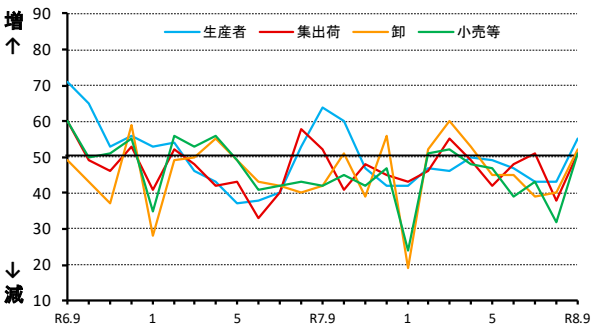
ａ．先月との比較

生産者：前回からの増減　＋12（今月の数値　５５）
集出荷：前回からの増減　＋13（今月の数値　５１）
卸　：前回からの増減　＋12（今月の数値　５２）
小売等：前回からの増減　＋19（今月の数値　５１）

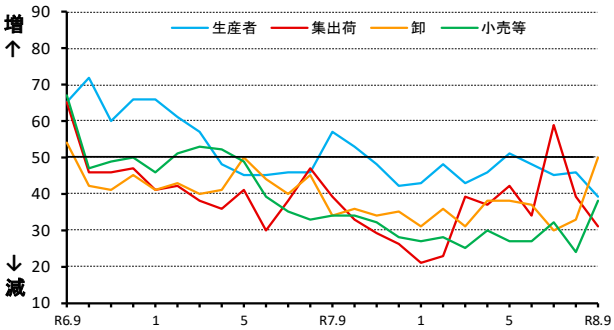
ｂ．前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲７（今月の数値　３９）
集出荷：前回からの増減　▲８（今月の数値　３１）
卸　：前回からの増減　＋17（今月の数値　５０）
小売等：前回からの増減　＋14（今月の数値　３８）

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”前年 同月と比較”するといかがですか。



（イ）来月の販売数量に関する見通しＤＩ

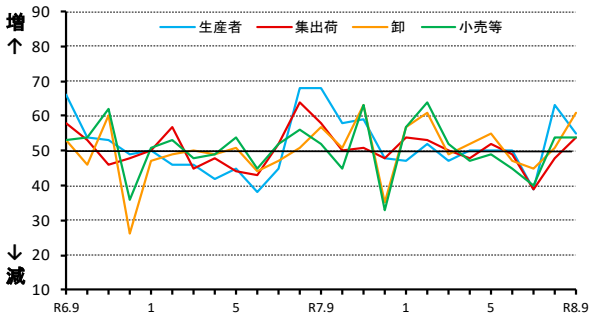
ａ．今月との比較

生産者：前回からの増減　▲８（今月の数値　５５）
集出荷：前回からの増減　＋６（今月の数値　５４）
卸　：前回からの増減　＋10（今月の数値　６１）
小売等：前回からの増減　±０（今月の数値　５４）

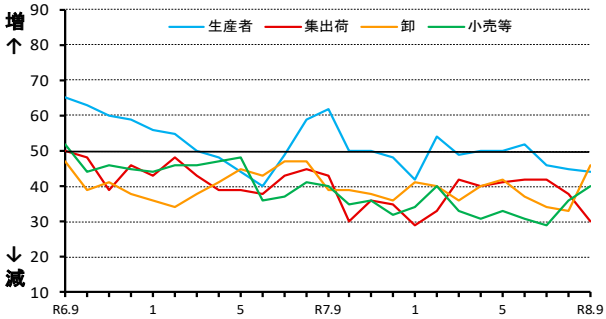
ｂ．前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲１（今月の数値　４４）
集出荷：前回からの増減　▲８（今月の数値　３０）
卸　：前回からの増減　＋13（今月の数値　４６）
小売等：前回からの増減　＋４（今月の数値　４０）

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”前年 同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に０に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

（ア）今月の価格に関する現状判断ＤＩ

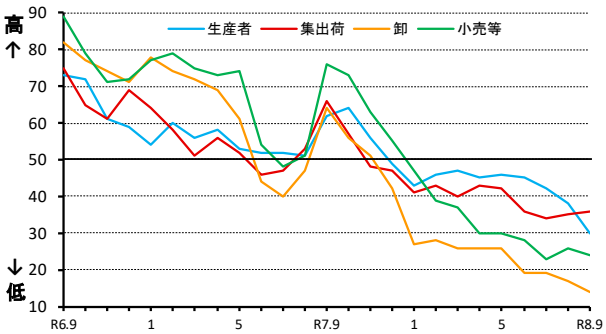
ａ．先月との比較

生産者：前回からの増減　▲８（今月の数値　３０）
集出荷：前回からの増減　＋１（今月の数値　３６）
卸　：前回からの増減　▲３（今月の数値　１４）
小売等：前回からの増減　▲２（今月の数値　２４）

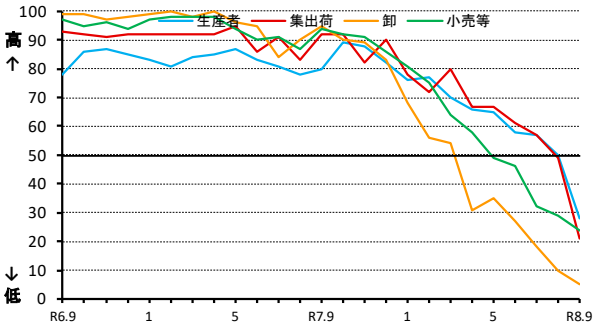
ｂ．前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲22（今月の数値　２８）
集出荷：前回からの増減　▲28（今月の数値　２１）
卸　：前回からの増減　▲５（今月の数値　５）
小売等：前回からの増減　▲５（今月の数値　２４）

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



（イ）来月の価格に関する見通しＤＩ

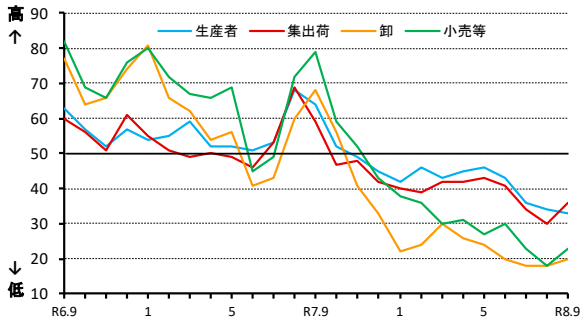
ａ．今月との比較

生産者：前回からの増減　▲１（今月の数値　３３）
集出荷：前回からの増減　＋６（今月の数値　３６）
卸　：前回からの増減　＋２（今月の数値　２０）
小売等：前回からの増減　＋５（今月の数値　２３）

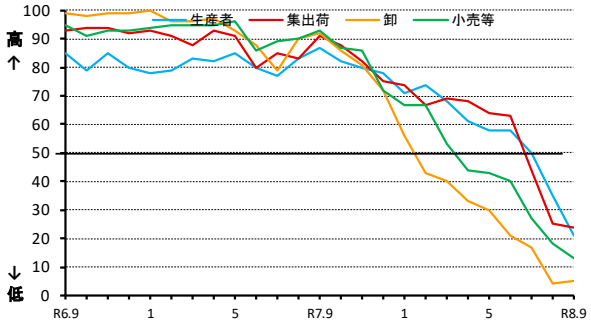
ｂ．前年同月との比較

生産者：前回からの増減　▲14（今月の数値　２１）
集出荷：前回からの増減　▲１（今月の数値　２４）
卸　：前回からの増減　＋１（今月の数値　５）
小売等：前回からの増減　▲５（今月の数値　１３）

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の"価格"について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月”と比較してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

（　※　当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が
　前月より強くなり、反対に０に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が
　前月より強くなった傾向を示します。　）

（ア）今月の在庫量に関する現状判断ＤＩ

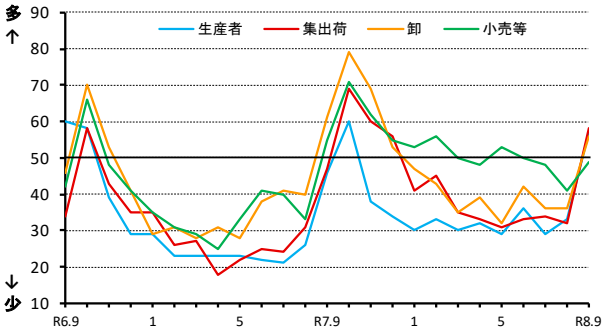
ａ．先月との比較

生産者	前回からの増減	＋24	（今月の数値　５７）
集出荷	前回からの増減	＋26	（今月の数値　５８）
卸	前回からの増減	＋20	（今月の数値　５６）
小売等	前回からの増減	＋８	（今月の数値　４９）

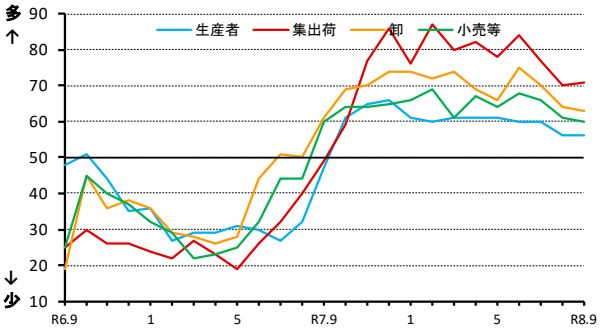
ｂ．前年同月との比較

生産者	前回からの増減	±０	（今月の数値　５６）
集出荷	前回からの増減	＋１	（今月の数値　７１）
卸	前回からの増減	▲１	（今月の数値　６３）
小売等	前回からの増減	▲１	（今月の数値　６０）

③-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”在庫量”について、”先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”在庫量”は、”前年同月と比較”するといかがですか。



（イ）来月の在庫量に関する見通しＤＩ

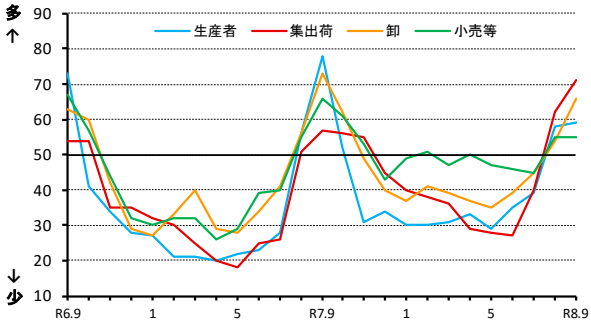
ａ．今月との比較

生産者	前回からの増減	＋１	（今月の数値　５９）
集出荷	前回からの増減	＋９	（今月の数値　７１）
卸	前回からの増減	＋12	（今月の数値　６６）
小売等	前回からの増減	±０	（今月の数値　５５）

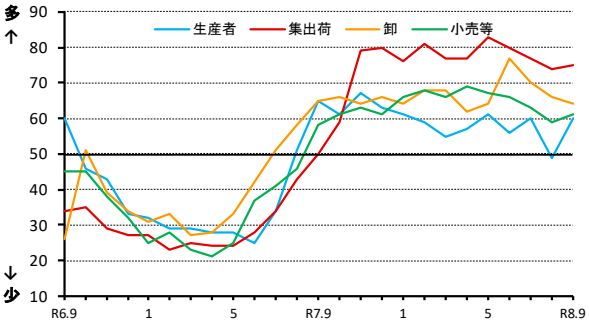
ｂ．前年同月との比較

生産者	前回からの増減	＋11	（今月の数値　６０）
集出荷	前回からの増減	＋１	（今月の数値　７５）
卸	前回からの増減	▲２	（今月の数値　６４）
小売等	前回からの増減	＋２	（今月の数値　６１）

③-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”在庫量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”在庫量”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



取引関係者が１の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%
R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%
R7.7	5%	24%	21%	42%	4%	2%	2%
R7.8	18%	15%	5%	50%	5%	3%	5%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R7.9	11%	23%	4%	51%	5%	4%	2%
R7.10	5%	32%	6%	40%	13%	3%	0%
R7.11	3%	41%	3%	36%	13%	4%	0%
R7.12	1%	44%	4%	34%	12%	5%	2%
R8.1	0%	45%	4%	27%	18%	6%	0%
R8.2	0%	47%	3%	28%	14%	9%	0%
R8.3	0%	48%	2%	32%	11%	8%	0%
R8.4	0%	50%	2%	25%	14%	8%	0%
R8.5	2%	52%	2%	26%	12%	6%	0%
R8.6	1%	58%	3%	23%	10%	4%	0%
R8.7	1%	55%	7%	23%	6%	6%	2%
R8.8	5%	56%	4%	22%	5%	8%	1%
R8.9	0%	57%	5%	29%	6%	3%	0%

《アンケート方法等》

○ 調査期間 ： 毎月１日から25日頃までの取引状況を踏まえて回答

○ 調査方法 ： 電子メールを利用したアンケート調査

○ 調査対象者 ： 全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○ 有効回答数 ： 124客体

生産者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
集出荷業者／団体 ・・・・・・・・・・ 21
卸売業者（主に主食用米）・・・・ 24
小売業者／中食・外食業者 ・・・ 44
その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○ 結果公表 ： 翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○ 本アンケート調査は、今後必要に応じて変更することもあり得ます。

○ 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

（問） 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点（A）	＋1	＋0．75	＋0．5	＋0．25	0
構成比（B）	17．8	20．0	20．0	22．2	20．0
各DI（C＝A×B）	17．8	15	10	5．6	0
DI（合計）	48．4				

3　米のコスト指標（米穀機構作成）（抜粋）

米穀安定供給確保支援機構の、以下のURL又は右の二次元コードから御覧いただけます。
【 https://www.komenet.jp/costindicate/ 】

米のコスト指標について（解説）

【趣旨・目的】

○ 食料システム法では、食料全般の取引を対象として**「費用等の考慮を求める事由を示して協議の申出があった場合、誠実に協議に応じること」等の努力義務**が課され、この努力義務が果たされているかの判断基準（協議の速やかな開始、協議において取引条件の一方的な決定を行わないこと等）に基づき指導・助言等の措置が講じられる。

○ 同法に基づき、指定飲食料品等（米、野菜、飲用牛乳、豆腐・納豆）について、農林水産大臣が認定した団体によりコスト指標が作成・公表されると、**取引条件の協議においてコスト指標を合理的な根拠のあるものとして活用**することが可能となる。

○ これにより、**費用を考慮した取引が行われることを通じて、米を含む食料の持続的な供給の実現を図る**。

【コスト指標の活用】

○ **取引価格は需給状況や品質評価が適切に反映され、当事者間で決定**されるもの。

○ 実際の取引の場においては、**必要に応じて各産地においてコスト指標を参考に個別のコストを整理・提示し、交渉が行われることを想定**。また、取引では自らの利潤やブランド力も加味した交渉が必要。
（地域別・地帯別等の作成は、各産地の実状を踏まえ、それぞれの産地で対応を検討。）

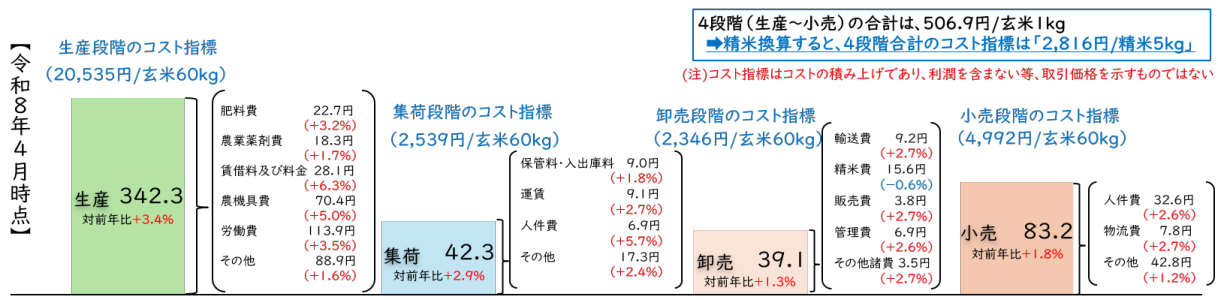
○ 米においては、生産者が買い取りを行う事業者に対して直接交渉する場合や、集荷業者や卸売業者がそれまでの各段階で増加したコストを踏まえた交渉が行われることを想定。

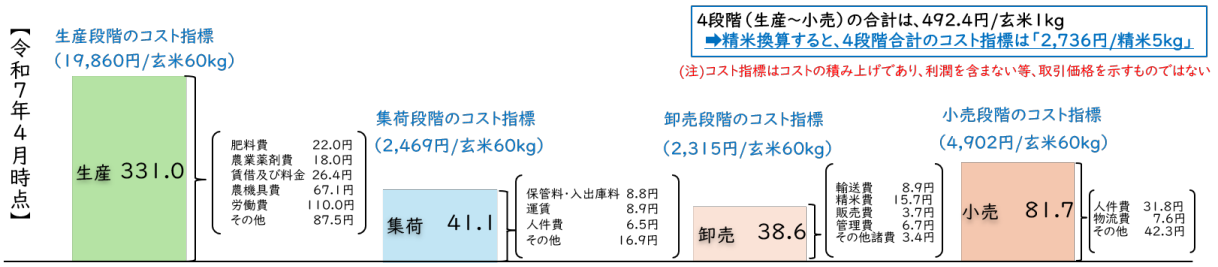
○ 消費者に対しては、生産から販売までの各段階の果たす役割や、各段階でどれくらいのコストがかかっているのかが周知されることが重要。

○ **コスト指標はコストの積み上げ値であり、利潤を含まない**もの。また、**取引における価格を約束するものではなく、取引において参照される指標である**。

米のコスト指標（令和8年4月7日公表）

（円/玄米1kg）（税込）
（玄米から精米の歩留まりを0.9とする）





注 四捨五入の関係で各費目の合計や変動額と変動率が一致しない場合がある。

３　米の契約･販売情報

１　事前契約（播種前契約）の取組状況

（1）近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】
https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/jizenn.html

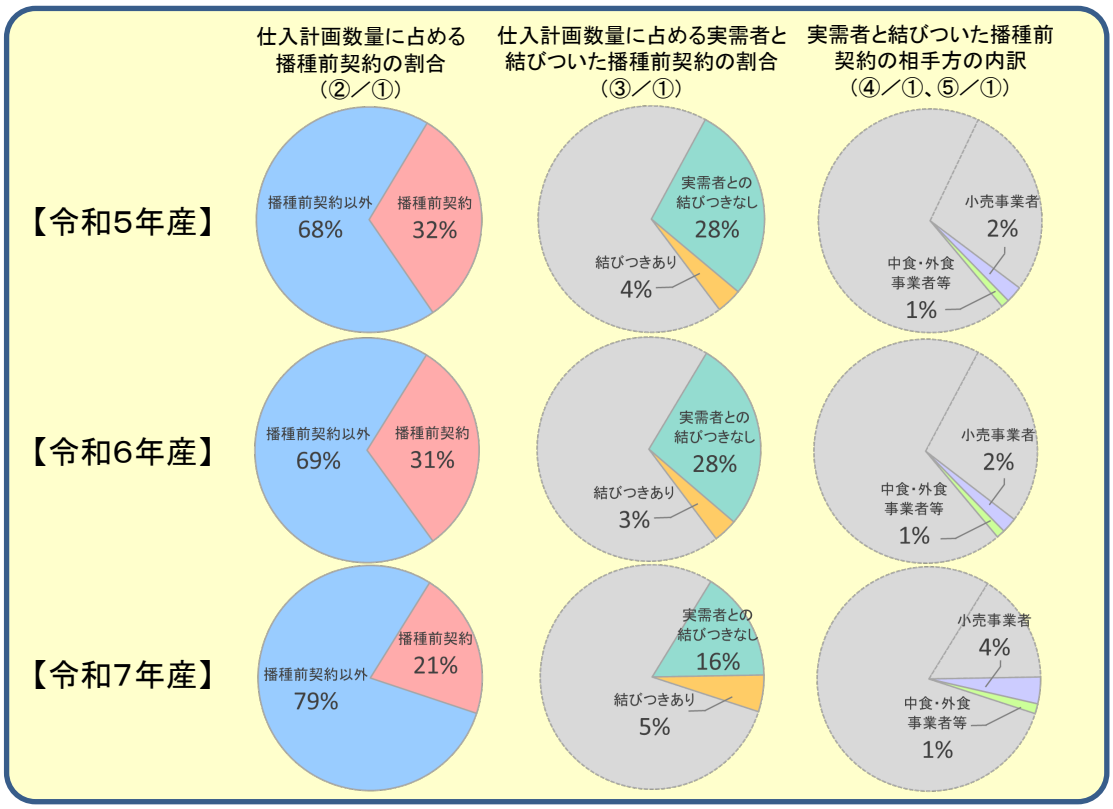
○　事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
○　７年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は21%。
　　７年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は５%。

【播種前契約の状況】

（単位：千玄米トン）

年産	仕入計画数量	播種前契約数量	うち実需者との結びつき		
			計	中食･外食等	小売
	①	②	③	④	⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)
7年産	3,548	752 (21%)	187 (5%)	51 (1%)	137 (4%)

【近年の播種前契約の状況】



注１：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。
　２：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の３月末時点の仕入(集荷)計画数量（見込含む）として調査。
　３：播種前契約数量は、生産年の３月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの）の数量をいう。
　４：中食・外食等は、小売以外の実需者（学校給食や事業所給食など）との契約を含む。
　５：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

（2）令和６・７年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	６年産				７年産				
	仕入計画数量	うち播種前契約		うち複数年契約	仕入計画数量	うち播種前契約		うち複数年契約
	①	契約数量 ②	契約比率 ②／①	契約数量 ③	④	契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤／④	契約数量（前年差） ⑥
北海道	385	176	46%	176	403	144 (▲32)	36% (▲10%)	144 (▲32)
青森	181	41	23%	34	181	44 (+3)	24% (+2%)	36 (+2)
岩手	138	67	48%	62	167	39 (▲28)	23% (▲25%)	39 (▲24)
宮城	186	125	67%	101	191	93 (▲31)	49% (▲18%)	93 (▲8)
秋田	285	130	46%	114	277	135 (+5)	49% (+3%)	120 (+6)
山形	244	54	22%	41	244	19 (▲35)	8% (▲14%)	19 (▲22)
福島	194	40	21%	37	190	13 (▲27)	7% (▲14%)	13 (▲24)
茨城	124	26	21%	1	153	2 (▲24)	1% (▲20%)	1 (▲0)
栃木	169	59	35%	59	190	60 (+1)	32% (▲3%)	59 (+0)
群馬	26	5	20%	-	24	1 (▲5)	2% (▲18%)	- -
埼玉	40	8	20%	1	41	4 (▲4)	10% (▲10%)	1 (▲0)
千葉	118	10	8%	8	123	1 (▲9)	0% (▲8%)	- -
東京	-	-	-	-	-	- -	- -	- -
神奈川	4	-	-	-	3	- -	- -	- -
山梨	6	-	-	-	7	- -	- -	- -
長野	95	37	39%	37	80	36 (▲1)	45% (+7%)	36 (▲0)
静岡	13	-	-	-	13	- -	- -	- -
新潟	347	117	34%	79	331	72 (▲44)	22% (▲12%)	72 (▲7)
富山	95	0	0%	0	88	0 (+0)	0% (+0%)	0 (+0)
石川	66	17	26%	-	68	19 (+2)	28% (+2%)	- -
福井	49	7	15%	7	47	7 (▲0)	15% (▲0%)	7 (▲0)
岐阜	34	10	30%	3	31	4 (▲6)	14% (▲16%)	3 (+1)
愛知	48	1	2%	0	42	4 (+3)	10% (+8%)	4 (+3)
三重	44	28	65%	-	43	7 (▲22)	16% (▲49%)	- -
滋賀	59	20	34%	8	30	12 (▲8)	40% (+5%)	12 (+3)
京都	18	3	19%	1	17	2 (▲1)	12% (▲7%)	1 (+0)
大阪	2	-	-	-	2	- -	- -	- -
兵庫	37	16	43%	-	29	1 (▲15)	4% (▲39%)	- -
奈良	10	-	-	-	10	- -	- -	- -
和歌山	3	-	-	-	-	- -	- -	- -
鳥取	25	0	1%	0	37	0 (▲0)	0% (▲1%)	- -
島根	35	-	-	-	33	- -	- -	- -
岡山	42	1	1%	1	45	1 (+0)	1% (▲0%)	1 (+0)
広島	40	22	55%	-	40	- -	- -	- -
山口	40	14	35%	0	40	- -	- -	- -
徳島	16	-	-	-	20	- -	- -	- -
香川	20	-	-	-	17	- -	- -	- -
愛媛	16	7	44%	-	17	- -	- -	- -
高知	9	-	-	-	9	- -	- -	- -
福岡	64	31	49%	-	66	14 (▲17)	21% (▲28%)	- -
佐賀	41	18	44%	15	38	19 (+1)	50% (+6%)	17 (+1)
長崎	10	7	70%	-	11	- -	- -	- -
熊本	58	-	-	-	54	- -	- -	- -
大分	22	7	33%	1	21	- -	- -	- -
宮崎	33	-	-	-	20	- -	- -	- -
鹿児島	24	-	-	-	25	- -	- -	- -
沖縄	1	-	-	-	1	- -	- -	- -
全国	**3,549**	**1,104**	**31%**	**788**	**3,548**	**752 (▲352)**	**21% (▲10%)**	**677 (▲111)**

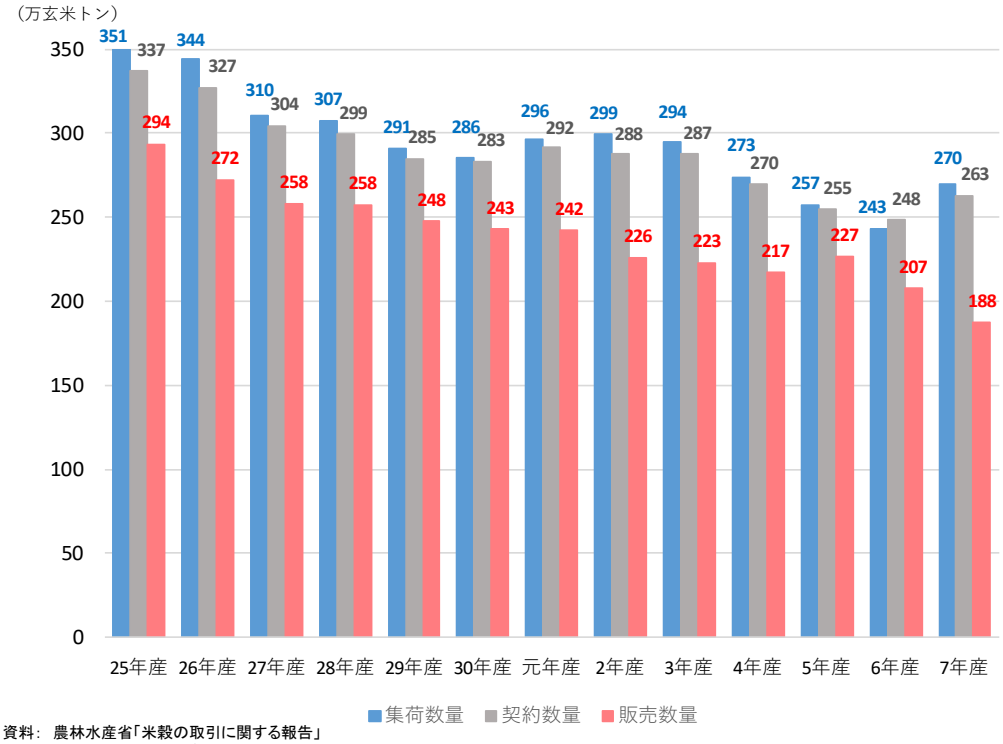
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：１　報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。
　　２　仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の３月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。
　　３　播種前契約は、生産年の３月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。
　　４　複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。
　　５　ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
　　６　全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

２　産地別契約・販売状況

（1）出荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移

- 令和７年産米の令和８年８月末現在の集荷数量は269.9万玄米トン（対前年同月＋26.7万玄米トン）、契約数量は262.8万玄米トン（対前年同月＋14.6万玄米トン）、販売数量は187.5万玄米トン（対前年同月▲19.9万玄米トン）。

○ 集荷・契約・販売状況（出回りから生産年の翌年８月末までの累計）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注：1　本調査は、平成25年産米の平成26年２月末現在より調査開始。
　　2　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
　　3　報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。
　　4　集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
　　5　契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。
　　6　販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

（単位：万玄米トン）

年産	年月	集荷数量	契約数量	販売数量
25年産	26年8月末	351.3	336.8	293.5
26年産	27年8月末	344.0	326.9	272.4
27年産	28年8月末	310.1	304.4	258.3
28年産	29年8月末	307.2	299.2	257.5
29年産	30年8月末	290.6	284.8	247.6
30年産	31年8月末	285.5	282.8	242.8
元年産	2年8月末	296.4	291.6	242.1
2年産	3年8月末	299.1	287.8	225.8
3年産	4年8月末	294.4	287.4	222.8
4年産	5年8月末	273.3	269.5	217.1
5年産	6年8月末	257.4	254.7	226.6
6年産	7年8月末	243.2	248.2	207.4
7年産	8年8月末	269.9	262.8	187.5
	前年差	+26.7	+14.6	▲ 19.9
	（前年比）	（111%）	（106%）	（90%）

（2）　令和７年産米の産地別契約・販売状況
（累計、うるち米、令和８年８月末現在）（速報）

集荷・契約・販売数量（北海道から静岡まで）

（単位：千玄米ﾄﾝ）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比（6年産の同時期との比較） 集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	318.0	307.7	97%	240.5	76%	111%	107%	99%
ななつぼし	159.3	153.0	96%	121.6	76%	118%	113%	108%
ゆめぴりか	85.9	84.9	99%	66.8	78%	108%	107%	98%
きらら397	18.8	18.4	98%	12.7	67%	90%	88%	80%
青　森	154.8	148.6	96%	114.0	74%	128%	126%	112%
まっしぐら	123.5	118.7	96%	89.7	73%	134%	130%	116%
はれわたり	20.4	19.2	94%	16.1	79%	…	…	…
岩　手	111.0	106.6	96%	67.8	61%	104%	101%	75%
ひとめぼれ	79.1	75.0	95%	51.3	65%	100%	96%	76%
銀河のしずく	19.9	19.6	99%	10.3	52%	111%	110%	69%
あきたこまち	7.0	7.0	100%	3.8	54%	125%	125%	74%
宮　城	151.2	147.4	98%	95.8	63%	100%	100%	83%
ひとめぼれ	111.3	110.1	99%	70.5	63%	100%	99%	85%
つや姫	14.8	14.6	98%	10.2	69%	111%	111%	94%
ササニシキ	9.2	9.2	100%	5.7	61%	105%	105%	76%
秋　田	249.6	272.4	109%	175.2	70%	115%	101%	89%
あきたこまち	195.8	221.1	113%	144.5	74%	116%	101%	92%
めんこいな	12.9	11.0	85%	6.2	48%	118%	89%	62%
ひとめぼれ	19.6	20.7	106%	12.9	66%	105%	100%	95%
山　形	177.4	167.0	94%	119.9	68%	98%	98%	85%
はえぬき	89.5	81.5	91%	58.6	66%	92%	89%	80%
つや姫	41.4	42.6	103%	30.7	74%	102%	104%	85%
雪若丸	28.4	25.6	90%	16.6	58%	120%	125%	103%
福　島	161.0	143.2	89%	81.7	51%	116%	105%	69%
コシヒカリ（中通り）	34.7	32.9	95%	21.3	61%	100%	96%	74%
コシヒカリ（会津）	24.8	23.1	93%	9.0	36%	96%	91%	50%
コシヒカリ（浜通り）	5.2	4.7	90%	1.9	36%	134%	122%	56%
天のつぶ	47.4	41.8	88%	22.8	48%	142%	126%	73%
ひとめぼれ	29.2	25.3	87%	15.7	54%	112%	99%	67%
茨　城	68.8	68.9	100%	54.8	80%	117%	117%	98%
コシヒカリ	35.2	35.3	100%	29.3	83%	101%	101%	89%
あきたこまち	7.4	7.2	97%	6.4	87%	99%	97%	87%
にじのきらめき	17.1	17.2	101%	13.2	77%	187%	189%	158%
栃　木	103.1	98.2	95%	58.0	56%	117%	113%	80%
コシヒカリ	62.9	59.9	95%	36.0	57%	102%	98%	69%
とちぎの星	28.8	27.8	97%	15.7	55%	175%	172%	126%
あさひの夢	5.4	5.0	94%	2.3	43%	128%	125%	82%
群　馬	26.4	25.2	95%	11.8	44%	190%	205%	127%
あさひの夢	18.5	17.5	95%	9.1	49%	194%	199%	145%
にじのきらめき	5.3	5.2	97%	1.9	36%	…	…	…
埼　玉	17.4	11.7	67%	8.8	51%	226%	100%	127%
彩のきずな	6.4	5.1	79%	3.8	58%	194%	107%	134%
彩のかがやき	4.7	3.1	66%	2.2	46%	379%	123%	190%
コシヒカリ	2.1	1.4	65%	0.9	44%	129%	50%	59%
千　葉	68.1	66.4	98%	61.9	91%	117%	112%	110%
コシヒカリ	25.7	25.2	98%	24.8	96%	95%	92%	94%
ふさこがね	20.2	19.3	96%	17.8	88%	138%	130%	126%
ふさおとめ	12.2	12.1	100%	11.0	91%	120%	117%	111%
東　京	－	－	－	－	－	…	…	…
神奈川	2.2	2.2	97%	2.2	97%	99%	101%	101%
山　梨	3.8	2.6	70%	2.6	70%	86%	76%	76%
コシヒカリ	3.2	2.1	67%	2.1	67%	85%	70%	70%
長　野	56.3	55.8	99%	36.9	65%	98%	97%	82%
コシヒカリ	44.6	44.1	99%	29.5	66%	97%	96%	85%
あきたこまち	4.9	4.8	99%	3.4	70%	94%	92%	71%
静　岡	3.5	3.5	100%	2.3	67%	73%	48%	58%
コシヒカリ	1.8	1.8	100%	1.3	71%	57%	41%	48%
きぬむすめ	0.5	0.5	100%	0.3	53%	75%	39%	45%
にこまる	0.3	0.3	100%	0.2	56%	116%	78%	81%

注：本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量（新潟から岡山まで）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比（6年産の同時期との比較） 集荷数量	契約数量	販売数量
新　潟	283.5	280.9	99%	197.1	70%	104%	103%	82%
コシヒカリ（一般）	123.2	123.2	100%	82.9	67%	101%	102%	79%
コシヒカリ（魚沼）	29.8	28.9	97%	24.2	81%	95%	95%	86%
コシヒカリ（佐渡）	12.9	12.9	100%	8.6	67%	106%	106%	91%
コシヒカリ（岩船）	11.9	11.9	100%	8.5	71%	110%	111%	93%
こしいぶき	49.4	48.8	99%	35.2	71%	103%	102%	79%
富　山	78.8	78.5	100%	59.8	76%	100%	100%	90%
コシヒカリ	47.0	46.8	100%	38.8	83%	99%	99%	92%
てんたかく	9.2	9.1	100%	7.6	83%	88%	88%	81%
富富富	11.6	11.6	100%	7.2	62%	…	…	…
石　川	32.4	32.5	100%	21.0	65%	117%	104%	93%
コシヒカリ	11.4	11.4	100%	7.7	67%	111%	103%	88%
ゆめみづほ	8.2	8.2	100%	5.0	61%	113%	112%	101%
ひゃくまん穀	10.3	10.4	101%	6.8	66%	…	…	…
福　井	42.9	42.4	99%	31.4	73%	92%	94%	77%
コシヒカリ	13.7	13.6	100%	9.0	66%	86%	84%	66%
ハナエチゼン	12.1	12.0	99%	10.4	86%	85%	83%	77%
あきさかり	3.4	3.4	100%	2.5	74%	77%	75%	75%
岐　阜	18.3	20.1	110%	12.5	68%	136%	141%	116%
ハツシモ	8.5	10.4	123%	5.1	60%	179%	209%	156%
コシヒカリ	4.0	4.0	100%	2.9	71%	105%	96%	86%
ほしじるし	2.1	2.2	105%	1.7	82%	116%	115%	113%
愛　知	32.8	32.8	100%	22.6	69%	119%	119%	100%
あいちのかおり	18.5	18.5	100%	12.2	66%	128%	128%	105%
コシヒカリ	7.6	7.6	100%	5.5	72%	107%	107%	89%
大地の風	1.5	1.5	100%	1.0	67%	130%	130%	98%
三　重	15.4	14.7	96%	11.0	72%	94%	68%	77%
コシヒカリ（一般）	6.3	6.1	97%	4.3	68%	93%	52%	71%
コシヒカリ（伊賀）	4.2	4.2	100%	2.9	68%	97%	91%	71%
キヌヒカリ	0.6	0.6	100%	0.3	55%	93%	47%	64%
滋　賀	48.4	47.7	99%	34.1	70%	105%	104%	80%
コシヒカリ	16.7	16.7	100%	11.9	71%	100%	100%	76%
みずかがみ	9.1	9.1	100%	7.5	82%	98%	98%	86%
キヌヒカリ	6.9	7.0	101%	4.5	64%	95%	97%	65%
京　都	7.0	6.6	93%	4.5	64%	106%	105%	82%
コシヒカリ	4.0	4.1	100%	2.8	70%	104%	107%	84%
キヌヒカリ	0.9	0.9	101%	0.4	45%	114%	117%	55%
ヒノヒカリ	0.5	0.5	97%	0.3	63%	68%	74%	57%
大　阪	－	－	－	－	－	…	…	…
兵　庫	23.5	21.8	93%	16.0	68%	136%	111%	112%
コシヒカリ	11.0	10.7	97%	8.2	75%	136%	108%	106%
ヒノヒカリ	3.7	3.2	86%	2.1	58%	153%	107%	131%
キヌヒカリ	4.0	3.6	91%	2.2	55%	143%	116%	90%
奈　良	7.1	5.2	72%	5.2	72%	108%	85%	85%
ヒノヒカリ	6.0	4.4	74%	4.4	74%	109%	87%	87%
和歌山	2.5	2.5	100%	2.2	89%	303%	303%	323%
鳥　取	33.7	27.5	82%	22.9	68%	141%	146%	116%
きぬむすめ	12.5	9.7	78%	9.2	74%	160%	188%	136%
コシヒカリ	8.5	7.0	82%	5.6	66%	159%	141%	115%
ひとめぼれ	4.9	4.2	86%	3.2	65%	134%	125%	102%
島　根	29.9	29.3	98%	20.0	67%	106%	104%	82%
きぬむすめ	13.8	13.5	97%	8.6	62%	112%	109%	86%
コシヒカリ	9.0	8.8	98%	6.1	68%	96%	95%	70%
つや姫	5.2	5.2	100%	3.8	73%	108%	107%	87%
岡　山	36.9	36.9	100%	20.5	56%	114%	114%	90%
アケボノ	7.2	7.2	100%	3.6	51%	123%	123%	112%
きぬむすめ	6.5	6.5	100%	3.3	50%	107%	107%	81%
コシヒカリ	4.7	4.7	100%	3.5	74%	97%	97%	81%

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量（広島から沖縄まで、全国計）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比（6年産の同時期との比較） 集荷数量	契約数量	販売数量
広　島	24.8	34.1	138%	18.7	75%	94%	102%	77%
コシヒカリ	9.2	13.9	151%	7.3	80%	92%	105%	75%
あきさかり	5.0	7.5	150%	3.7	74%	99%	109%	78%
あきろまん	2.1	3.1	144%	1.7	78%	90%	112%	75%
山　口	36.8	34.7	94%	23.8	65%	115%	108%	91%
コシヒカリ	7.9	7.5	96%	5.7	72%	108%	103%	86%
ひとめぼれ	8.3	7.7	92%	5.6	68%	111%	102%	94%
きぬむすめ	8.9	8.3	93%	5.3	60%	118%	111%	89%
徳　島	4.3	4.3	100%	3.9	91%	121%	121%	109%
コシヒカリ	1.9	1.9	100%	1.9	100%	132%	132%	132%
あきさかり	2.1	2.1	100%	1.7	83%	115%	115%	95%
香　川	15.3	15.3	100%	11.0	72%	96%	73%	76%
ヒノヒカリ	4.6	4.6	100%	3.3	72%	97%	76%	82%
コシヒカリ	4.2	4.2	100%	3.1	74%	101%	69%	77%
あきさかり	3.1	3.1	100%	2.3	74%	97%	77%	82%
愛　媛	8.7	8.5	97%	7.1	81%	121%	121%	110%
コシヒカリ	2.5	2.5	97%	2.1	84%	101%	99%	86%
ひめの凜	2.4	2.3	97%	2.0	83%	…	…	…
ヒノヒカリ	0.6	0.6	93%	0.5	79%	83%	80%	68%
高　知	9.0	6.8	75%	6.8	75%	115%	97%	87%
コシヒカリ	6.1	5.1	83%	5.1	83%	113%	95%	95%
ヒノヒカリ	1.1	0.6	51%	0.6	51%	110%	248%	57%
福　岡	45.9	45.0	98%	34.9	76%	111%	110%	97%
夢つくし	13.2	13.0	98%	11.4	87%	111%	109%	99%
ヒノヒカリ	11.2	11.0	99%	7.5	68%	108%	107%	89%
元気つくし	16.9	16.4	97%	12.6	75%	114%	114%	99%
佐　賀	36.4	35.2	97%	20.0	55%	121%	118%	81%
さがびより	17.2	16.8	98%	8.2	48%	127%	124%	77%
夢しずく	11.0	10.4	95%	6.8	62%	113%	107%	78%
ヒノヒカリ	1.8	1.8	98%	0.8	44%	48%	47%	29%
長　崎	7.0	7.0	99%	4.6	66%	112%	93%	104%
にこまる	3.1	3.0	96%	2.0	65%	126%	93%	115%
なつほのか	1.7	1.5	87%	1.1	65%	111%	77%	121%
ヒノヒカリ	0.6	0.9	142%	0.3	45%	72%	92%	43%
熊　本	25.1	15.4	61%	15.4	61%	100%	68%	68%
ヒノヒカリ	8.2	5.4	67%	5.4	67%	102%	76%	76%
森のくまさん	3.4	1.7	50%	1.7	50%	106%	58%	58%
コシヒカリ	4.6	3.5	75%	3.5	75%	97%	81%	81%
大　分	12.5	9.2	73%	8.6	69%	132%	84%	106%
ヒノヒカリ	4.6	2.9	62%	2.8	59%	122%	65%	83%
なつほのか	2.5	1.5	60%	1.5	60%	148%	61%	113%
ひとめぼれ	1.5	1.5	98%	1.2	79%	118%	106%	104%
宮　崎	14.1	14.1	100%	13.9	99%	165%	165%	164%
コシヒカリ	8.2	8.2	100%	8.2	100%	184%	184%	184%
ヒノヒカリ	4.3	4.3	100%	4.2	97%	123%	123%	122%
鹿児島	12.4	12.4	100%	11.9	95%	144%	144%	140%
ヒノヒカリ	3.2	3.2	100%	3.0	94%	121%	121%	118%
あきほなみ	2.9	2.9	100%	2.6	87%	181%	181%	169%
コシヒカリ	2.6	2.6	100%	2.6	100%	106%	106%	106%
沖　縄	1.1	1.1	100%	1.1	100%	106%	106%	106%
全　国　①	2,699	2,628	97%	1,875	69%	111%	106%	90%
参考　前年同月（令和6年産）②	2,432	2,482	102%	2,074	85%			
参考　前年同月差（①−②）	＋ 267	＋ 146	▲ 5%	▲ 199	▲ 16%			

資料：　農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：１　報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

２　報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

３　集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

４　契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

５　販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

６　銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

７　全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

８　「－」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

３　令和８年産備蓄米の政府買入入札結果

令和８年産備蓄米の政府買入入札は、全４回を実施。
買入予定数量207,521トンに対して、207,521トン（100%）の落札。

令和８年産備蓄米の政府買入入札結果

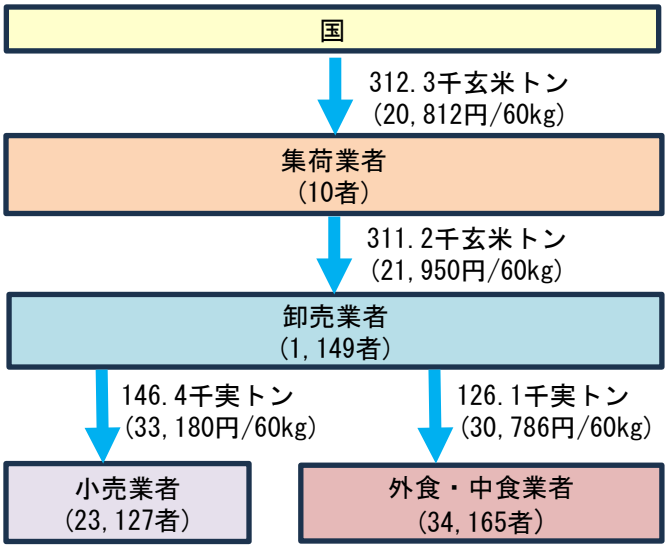
買入対象米穀の産地	都道府県別優先枠	買入入札の結果				落札合計数量
		第1回（R8.4.14）	第2回（R8.4.28）	第3回（R8.5.26）	第4回（R8.6.9）	
北海道	10,001	0	10,001	0	0	10,001
青森	25,233	391	24,842	0	0	25,233
岩手	3,482	0	3,482	0	0	3,482
宮城	11,972	0	11,972	0	0	11,972
秋田	15,589	4,680	10,909	0	0	15,589
山形	20,429	103	20,326	0	0	20,429
福島	31,606	2,232	29,374	0	0	31,606
茨城	666	0	666	0	0	666
栃木	5,879	0	5,879	0	0	5,879
群馬						
埼玉	204	0	204	0	0	204
千葉	681	0	681	0	0	681
東京						
神奈川						
新潟	25,932	403	2,934	22,595	0	25,932
富山	11,880	0	4,388	4,179	0	8,567
石川	7,841	237	2,558	5,046	0	7,841
福井	3,670	864	2,806	0	0	3,670
山梨						
長野	1,352	0	1,352	0	0	1,352
岐阜	483	0	483	0	0	483
静岡	19	0	0	0	0	0
愛知	722	100	622	0	0	722
三重						
滋賀	1,159	0	314	845	0	1,159
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山						
鳥取	389	0	389	0	0	389
島根	126	0	126	0	0	126
岡山	191	0	191	0	0	191
広島	57	0	0	57	0	57
山口						
徳島	301	0	301	0	0	301
香川						
愛媛						
高知	10	0	10	0	0	10
福岡	35	0	0	35	0	35
佐賀						
長崎						
熊本						
大分	91	0	91	0	0	91
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	180,000	9,010	134,901	32,757	0	176,668
指定なし	27,521	2,700	24,821	0	3,332	30,853
合　計	207,521	11,710	159,722	32,757	3,332	207,521

４　政府備蓄米の売渡しの状況

政府備蓄米は、買戻し条件付きで約31万トン、随意契約により約28万トンを売り渡し、ともに全量販売・使用が完了しました。

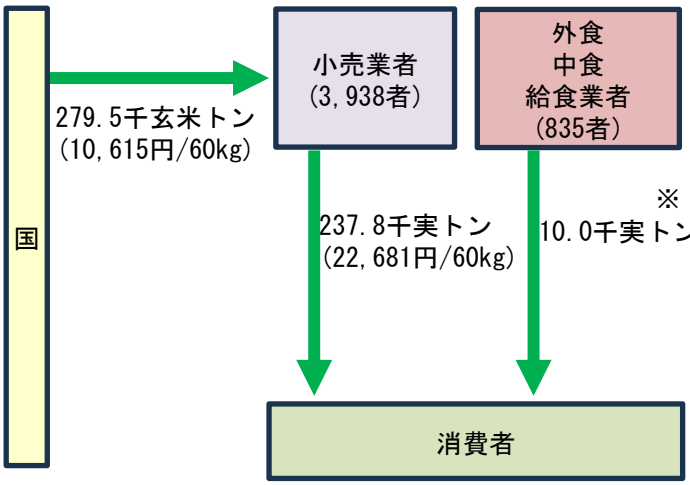
買戻し条件付売渡し

販売対象者	集荷業者（ただし、以下の条件を満たす者） ・年間の玄米仕入量が5,000トン以上の集荷業者 ・８月末までの卸売業者等への販売の計画・契約を有する者
販売価格	「財政法」及び「予算決算及び会計令」に基づき、現在の価値（市場価格等）により最低販売価格を設定し、競争入札を実施(価格は非公表。)。
販売対象米穀・数量	申込上限数量：「売渡予定数量」×「申請者の集荷数量のシェア」に基づき上限を設定 対象米穀：令和6年産米、5年産米 対象数量：第3回(4月)まで：31万トン 【入札結果】 第1回入札(執行日：3月10日～12日) 契約数量：14万トン 落札価格：21,217円/60kg 第2回入札(執行日：3月26日～28日) 契約数量：7万トン 落札価格：20,722円/60kg 第3回入札(執行日：4月23日～25日) 契約数量：10万トン 落札価格：20,302円/60kg **合計(契約数量)　31万トン[10者]** ただし、数量は玄米ベース



随意契約による売渡し

販売対象者	小売業者等（内訳は以下のとおり） ① 大手小売業者 （年間 10,000トン以上の取扱数量(見込み含む)） ② 中小小売業者(年間1,000トン以上、10,000トン未満の取扱数量(見込み含む)) （これらの共同購入を含む） ③ 精米能力を有する米穀小売店 （これらの共同購入を含む） ④ 中食・外食（給食等）事業者 （これらの共同購入を含む）
販売価格（税抜）	令和4年産：11,010円／60kg 令和3年産：10,080円／60kg 令和2年産：　9,140円／60kg
販売対象米穀・数量（令和7年9月30日時点）	(1)5月26日・27日申込受付 ＜対象・数量＞ ①大手小売業者　22万トン (4年産20万トン、3年産２万トン) →申込確定：20万トン[59者] (4年産19万トン、3年産1万トン) (2)5月30日～申込受付 ＜対象・数量＞ ②中小小売業者：6万トン(3年産) →申込確定：3万トン[185者] ③精米能力を有する米穀小売店：2万トン(3年産) →申込確定：1万トン[269者] (3)6月11日～申込受付 ＜対象＞ ①大手小売業者、②中小小売業者、③精米能力を有する米穀小売店、④中食・外食(給食等)事業者(6月20日～申込受付) ＜数量＞ 3年産10万トン、2年産10万トン うち3年産10万トンと中小小売業者向けの残余の約2万トン(3年産)を先行して売渡し →申込確定：①2万トン[15者]　②0.5万トン[56者] ③0.8万トン[140者] ④1万トン[182者] **合計(申込確定数量)28万トン[906者]** ただし、数量は玄米ベース



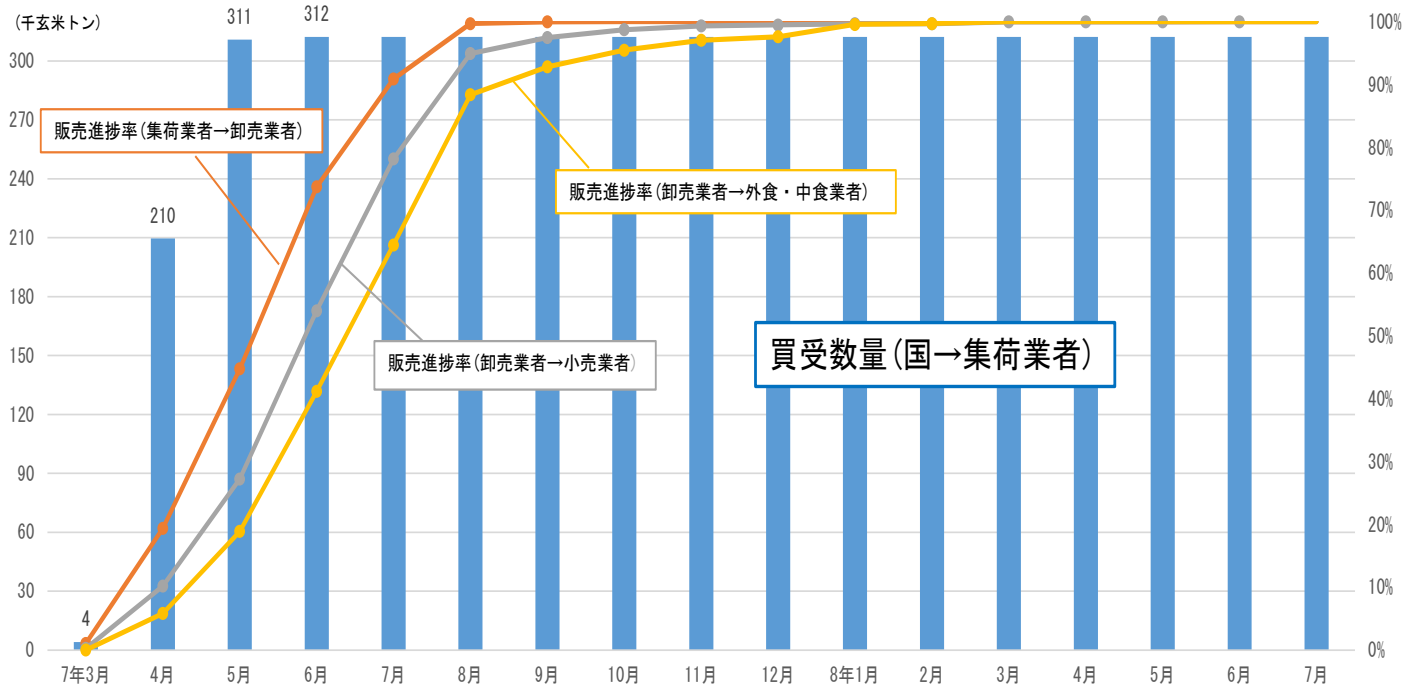
※　外食・中食・給食業者における実績は使用実績。

５　政府備蓄米の販売の進捗

政府備蓄米の販売について、買戻し条件付売渡し分は、令和７年３月から販売を開始し、同年８月には９割以上の販売が完了し、随意契約による売渡しは、令和７年５月から販売を開始（外食・中食・給食業者向けは同年７月から）し、同年12月には９割以上の販売等が完了しました。

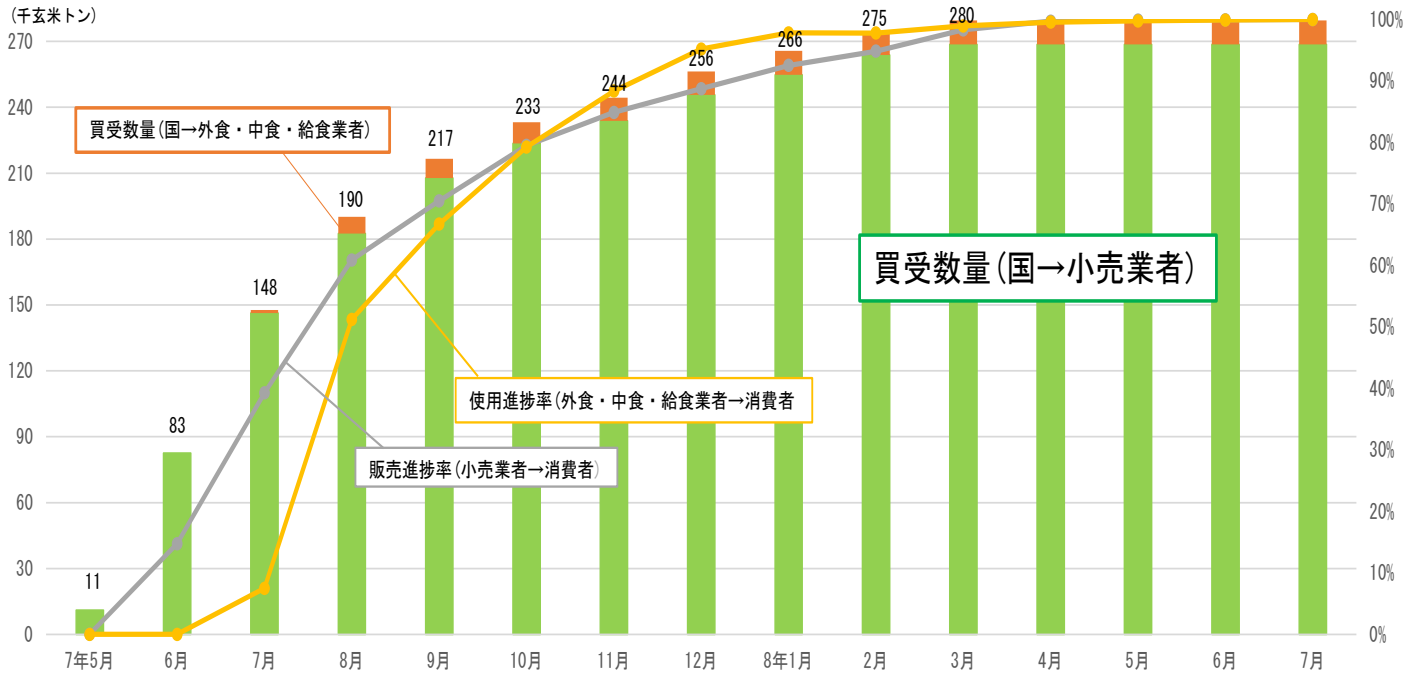
買戻し条件付き・随意契約ともに、５か月程度で８割程度の販売等が進捗しました。

【買戻し条件付売渡しにおける販売の進捗】



※　小売業者及び外食・中食業者の販売進捗率は、各月の累計販売数量に総販売数量を除して算出。

【随意契約による売渡しにおける販売・使用の進捗】



※　小売業者及び外食・中食・給食業者の販売・使用進捗率は、各月の累計販売・使用数量に総販売・使用数量を除して算出。

６　政府備蓄米の売渡しに係る備蓄水準の回復について

- 政府備蓄米は、**食料安全保障**の観点から、適正水準への回復を進めていく。
- 政府備蓄米の売渡し（全体で59万玄米トン）に係る備蓄水準の回復は、**供給不足になる状況を避けつつ、適正水準に向けて着実に回復**を図る観点から、令和９/10年以降も含め、**今後、計画的に実施**。
- **急激な需給変動を避ける**とともに、 政府備蓄米の**年産構成の適正化**を図る観点も踏まえ、**令和７年産米21万玄米トン**（昨年度買入れを中止した数量に相当）**の買戻しを進める**とともに、引き続き、今後の需給状況等を見定めた上で対応。また、今後順次、**備蓄期間が経過している備蓄米**を飼料用等の**非主食用に販売**。

■ 今回の政府備蓄米の買戻しについて

買戻しの方法

随意契約（一般競争入札により買戻し条件付きで売渡した政府備蓄米の買受者の中から、見積合せにより契約相手を決定）

開始時期

令和８年９月２日（水）公示
令和８年９月18日（金）見積合せの実施

参加資格者

一般競争入札により買戻し条件付きで売渡した政府備蓄米の買受者

買入価格・契約相手の決定

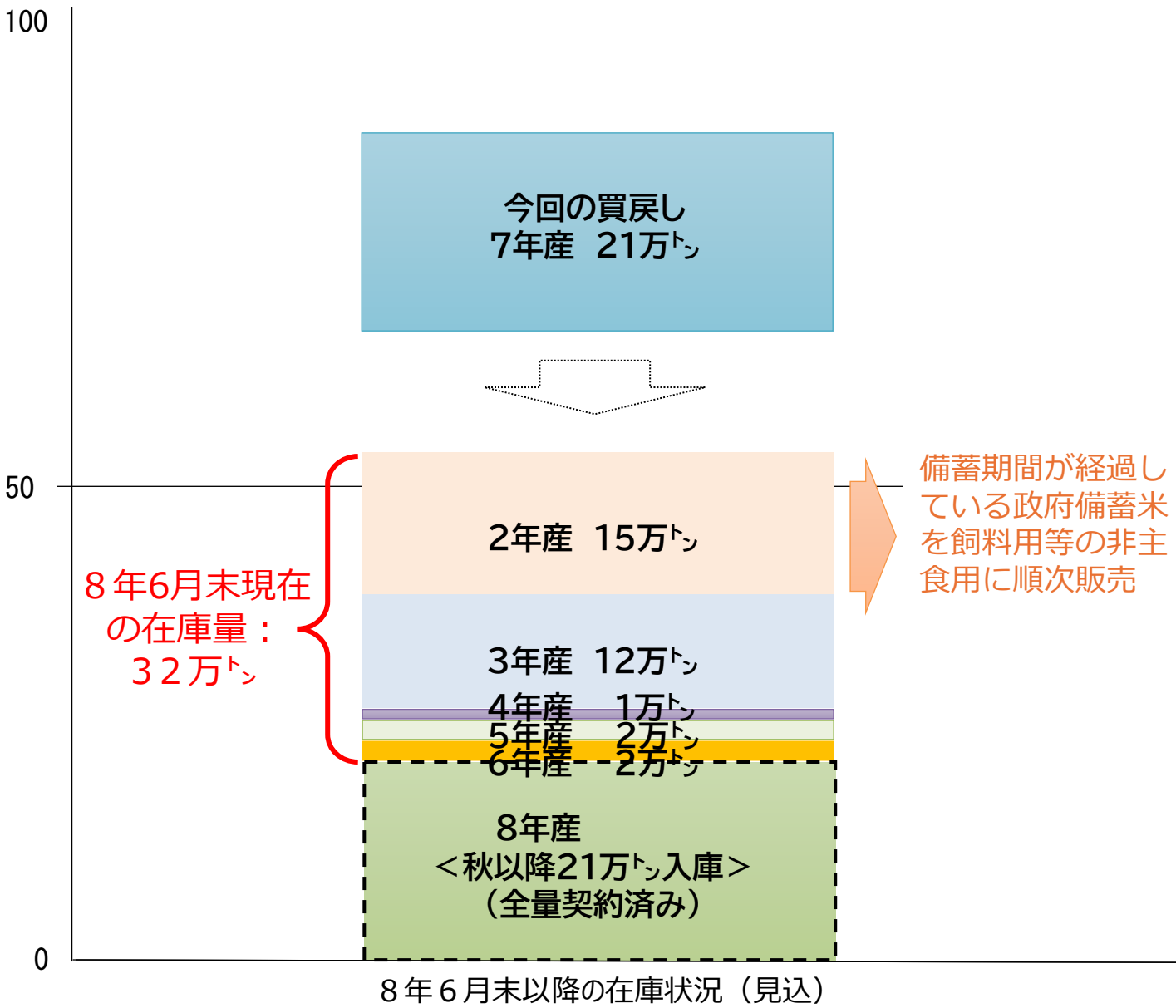
- 見積合せにより契約相手を決定
- 予算決算及び会計令に基づき、取引の実例価格、需給の状況、履行の難易、数量の多寡、履行期間の長短等を考慮して適正に予定価格を定める。

今回の買戻しにおける対象米穀・数量

対象米穀：国内産米穀（水稲うるち玄米（１～３等））

対象数量・年産：７年産米21万玄米トン

（参考）政府備蓄米の在庫状況について



※　買戻し条件付き売渡し31万トン（契約数量ベース）、
　　随意契約による売渡し28万トン（申込確定数量ベース）　計59万トン

７　令和８年産水稲の生育状況について（令和８年10月１日報告時点）

全国概要	全国的に収穫期を迎えているが、９月の長雨や日照不足の影響により収穫作業は平年より遅れている地域が多い。

（北海道～福島県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
北海道	収穫期	早２日	収穫は平年並に終了した。		
青森県	収穫期	早２日	・９月30日現在の稲刈進捗率は、５３％となっており、平年より８ポイント上回った。 ・稲刈最盛期は平年より２日早い９月３０日であった。		
岩手県	収穫期	早１日	・9月30日現在、県全体の水田の48%で刈取りが終了しており、地帯別では、北上川上流47%、北上川下流49%、東部35%、北部45%となっている。 ・刈取り盛期は10月１日頃と、平年より１日早い進捗となっている。	一部地域で登熟期の降雨により倒伏や刈取りの遅れが見られる	
宮城県	収穫期	遅4日	・10月１日現在の県刈取状況調査では、県内の水稲刈取進捗率は３２．９％となっている。 ・刈取始期は平年より4日遅い9月22日。	長雨の影響で倒伏した圃場が多く、9月中は降雨日が多かったため、刈取の進捗が遅れている	
秋田県	収穫期	早１日	・全県の収穫作業の盛期は９月27日（平年差－１日）であった。 ・９月30日時点の全県の収穫作業進捗率は、67%（平年63%）であった。	草丈がやや長く、茎数が多いことから、一部のほ場では倒伏が見られている。	
山形県	収穫期	±０日	籾数及び登熟は概ね平年並み。	9月中の降雨の影響で、一部地域では平年に比べて刈取作業が遅れている（県全体では１日程度）	斑点米カメムシ類注意報（7月2日、7月27日発表） 斑点米カメムシ類発生速報（8月25日）
福島県	収穫期	遅２日～11日	農業総合センター作柄解析ほ ひとめぼれの成熟期 ＜地域 本年（平年差）＞ 【中通り】 9月20日（+11） 【会津】 9月13日(+2) 【浜通り】 9月18日（+9） ・県内の収穫は、始期（5%）が9月26日（平年差+4日）となった。 ・一等米比率は概ね90%を確保している。	降雨等の影響によって、刈取作業の遅れや倒伏による品質低下が懸念される。	令和8年7月13日 令和8年度 病害虫発生予察情報（注意報） （水稲・斑点米カメムシ類・県内全域・発生時期やや早い・発生量やや多い）

（茨城県～神奈川県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
茨城県	（あきたこまち）収穫期	遅１日	平年よりも低温及び低日照で推移したため、成熟期は１日遅れている。	・台風や長雨の影響で例年より刈取が進んでいない。 ・また、倒伏や発芽粒が確認されており、品質低下が懸念される。	
	（コシヒカリ）収穫期	遅２日	平年よりも低温及び低日照で推移したため、成熟期は２日遅れている。	・台風や長雨の影響で例年より刈取が進んでいない。 ・また、倒伏や発芽粒が確認されており、品質低下が懸念される。	
栃木県	（早植栽培）収穫期	±０日	成熟期は平年並だった。	・長雨の影響により前年より８日程度収穫が遅れている。 ・また、コシヒカリを中心に倒伏が発生しており、穂発芽の発生が見られる。 ※収穫の進捗は前年との比較。	令和８年７月15日付けで、イネカメムシについて注意報が出された。
	（普通植栽培）成熟期～収穫期	遅８日	・出穂期は平年並だったが、登熟期間の気温が平年並～低く経過したことから平年と比較して８日程度成熟期が遅くなった。 ・特に６月中旬頃移植で遅れが顕著だった。	長雨の影響により前年より６日程度収穫が遅れている。 ※収穫の進捗は前年との比較。	令和８年７月15日付けで、イネカメムシについて注意報が出された。
群馬県	（平坦地早期）収穫終了	±0～遅2日	収量、品質は平年並であるが紋枯病、穂いもち病の発生が平年より多く見られた。		
	（中山間早植）成熟期～収穫期	±0～遅7日	・生育は遅れているが、穂数、籾数は概ね平年並。 ・いもち病、内頴褐変病の発生が見られる。	収穫の遅れによる穂発芽や倒伏により、品質低下が懸念される。	
	（平坦地早植）成熟期～収穫期	±0～遅7日	・生育は遅れているが、穂数、籾数は概ね平年並。 ・いもち病、内頴褐変病の発生が見られる。	収穫の遅れによる穂発芽や倒伏により、品質低下が懸念される。	
	（平坦地普通期）糊熟期～成熟期	遅2～遅7日	・生育は遅れているが、穂数がやや多い。 ・いもち病、もみ枯れ細菌病、内頴褐変病の発生が見られる。	日照不足と長雨による登熟不良で収量、品質の低下が懸念される。	
埼玉県	（早期）収穫終了	遅１～２日	収量は平年並～やや多い傾向	降雨により収穫作業に遅れが生じた。	７月２９日「イネ斑点米カメムシ類」注意報 県内全域
	（早植）収穫期	遅５～１０日	登熟は天候の影響を受け遅れる傾向がみられる	・降雨により収穫作業が遅れている。 ・一部で倒伏、穂発芽が発生している。	７月２９日「イネ斑点米カメムシ類」注意報 県内全域
	（普通期・麦あと）成熟～収穫期	遅７～１０日	登熟は天候の影響を受け遅れる傾向がみられる	降雨により収穫作業が遅れている。	７月２９日「イネ斑点米カメムシ類」注意報 県内全域
千葉県	（早期）収穫期	遅１日	刈取開始は平年より１日遅く、前年より２日遅かった。	令和８年８月千葉豪雨や台風２５号、連日の降雨による冠水・倒伏 →収穫遅れや品質低下など	
	（中期）収穫期	遅１日	刈取開始は平年より１日遅く、前年より２日遅かった。	令和８年８月千葉豪雨や台風２５号、連日の降雨による冠水・倒伏 →収穫遅れや品質低下など	
	（晩期）収穫期	遅１日	刈取開始は平年より１日遅く、前年より２日遅かった。	令和８年８月千葉豪雨や台風２５号、連日の降雨による冠水・倒伏 →収穫遅れや収量・品質低下など	
東京都	収穫期	±０日	生育は平年並みに順調だが、長雨の影響で収穫開始が遅れた。	地域で収穫機や乾燥機を共有しているため、地域全体の収穫期間が長くなる	
神奈川県	成熟期～収穫期	±０日	概ね順調	9月の多雨で収穫作業が遅れている。収量や品質への影響は今後に判明する	

（山梨県～岐阜県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
山梨県	【平坦地】黄熟期～完熟期	±０日	生育は順調	長雨により、刈り遅れのほ場が見られる。	
	【中間地】完熟期	±０日	生育は順調	長雨により、刈り遅れのほ場が多い。穂発芽等の品質低下が懸念される。	
	【高冷地】完熟期	±０日	生育は順調	長雨により、刈り遅れのほ場が多い。穂発芽等の品質低下が懸念される。	
長野県	収穫期	遅４日	・収穫進展は地域により幅があり、移植時期の早い中信地区では早期に作業が進んだ。 ・10月１日現在、６割程度終了。 ・収量は概ね平年並みの見込み。	早生種で斑点米被害が、一部地域では細身が、平坦部では白未熟粒が散見される。	病害虫発生予察注意報第２号「斑点米カメムシ類」７月29日
静岡県	【高冷地】収穫期	±0日	９月の長雨により全体的に収穫が大きく遅れており、倒伏や穂発芽もみられる。	収穫が平年より２～３週間遅れており、品質の低下が見られる。	
	【平地：早期】収穫期	早３日～±０日	概ね順調		
	【平地：普通】糊熟期～収穫期	±０日～遅３日	９月の長雨により登熟はやや緩慢。	・長雨により、中生品種で一部穂発芽が発生している。 ・また、刈り遅れによる品質低下が危惧される。	
新潟県	収穫期	±０日	・コシヒカリは成熟期は早まったが倒伏の発生や収穫期の降雨により、収穫が遅れた地域が多い。 ・コシヒカリの収量は平年よりやや少ない～平年並。品質は平年並の見込みである。	くず米や青米の発生がやや多い傾向である。	
富山県	収穫期	早１日	コシヒカリの収穫盛期は9/12頃	９月以降の長雨により、刈遅れが発生	
石川県	コシヒカリ：収穫期 ひゃくまん穀：収穫期	早８日	中生の収穫はほぼ終了し、晩生の収穫期も終期に移っている。		
福井県	早生：終了	早6日	・収穫期は早いところで平年より6日早い。 ・収穫作業は終了。 ・収量は平年並み～やや多い見込み。	高温の影響により、品質および収量の低下が生じる可能性がある。	斑点米カメムシ類の注意報 胴割米発生注意報
	中生：終了	早2日	・成熟期は平年より2日早い。 ・収穫開始は8/28。 ・収穫作業は終了。 ・収量は平年並み～やや多い見込み。	・高温の影響により、品質および収量の低下が生じる可能性がある。 ・また、一部地域では大雨による冠水被害や倒伏が発生しており、品質および収量への影響が懸念される。	斑点米カメムシ類の注意報
岐阜県	平坦部極早期（早生）収穫終了				7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	平坦部早期（早生）収穫期～収穫終了		8月末より収穫開始。概ね収穫は終了したが、雨の影響で収穫が遅れている。	刈遅れによる品質低下が懸念される。	7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	中山間部早期（早生）収穫期	早3～2日	生育は例年よりやや早く進んだが、長雨により倒伏、刈取作業の遅れが発生している地域がある。	長雨の影響で倒伏や穂発芽が発生しており、収穫の遅れと相まって、収量と品質低下が懸念される。	7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	平坦部早期（晩生）収穫期	遅2日	気温の低下、日照不足から成熟期が遅くなった。	長雨の影響で籾枯れ細菌病や不稔籾の発生が散見される。	7/22水稲斑点米カメムシ類注意報
	平坦部普通期（晩生）黄熟期～成熟期	遅2日	気温の低下、日照不足から例年より生育が遅れている。	長雨の影響で籾枯れ細菌病や不稔籾の発生が散見される。	7/22水稲斑点米カメムシ類注意報

（愛知県～和歌山県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
愛知県	（早期） 収穫終了	早5日～2日	・8/20前後から収穫始まった。 ・収穫期が早いほ場は高温障害によりあまり外観品質がよくないが、遅いほ場は比較的良い。	カメムシ：前年に比べ発生量が少ない。防除を実施している。局所的に発生が多いほ場がある。長雨により普通期の収穫が進んでいない。	
	（早植） 収穫期 ～収穫終了	早２日～遅１日	・早２日～遅１日。 ・９/15頃から収穫始まる。長雨により収穫遅れ気味。		
	（普通期） 糊熟期～黄熟期	早２日～遅１日	・早２日～遅１日。 ・９/25頃から収穫始まる。 ・長雨により収穫がほとんど進まず。		
三重県	（早期） 収穫期	早5～3日	・平坦部では収穫が完了している。 ・収量は平年並み～やや少ない。 ・品質は平年より悪い。	高温障害により玄米品質は平年より悪い。	技術情報 葉いもち病（6月26日） 斑点米カメムシ類（7月10日） トビイロウンカ（8月26日）
	（中山間） 収穫期	±０日	・中山間部でも収穫はほぼ完了した。 ・収量は平年並み～やや少ない。 ・品質は平年より悪い。	高温障害により玄米品質は平年より悪い。	
	（普通期） 成熟期～収穫期	±０日	収量及び品質は概ね平年並みとなっている。		
滋賀県	極早生 ：収穫終了 早生,中生 ：収穫中 ～収穫終了 晩生：収穫期	±０日	９月の長雨の影響で収穫作業は遅れている。	・収量は平年並～やや多い見込み。 ・猛暑等の影響による品質低下が懸念されており、農産物検査においては白未熟粒やカメムシによる等級落ちがみられるが、現状は前年と比べて良好とみられる。 ・今後、長雨の影響による収穫の遅れで品質低下が懸念される。	
京都府北部	【普通植(5/25移植)】 コシヒカリ 収穫終了	早1日	9/8に成熟期を確認 (平年比早1日)		
京都府南部	【普通植（5/25移植）】 コシヒカリ 収穫終了	コシヒカリ 早７日 （成熟期）	【コシヒカリ】 成熟期：9/2 （平年比：早７日） 稈長：84.2cm（平年比100%） 穂長：20.5cm（平年比105%） 有効穂数：401本/㎡（平年比116%）		
大阪府	（早期・北部） 収穫期	早２日	生育状況はほぼ平年並み		
	（普通期 ・平野部） 黄熟期	±０日	生育状況は平年並み		
兵庫県	収穫終了 （県北部）		ほぼ収穫が完了している。	出穂期以降の高温により白未熟粒の発生が見られた。	
	成熟期～収穫期 （県南部）	早１日～遅２日	気温はやや高温傾向だが、成熟期は平年並み。		
奈良県	成熟期～収穫期	早2日～遅2日	概ね順調	・一部で倒伏が発生。 ・紋枯病、もみ枯細菌病が発生。	
	山間 収穫期 ～収穫終了	早５日～遅5日	・概ね順調 ・長期間の降雨により、前年同時期と比べて収穫は２割程度遅れている。	倒伏が発生し、収穫作業の妨げとなっている	
和歌山県北部	収穫期	遅7日～±0日	概ね順調		
和歌山県南部	収穫期	±0日	概ね順調		

（鳥取県～香川県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
鳥取県	（早期：早生） 収穫終了	±0日	・有効穂数は平年並。 ・成熟期は平年より早かったが、収穫期に入って降雨が続いたため、収量は平年並程度で収穫終了した。	・高温気象の影響で白濁未熟粒による品質低下が発生。一部でカメムシによる斑点米も散見されている。	病害虫発生予察注意報第4号（斑点米カメムシ類_7月22日発表） 病害虫発生予察注意報第5号（紋枯病_8月7日発表）
	（普通期：早生、中生） 収穫期	遅3日	・有効穂数は平年より多く、収量は平年並～やや多い見込み。 ・降雨が続き、収穫作業が遅れ気味となっている。	・コシヒカリでは、高温気象の影響で白濁未熟粒による品質低下が多発。倒伏も多くなっている。 ・中生品種を中心に紋枯病の上位進展が見られており、倒伏によってさらなる進展が懸念される。 ・全般に、降雨による刈遅れで、品質低下が懸念される。	
島根県	黄熟期～収穫期	±0日	・つきあかりが収穫終了。 ・コシヒカリ、つや姫が概ね収穫終盤をを迎えている。 ・きぬむすめが収穫期に入っている。	・一部ほ場でいもち病、紋枯病、ごま葉枯病が発生している。 ・収穫を迎えている品種で降雨による倒伏及び刈り遅れが発生している。	7/31　斑点米カメムシ類の注意報
岡山県	中北部 （早生 ・中生品種） 成熟期 ～収穫終了	早7日～早1日	・早生品種は９月の降雨で収穫がやや遅れたが、概ね収穫終了。 ・収量は平年並み、品質は白未熟粒の発生、カメムシ類による斑点米等の影響で平年並み～やや不良。 ・中生品種は９月下旬頃から収穫が始まっている。		
	南部 （中生 ・晩生品種） 糊熟期～収穫期	早2日～遅3日	・平年並みに生育しており、概ね順調。 ・中生品種はやや前進しており、９月下旬から収穫が始まっているが、降雨により収穫作業がやや遅れている。		
広島県	黄熟期～収穫期	早7日～±0日	高温により、生育が早まっていたが、連日の降雨により、一部地域では収穫作業がやや遅れ気味となっている。	・降雨による収穫遅延が見られる。 ・一部地域で、トビイロウンカによる坪枯れの発生が見られる。	
山口県	（中山間） 成熟期～収穫済	早2日～±0日	収穫作業は概ね順調。		令和８年度農作物病害虫発生予察注意報第３号：トビイロウンカ（令和８年７月13日付け）
	（平坦部 ・極早） 収穫済	早2日～±0日	収穫は概ね順調に終了。		
	（平坦部 ・早生） 成熟期～収穫済	早2日～±0日	収穫作業は概ね順調。		
	（平坦部 ・中生） 黄熟期～収穫期	±0日	生育は概ね順調。		
徳島県	（早期） 収穫終了	早3日～±0日	収穫は順調に進んだ。	登熟期が高温で推移したため、品質の低下がみられる。	
	（普通期） 黄熟期～収穫期	±0日～遅3日	生育は概ね順調に進んだが、9月の断続的な降雨の影響で一部刈遅れが生じている。		「いもち病（葉いもち病）」の注意報発令 対象作型：水稲（普通期） 発令日：令和8年7月7日発令 発生程度：少
香川県	（早期） 収穫完了	±0日	稈長：平年並 穂長：平年並～やや高 穂数：平年並～やや多		
	（短期） 収穫期 ～収穫完了	±0日～遅1日	稈長：平年並 穂長：平年並 穂数：平年並～やや多		
	（普通期） 糊熟期～収穫期	±0日～遅1日	稈長：平年並 穂長：平年並 穂数：平年並～やや多		

（愛媛県～佐賀県）

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
愛媛県	（早期） 収穫終了	早7日～±0日	・収穫作業は順調に進んだ。 ・一部の圃場で収穫期の降雨による倒伏やトビイロウンカや斑点米カメムシ類等の被害がみられた。	高温障害や斑点米カメムシ類による品質低下がみられる。	8/27　病害虫防除技術情報第５号（トビイロウンカの発生状況と防除対策の徹底について）
	（普通期） 乳熟期～収穫期	早3日～遅3日	・9月の降雨による日照不足で生育はやや遅い傾向にある。 ・一部で降雨のため刈遅れが発生している。	・斑点米カメムシや食葉性害虫の発生が平年よりやや多い傾向にある。 ・高温障害や日照不足、斑点米カメムシ類による品質低下が懸念される。	8/27　病害虫防除技術情報第５号（トビイロウンカの発生状況と防除対策の徹底について）
高知県	（早期） 収穫終了	早2日	出穂が平年より早かったため、収穫時期も平年よりやや早まった。	・一部で渇水の影響による不稔、穂いもち、カメムシ類の被害発生がみられたが、大きな被害にはつながっていない。 ・また、生育のバラツキが大きかったことと、７月中旬以降高温で経過したことで、県内全域で白未熟粒・胴割粒が例年より多かった。	令和８年７月13日８高農セ第197号「令和８年度病害虫発生予察注意報第２号　斑点米カメムシ類」を水稲（早期稲）を対象に発令
	（普通期） 黄熟期 ～収穫期	±0日	概ね順調だが、降雨により収穫作業がやや遅れ気味。	・ごま葉枯病、穂いもちの発生が多くみられる。 ・また、一部地域でコブノメイガ、セジロウンカによる被害が発生した。	令和８年８月７日８高農セ第197号「令和８年度病害虫発生予察注意報第３号　海外飛来性害虫(トビイロウンカ、コブノメイガ)」を水稲（普通期稲）を対象に発令
福岡県	早期 収穫終了	±0日～早３日	生育は概ね順調。		令和8年度病害虫発生予察注意報第3号（令和8年7月29日） 水稲の斑点米カメムシ類
	普通期（県北） 糊熟期～収穫期	±0日～遅３日	生育は概ね順調。	一部地域で用水不足による生育抑制	
	普通期（県南） 糊熟期～収穫期	早１日～遅２日	生育は概ね順調。	一部ほ場で降雨による倒伏が見られる	
佐賀県	（極早期） 収穫終了	早7日			「病害虫発生予察注意報第２号（令和８年６月２２日付け佐農技防第２８１号）（作物名：早期水稲、病害虫名：斑点米カメムシ類）」 「病害虫発生予察注意報第４号（令和８年７月２９日付け佐農技防第３８５号）（作物名：早植え及び普通期水稲、病害虫名：斑点米カメムシ類）」 「普及指導情報第42号（令和8年8月21日付け佐農技防第456号）（高温・少雨による農作物等の被害防止に向けた技術対策について）」 「普及指導情報第51号（令和8年9月16日付け）（水稲の登熟期における干ばつ対策と次年度への対応について※塩害対策含む）」
	（早期） 収穫終了	早７日～±0日			
	（普通期） 登熟期～収穫期	±0日	生育は概ね良好		

（長崎県～沖縄県）

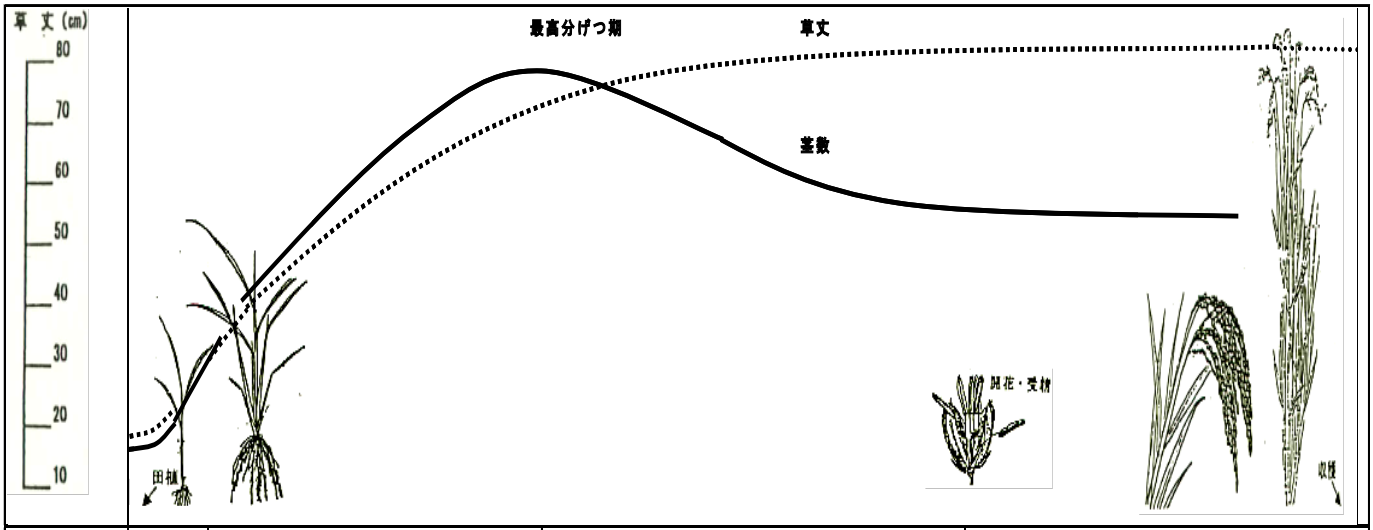
都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
長崎県	（早期）収穫終了	早３日			
	（普通期）黄熟期～収穫期	早3日	・出穂期後の気温が高く推移しており、全体的に成熟が早まっている。 ・9月中下旬頃より順次成熟期を迎え、収穫が行われている。	・一部地域で水不足により、出穂障害、葉枯れ症状がみられる。 ・9月6半旬に断続的な降雨があり、登熟後半の品種において収穫の遅れが懸念される。	紋枯病（現況：やや少、予想：やや少）、トビイロウンカ（現況：少、予想：やや少）、穂吸汁性カメムシ類（現況：やや少、予想：並） （令和８年度病害虫発生予報第６号（令和8年9月15日））
熊本県	（早期）収穫完了				
	（早植え）成熟期～収穫期	早7日～±0	概ね良好	いもち病、紋枯病、坪枯れが一部で見られる。	
	（普通期）黄熟期～収穫期	早2日～遅3日	概ね良好	・コブノメイガ、紋枯病が各地で発生しているほか、一部地域でいもち病の発生が見られる ・７月以降降雨が少なく、枯れや生育の停滞が見られる。 ・９月末の大雨により、県北地域では一部で倒伏しているほ場が見られる。 ・地震被害が大きい地域では、概ね回復しているものの、地震による水路損傷により、水の供給が十分でないため、水稲の収量や品質への影響が懸念される。一部ではWCSへの転換対応がなされている。 ・地震によりCEが損壊し、代替策を検討中。	
	（晩期）糊熟期～黄熟期	±0～遅2日	概ね良好		
大分県	（早期）収穫期	±0日	8月末時点で収穫は概ね終了	一部圃場で渇水による品質低下が懸念される	斑点米カメムシ類注意報(8月7日)
	（普通期・中山間）乳熟期～収穫期	±0日	生育は概ね順調	一部圃場で渇水による生育抑制が確認された	
	(普通期・平坦)出穂期～乳熟期	±0日	生育は概ね順調	一部圃場で渇水による生育抑制が確認された	
宮崎県	（早期）収穫期	早4日	収量は平均見込み（5中3）	カメムシ被害による格下げがみられる	（早期）斑点米カメムシ注意報(5/28)（6/15）
	（普通期）出穂期～糊熟期	早１日	概ね順調	紋枯病の上位進展がみられる	
鹿児島県	（普通期）黄熟期～収穫期	±０日	生育は概ね順調であるが、一部ほ場では出穂期前後の渇水により出穂遅れや籾数減少等により減収するほ場も見られる。	一部ほ場では、出穂期前後の渇水により籾数の減少や登熟不足による収量及び品質の低下が懸念される。	
沖縄県	（１期作目）収穫終了	±0日			
	（2期作目）分げつ盛期～穂ばらみ期	±0日～遅10日	台風や大雨で一部の地域で田植えが遅れて生育ステージに幅があるが、県全体で生育は順調	一部ほ場でスクミリンゴガイ、セジロウンカ、コブノメイガ、コウキヤガラ、イネばか苗病、ゴマ葉枯苗の発生	

※１　本表は、水稲の生育状況の公表についてご協力いただいた各都道府県から農林水産省農産局穀物課が聞き取った内容を記述している。
※２　必要に応じて地域の代表的な作型や地帯（早期・普通期、平坦部・中山間、北部・南部など）に区分して記述している。
※３　生育ステージの主な区分は、播種期、育苗期、田植期、活着期、分げつ前期、分げつ盛期、分げつ後期、幼穂形成期、減数分裂期、穂ばらみ期、出穂期、乳熟期、糊熟期、黄熟期、成熟期、収穫期。
※４　対平年遅速は、本年の生育が平年に比べて進んでいる場合には、「早〇日」、遅れている場合には、「遅〇日」、変わらない場合には、「±０日」と記述している。
※５　生育概況の欄には、生育、登熟の概況を記述している。
※６　問題点等の欄には、病害虫及び気象被害等の発生について、その発生地帯（作型）、被害の程度及びそれらに対する技術指導の状況等を記述している。
※７　病害虫発生予察注意報・警報発令状況の欄には、当該都道府県において発令された注意報・警報について、発令日と対象病害虫、対象地帯（作型）等を記述している。

生育ステージ用語一覧

生育ステージ	定義
播種期 （はしゅき）	種もみを播く時期
育苗期 （いくびょうき）	苗を育てる時期
田植期 （たうえき）	稲の苗を苗代から水田に植え付ける時期
活着期 （かっちゃくき）	植え付けた苗から新根が発生して、それらが伸び始める時期
分げつ前期 （ぶんげつぜんき）	分げつ(茎)が出始める時期
分げつ盛期 （ぶんげつせいき）	分げつが最も盛んに出る時期、この時期以降に発生する分げつは無効化しやすい
分げつ後期 （ぶんげつこうき）	分げつが最も多くなる時期、この時期以降は分げつが減少する
幼穂形成期 （ようすいけいせいき）	幼穂の長さが1～2mm程度となる時期、出穂前24～22日頃に相当
減数分裂期 （げんすうぶんれつき）	幼穂の長さが8cm程度となる時期、出穂前12日頃に相当
穂ばらみ期 （ほばらみき）	茎の中の穂が膨らむ時期
出穂期 （しゅっすいき）	ほ場全体の穂の40～50%が出穂した時期
乳熟期 （にゅうじゅくき）	籾をつぶすとまだ白いでんぷん液の出る時期、出穂後2週間程度
糊熟期 （こじゅくき）	籾がまだ緑色を保ち、指で圧して硬さを感じ始める時期
黄熟期 （おうじゅくき）	玄米は透明度を増すが、まだ多くが緑色を呈する時期、成熟期前1週間位の時期
成熟期 （せいじゅくき）	籾の黄化が全籾数の80～90%以上に達した時期
収穫期 （しゅうかくき）	収穫する時期、籾の含水率が約25%～21%の期間

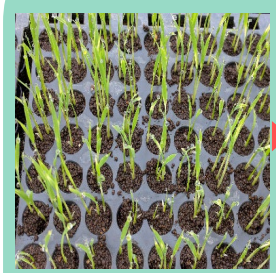
参考　各生育ステージの様子（イメージ）



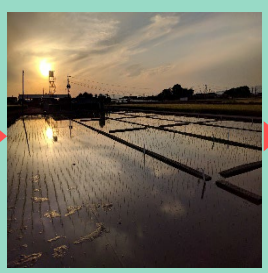
生育ステージ	活着期	分げつ期			幼穂発育期				登熟期			
		前期	盛期	後期	幼穂形成期	減数分裂期	穂ばらみ期	出穂期	乳熟期	糊熟期	黄熟期	成熟期
水管理の例	活着まで深水	浅水で生育促進		中干し	間断灌漑		湛水管理（花水）		間断灌漑		溝切り落水	
主な作業	移植	除草		病害虫防除		穂肥	病害虫防除	穂肥	病害虫防除			収穫

低温時深水（幼穂形成期10cm、穂ばらみ期20cm）

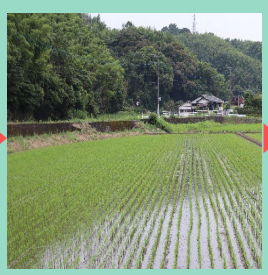
育苗期



移植期



活着期



分げつ前期

分げつ盛期～後期

出穂期

乳熟期

糊熟期

黄熟期

成熟期

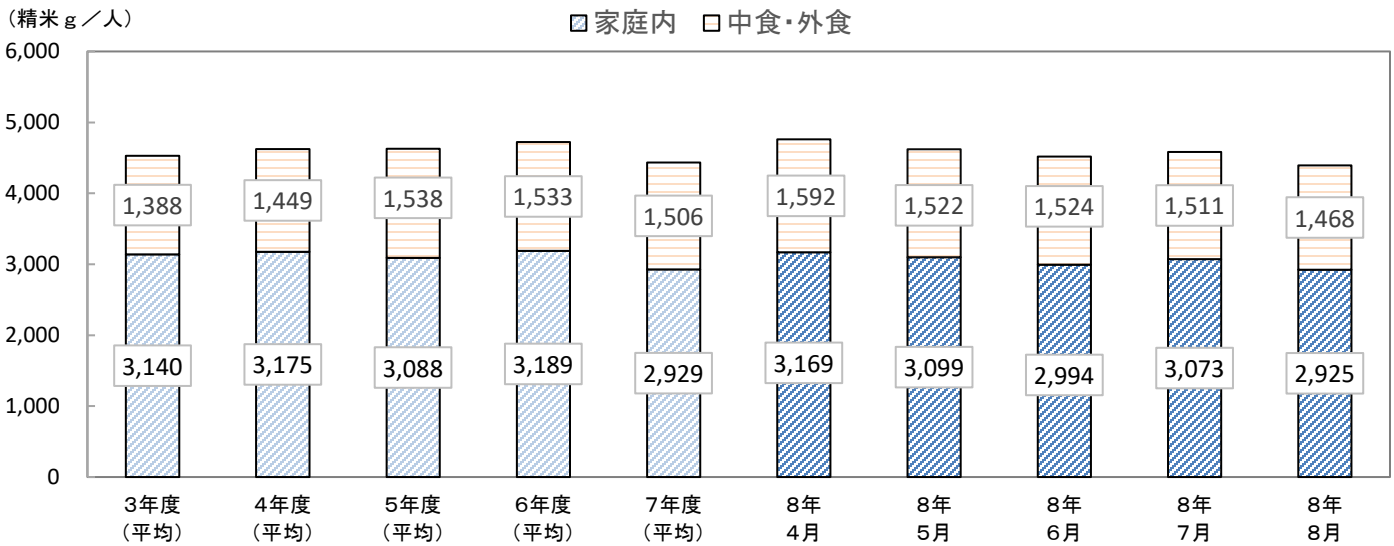
４　消費の動向

１　米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【 https://www.komenet.jp/ 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和８年８月分）によると、１人１カ月当たりの精米消費量は、対前年同月比＋2.2%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比＋1.5%、中食・外食では＋3.5%。

（１）１人１ヵ月当たり精米消費量



（精米g／人、%）

	精米消費量（g）					内訳比率（%）					前年同月比（%）				
	合計	家庭内	中・外食			合計	家庭内	中・外食			合計	家庭内	中・外食		
				中食	外食				中食	外食				中食	外食
令和3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
6年度	4,722	3,189	1,533	929	604	100.0	67.5	32.5	19.7	12.8	2.1	3.3	▲0.3	▲3.5	5.2
7年度	4,435	2,929	1,506	905	601	100.0	66.0	34.0	20.4	13.6	▲6.1	▲8.2	▲1.8	▲2.6	▲0.5
令和8年　4月	4,762	3,169	1,592	960	633	100.0	66.5	33.4	20.2	13.3	3.3	3.3	3.1	1.7	5.5
5月	4,621	3,099	1,522	906	617	100.0	67.1	32.9	19.6	13.4	6.7	9.0	2.4	0.1	6.0
6月	4,518	2,994	1,524	941	584	100.0	66.3	33.7	20.8	12.9	4.8	3.7	6.8	10.3	1.7
7月	4,584	3,073	1,511	911	599	100.0	67.0	33.0	19.9	13.1	11.6	13.4	7.9	9.0	6.4
8月	4,393	2,925	1,468	882	586	100.0	66.6	33.4	20.1	13.3	2.2	1.5	3.5	4.4	2.3

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」
注１：令和８年８月分の有効調査世帯数は1,644世帯。
２：令和３～７年度は各年４月から翌年３月までの平均値である。
３：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。
４：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量並びに世帯人員から推計、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。
５：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和３年度は平成27年国勢調査、令和４～７年度は令和２年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。
６：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「インターネットショップ」、「家族・知人などから無償で入手」の順となっている。
- 精米購入経路別の購入単価は、「デパート」が最も高く、次いで「米穀専門店」、「産地直売所」の順となっている※。

  ※　購入割合が有効調査世帯数の１％に満たない精米購入経路を除いた順である。
- 令和８年８月の家庭内の月末在庫数量は、6.0kgとなっている。

（２）精米購入時の動向

（ア）入手経路（複数回答）

（%）

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協（店舗・共同購入含む）	農協（店舗・共同購入含む）	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和 3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	－
令和 4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	－
令和 5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	－
令和 6年度	1.1	51.8	8.4	3.6	0.4	5.9	1.3	2.6	1.9	4.8	8.3	14.7	3.1	－
令和 7年度	1.3	52.0	7.6	4.1	0.5	4.8	1.3	2.6	1.8	5.0	10.0	14.2	3.3	－
令和8年4月	1.0	50.3	7.2	5.0	0.2	5.5	1.3	2.8	1.6	5.5	11.2	11.4	2.8	1,112
令和8年5月	1.0	52.4	6.4	4.6	0.2	5.1	1.2	2.2	2.5	5.1	9.7	13.0	2.7	1,175
令和8年6月	0.9	49.0	7.5	5.6	0.2	5.0	1.9	2.1	2.2	5.0	12.5	12.4	2.2	1,148
令和8年7月	1.4	50.6	6.8	6.0	0.4	4.3	1.0	2.5	1.7	4.8	12.7	10.9	2.1	1,057
令和8年8月	1.4	50.2	8.4	4.8	0.2	4.9	1.2	2.1	1.7	4.6	13.0	12.0	1.2	1,077

注：令和３～７年度は各年４月から翌年３月までの平均値である。

（イ）精米購入経路別の購入単価（複数回答）

（円/kg）

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協（店舗・共同購入含む）	農協（店舗・共同購入含む）	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和 3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	－
令和 4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	－
令和 5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	－
令和 6年度	711	588	555	526	※680	604	521	634	533	400	683	－
令和 7年度	857	789	718	697	※758	813	749	825	769	543	788	－
令和8年4月	727	735	674	607	※1045	786	703	807	686	532	720	2,044
令和8年5月	802	702	650	617	※1063	760	678	821	758	567	691	1,895
令和8年6月	※778	696	633	601	※1791	789	807	766	723	524	696	1,791
令和8年7月	789	666	613	552	※862	700	854	761	720	526	655	1,706
令和8年8月	1,039	612	627	582	※929	641	596	739	672	529	656	1,644

注１：デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。
２：購入単価は消費税を除く本体価格である。
３：表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の１%に満たないため参考値とする。
４：令和３～７年度は４月から翌年３月までの平均値である。

（ウ）家庭内の月末在庫数量

（kg/世帯、%）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲ 1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	－
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	－
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲ 10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	－
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8	6.0	6.4	6.6	6.9	6.6	6.2	6.1	6.1	3.4
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	－
7年度	月末在庫数量	6.2	5.9	6.1	6.3	6.3	6.6	6.7	6.7	6.7	6.5	6.4	6.3	6.4	4.9
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	－
8年度	月末在庫数量	6.2	6.2	6.3	6.0	6.0								6.1	▲ 4.7
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21								2.21	－

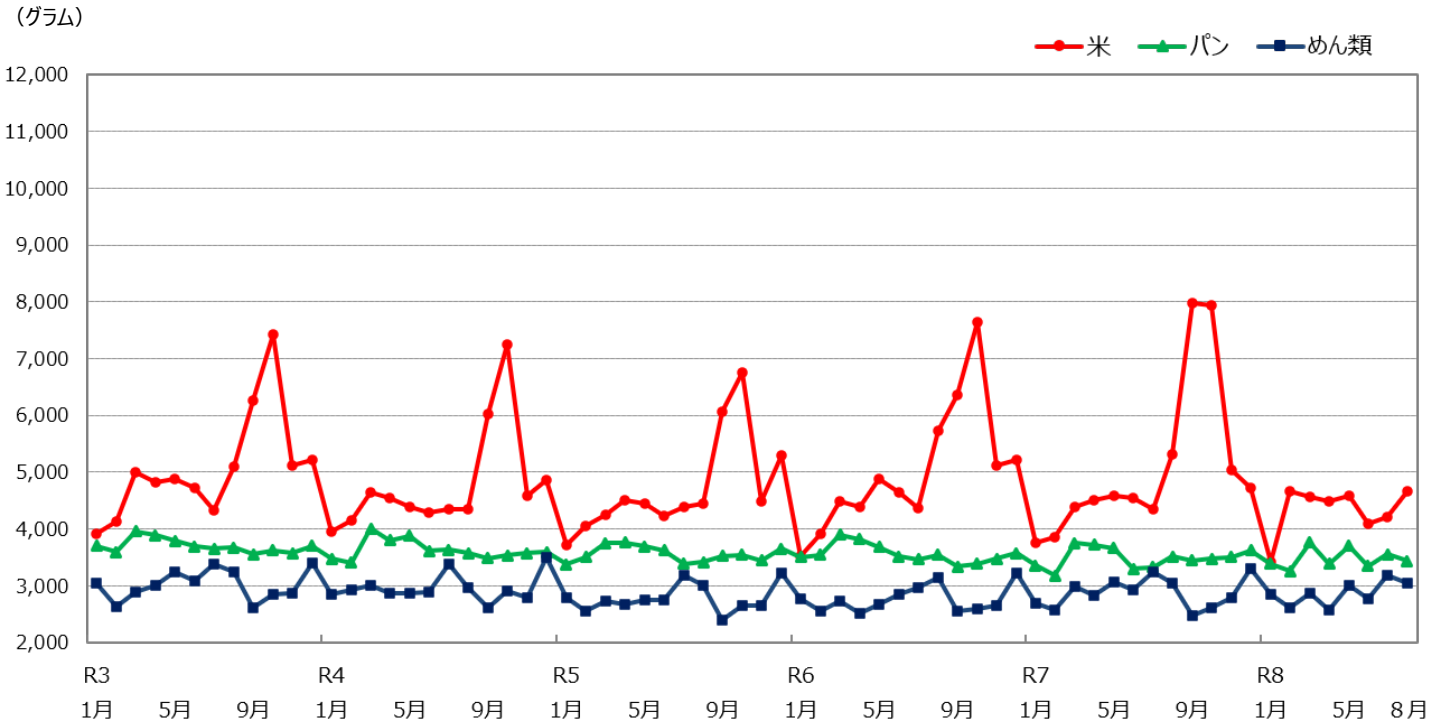
注１：地域ごとの世帯人員構成比が令和３年度は平成27年国勢調査、令和４～７年度は令和２年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。
２：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

２　購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 https://www.stat.go.jp/data/index.html 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和８年８月の米の購入数量は、対前年同月▲12.2%の4.7kg、パンは▲2.3%の3.4kg、めん類は±0.0%の3.0kg。

１世帯当たり１か月間の購入数量の推移



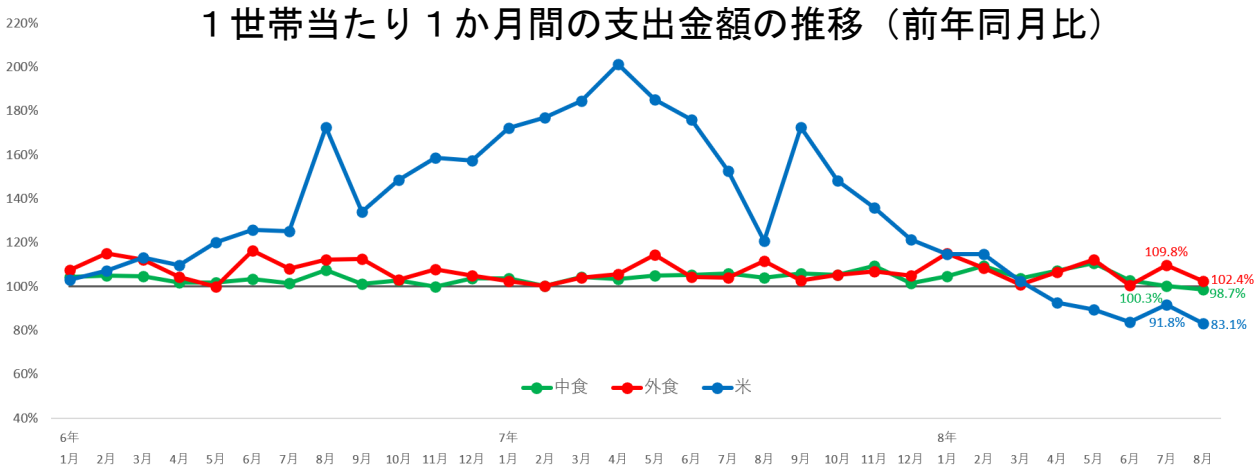
（グラム）

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和３年	**60,800**	94.2%	**44,345**	96.7%	**36,208**	95.2%
４年	**57,380**	94.4%	**43,571**	98.3%	**35,557**	98.2%
５年	**56,650**	98.7%	**42,680**	98.0%	**33,345**	93.8%
６年	**60,200**	106.3%	**42,702**	100.1%	**33,192**	99.5%
７年	**61,310**	101.8%	**41,812**	97.9%	**34,521**	104.0%
令和８年　１月	**3,410**	90.7%	**3,388**	101.1%	**2,844**	105.8%
２月	**4,660**	120.7%	**3,253**	102.4%	**2,610**	101.4%
３月	**4,560**	104.1%	**3,756**	100.1%	**2,864**	95.7%
４月	**4,490**	99.8%	**3,381**	90.8%	**2,574**	91.1%
５月	**4,590**	100.0%	**3,696**	101.0%	**2,997**	97.9%
６月	**4,080**	89.7%	**3,346**	101.4%	**2,764**	94.6%
７月	**4,210**	97.0%	**3,554**	106.8%	**3,182**	97.9%
８月	**4,660**	87.8%	**3,429**	97.7%	**3,039**	100.0%

資料：総務省「家計調査」家計収支編　二人以上の世帯
注１：米は精米ベースである。

・　総務省が公表している家計調査によると、１世帯当たり１か月間の８年８月の中食の支出金額は、対前年同月比▲1.3%、外食は＋2.4%。

１世帯当たり１か月間の支出金額の推移（前年同月比）

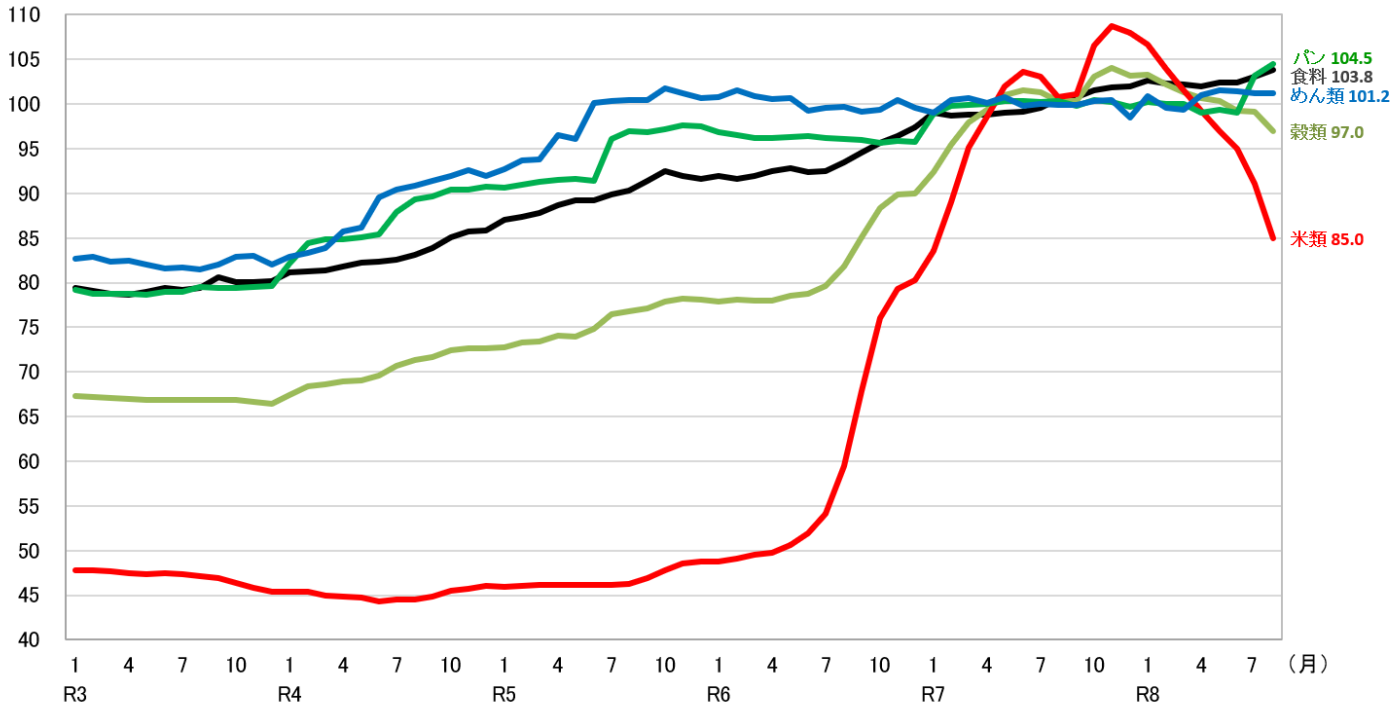


	穀類	米	パン	麺類	他の穀類	中食（主食的調理食品）	弁当	すし（弁当）	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品
6年 1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%
10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%
11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%
12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%
7年 1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%
2月	117.6%	177.0%	94.2%	104.7%	110.1%	100.2%	102.5%	94.1%	101.8%	99.8%	104.7%
3月	120.6%	184.4%	96.1%	104.0%	109.7%	104.2%	106.9%	101.1%	104.1%	101.2%	104.9%
4月	128.9%	201.4%	98.4%	108.6%	121.7%	103.3%	99.5%	105.4%	100.0%	97.8%	108.8%
5月	127.1%	185.2%	102.5%	107.7%	115.7%	104.9%	102.5%	107.3%	100.9%	97.9%	109.4%
6月	122.4%	175.9%	97.7%	107.2%	108.8%	105.1%	101.2%	100.2%	109.2%	103.9%	112.2%
7月	115.8%	152.6%	98.5%	105.0%	110.7%	105.8%	103.6%	104.7%	106.9%	101.2%	110.3%
8月	105.2%	120.6%	98.5%	95.8%	96.4%	104.0%	101.9%	108.7%	106.5%	103.1%	101.4%
9月	129.5%	172.4%	101.3%	103.7%	109.5%	105.9%	102.9%	103.9%	109.0%	100.9%	111.3%
10月	122.4%	148.3%	102.0%	105.4%	111.8%	105.1%	106.7%	101.1%	103.1%	103.0%	107.9%
11月	115.2%	135.8%	103.2%	102.6%	112.8%	109.5%	110.1%	111.0%	103.5%	106.4%	111.0%
12月	109.6%	121.5%	100.7%	103.9%	110.9%	101.4%	99.7%	97.7%	94.1%	104.8%	107.0%
8年 1月	108.2%	114.8%	105.6%	103.5%	106.1%	104.8%	102.9%	107.7%	96.3%	104.9%	106.2%
2月	105.4%	114.8%	102.6%	97.2%	95.6%	109.3%	109.1%	116.5%	105.1%	106.0%	104.7%
3月	100.4%	102.5%	100.2%	98.5%	95.2%	103.7%	104.3%	104.1%	102.0%	103.6%	103.4%
4月	96.3%	92.8%	101.7%	94.5%	95.4%	107.3%	114.0%	102.7%	107.0%	104.8%	105.5%
5月	97.1%	89.4%	103.5%	101.2%	98.7%	110.5%	112.1%	111.7%	112.8%	110.5%	107.6%
6月	93.8%	83.9%	104.5%	95.3%	96.6%	102.7%	109.2%	101.8%	97.3%	102.9%	99.0%
7月	98.2%	91.8%	106.2%	96.9%	97.4%	100.3%	100.6%	102.2%	103.2%	105.2%	96.2%
8月	94.8%	83.1%	102.8%	101.5%	102.8%	98.7%	98.3%	97.4%	101.5%	104.7%	97.4%

	外食（食事代）	日本そば・うどん	中華そば	他の麺類外食	すし（外食）	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的外食
6年 1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年 1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%
2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%
3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%
4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%
5月	114.3%	111.0%	115.3%	114.2%	119.3%	106.1%	120.5%	131.7%	119.3%	119.1%	111.3%
6月	104.4%	108.0%	107.1%	97.0%	108.1%	100.9%	112.0%	111.3%	99.7%	91.4%	104.3%
7月	103.9%	107.9%	103.7%	115.8%	112.1%	100.5%	111.5%	108.5%	107.4%	107.0%	99.8%
8月	111.4%	114.4%	117.1%	116.3%	117.3%	111.2%	119.2%	112.4%	108.1%	111.6%	107.9%
9月	102.8%	108.9%	113.7%	112.7%	103.2%	102.8%	103.4%	109.0%	93.7%	104.1%	99.4%
10月	105.4%	111.7%	112.4%	102.8%	107.2%	109.1%	114.4%	108.6%	106.9%	116.4%	98.5%
11月	106.8%	109.2%	118.6%	126.2%	106.3%	111.2%	120.9%	99.7%	113.7%	117.2%	100.3%
12月	105.0%	110.4%	111.6%	128.2%	113.3%	103.4%	104.7%	101.7%	101.4%	111.6%	100.9%
8年 1月	115.2%	118.6%	107.8%	114.6%	124.8%	115.0%	129.4%	129.9%	119.7%	114.4%	107.0%
2月	108.3%	115.2%	108.4%	120.2%	121.3%	107.0%	107.3%	109.5%	84.6%	112.4%	107.3%
3月	100.9%	115.2%	105.1%	101.7%	104.7%	91.7%	113.7%	96.5%	82.8%	94.7%	105.9%
4月	106.6%	120.2%	103.8%	90.7%	101.9%	112.1%	105.8%	107.8%	98.5%	107.5%	106.2%
5月	112.2%	122.3%	109.1%	118.6%	113.3%	114.6%	107.5%	101.2%	127.4%	101.7%	112.2%
6月	100.4%	103.3%	102.5%	113.8%	98.9%	110.6%	101.1%	90.4%	101.6%	108.6%	96.4%
7月	109.8%	112.4%	115.9%	115.5%	106.6%	110.8%	119.4%	107.0%	121.5%	110.3%	106.7%
8月	102.4%	108.2%	98.2%	120.4%	107.0%	102.6%	110.0%	98.9%	103.0%	93.9%	100.8%

３　消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和７年基準）によると、令和８年８月の米類の指数は対前年同月比▲15.7%（対前月比▲6.8%）の85.0ポイント。



（令和7年＝100、指数）

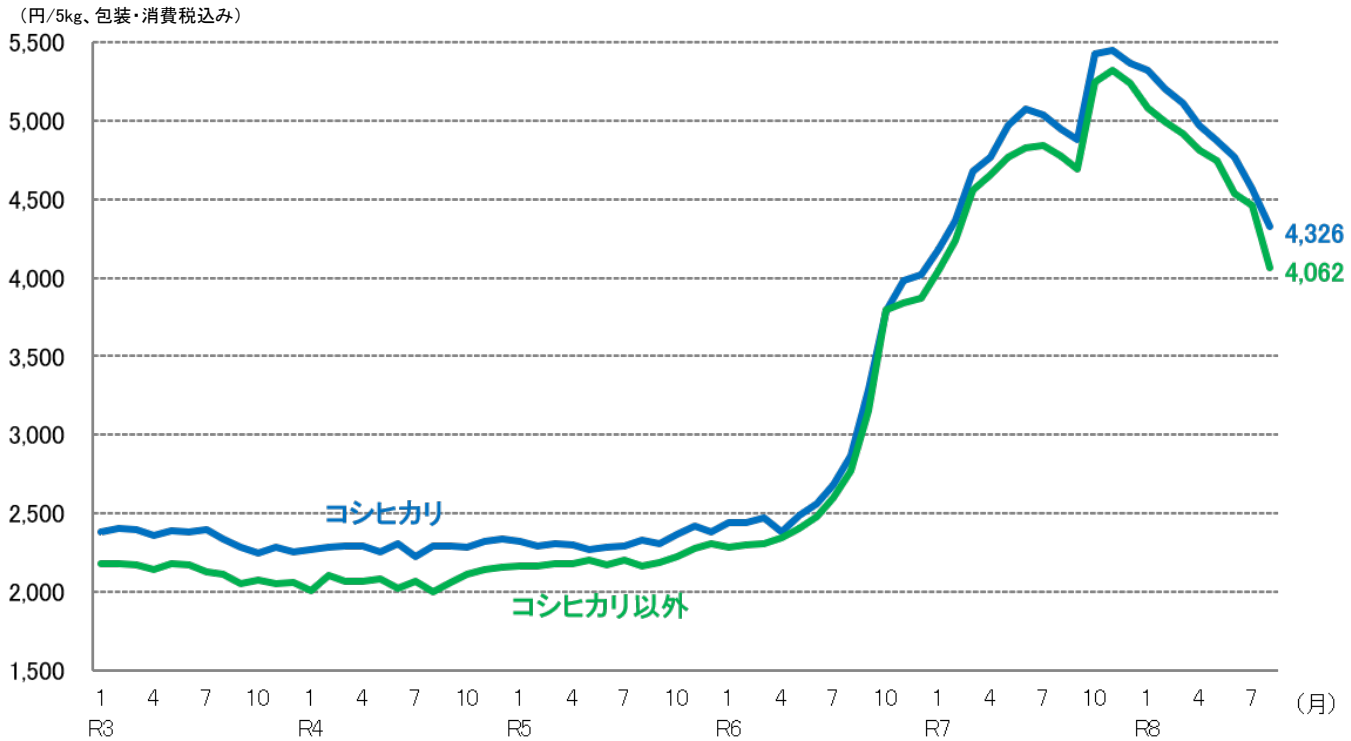
	食料	対前年(同月)比	穀類	対前年(同月)比	米類(うるち米)	対前年(同月)比	うるち米(コシヒカリ)	対前年(同月)比	パン	対前年(同月)比	めん類	対前年(同月)比
令和3年（平均）	**79.5**	0.0%	**66.9**	▲1.2%	**47.1**	▲3.2%	**47.6**	▲3.3%	**79.1**	▲0.5%	**82.3**	▲0.3%
4年（平均）	**83.0**	4.5%	**70.3**	5.0%	**45.0**	▲4.3%	**45.9**	▲3.5%	**87.1**	10.1%	**88.4**	7.4%
5年（平均）	**89.7**	8.1%	**75.6**	7.5%	**46.8**	3.8%	**47.4**	3.2%	**94.1**	8.1%	**98.2**	11.1%
6年（平均）	**93.6**	4.3%	**82.0**	8.5%	**59.7**	27.7%	**59.6**	25.8%	**96.2**	2.2%	**100.2**	2.0%
7年（平均）	**100.0**	6.8%	**100.0**	21.9%	**100.0**	67.5%	**100.0**	67.9%	**100.0**	4.0%	**100.0**	▲0.2%
令和8年　1月	**102.6**	3.7%	**103.3**	11.8%	**106.7**	27.7%	**106.7**	27.7%	**100.2**	1.3%	**100.9**	1.9%
2月	**102.3**	3.7%	**102.2**	7.2%	**104.0**	16.9%	**104.6**	17.7%	**100.0**	0.2%	**99.6**	▲0.9%
3月	**102.2**	3.4%	**101.3**	3.4%	**101.5**	6.7%	**102.0**	7.4%	**100.0**	0.1%	**99.4**	▲1.2%
4月	**102.0**	3.3%	**100.7**	1.3%	**99.3**	0.7%	**99.8**	1.7%	**99.0**	▲1.0%	**101.0**	0.9%
5月	**102.4**	3.3%	**100.3**	▲0.7%	**97.0**	▲4.8%	**97.7**	▲4.1%	**99.4**	▲1.0%	**101.6**	0.8%
6月	**102.4**	3.2%	**99.3**	▲2.1%	**95.0**	▲8.3%	**95.6**	▲7.9%	**99.0**	▲1.3%	**101.4**	1.6%
7月	**103.1**	3.5%	**99.1**	▲2.2%	**91.1**	▲11.6%	**91.8**	▲11.3%	**103.2**	3.1%	**101.2**	1.1%
8月	**103.8**	3.1%	**97.0**	▲3.4%	**85.0**	▲15.7%	**85.8**	▲15.0%	**104.5**	4.1%	**101.2**	1.3%

資料：総務省「消費者物価指数」2025年基準、品目別価格指数（全国）

注１：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
　２：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
　３：令和３年～７年のデータは年平均であり、８年は月次データである。

4　小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和８年８月のうるち米の小売価格（５kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲12.6％（対前月比▲5.2％）の4,326円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲15.0％（対前月比▲8.9％）の4,062円。



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	R3	R4	R5	R6	R7
コシヒカリ	**2,344**	**2,288**	**2,323**	**2,951**	**4,928**
前年比	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%	67.0%
コシヒカリ以外	**2,127**	**2,076**	**2,203**	**2,846**	**4,768**
前年比	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%	67.5%

月次（令和6年）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	**2,440**	**2,441**	**2,470**	**2,384**	**2,490**	**2,561**	**2,683**	**2,871**	**3,285**	**3,787**	**3,985**	**4,018**
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	**2,283**	**2,300**	**2,306**	**2,347**	**2,403**	**2,483**	**2,602**	**2,772**	**3,152**	**3,792**	**3,843**	**3,868**
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次（令和7年）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	**4,185**	**4,363**	**4,679**	**4,770**	**4,970**	**5,072**	**5,036**	**4,949**	**4,879**	**5,421**	**5,448**	**5,366**
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%	87.7%	72.4%	48.5%	43.1%	36.7%	33.5%
コシヒカリ以外	**4,051**	**4,239**	**4,557**	**4,654**	**4,769**	**4,825**	**4,842**	**4,778**	**4,689**	**5,248**	**5,323**	**5,235**
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%	94.3%	86.1%	72.4%	48.8%	38.4%	38.5%	35.3%

月次（令和8年）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	**5,317**	**5,197**	**5,108**	**4,966**	**4,870**	**4,770**	**4,564**	**4,326**				
前年同月比	27.0%	19.1%	9.2%	4.1%	▲2.0%	▲6.0%	▲9.4%	▲12.6%				
コシヒカリ以外	**5,083**	**4,989**	**4,914**	**4,811**	**4,741**	**4,533**	**4,460**	**4,062**				
前年同月比	25.5%	17.7%	7.8%	3.4%	▲0.6%	▲6.1%	▲7.9%	▲15.0%				

資料：総務省「小売物価統計」動向編
注１：東京都区部における精米価格である（７日以内の特売分を除く）。
注２：コシヒカリは、国内産，精米，単一原料米（産地，品種及び産年が同一のもの），袋入り（5kg入り）
注３：コシヒカリ以外は、国内産，精米，単一原料米（産地，品種及び産年が同一のもの），袋入り（5kg入り），コシヒカリを除く

5　精米事業者におけるとう精数量実績の推移（速報）

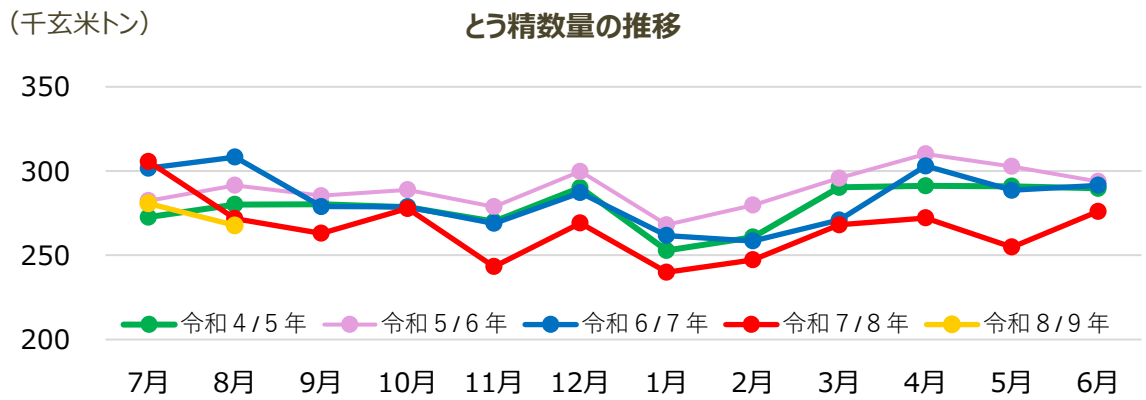
- 精米事業者による令和８年７月から８月のとう精数量は、前年（令和７/８年）の同期と比べ、減少（対前年差▲2.9万玄米トン、対前年比95.0%）。

○とう精数量の推移（速報）

（千玄米トン）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年計	7～8月計	対前年同期差	対前年同期比	対3カ年平均同期差	対3カ年平均同期比
①令和4/5年	272.7	280.1	280.3	278.6	270.0	290.1	252.9	260.8	290.3	291.2	291.0	289.7	3,347.7	552.8	－	－	－	－
②令和5/6年	282.5	291.5	285.3	288.9	278.8	299.8	268.1	279.7	295.9	310.1	302.8	293.8	3,477.3	574.0	+21.2	103.8%	－	－
③令和6/7年	301.7	308.3	278.9	278.7	268.9	287.2	261.7	258.5	271.0	303.1	288.6	291.5	3,398.0	609.9	+36.0	106.3%	－	－
（備蓄米除く）	(301.7)	(308.3)	(278.9)	(278.7)	(268.9)	(287.2)	(261.7)	(258.5)	(271.0)	(271.8)	(235.7)	(202.4)	(3,224.7)	(609.9)	(+36.0)	(106.3%)		
④令和7/8年	305.6	271.8	263.0	277.7	243.3	269.1	240.0	247.3	268.1	272.1	254.9	276.1	3,189.0	577.4	▲32.5	94.7%	－	－
（備蓄米除く）	(206.9)	(211.0)	(233.1)	(256.1)	(230.8)	(261.7)	(233.8)	(243.3)	(265.4)	(271.2)	(254.4)	(275.8)	(2,943.4)	(417.8)	(▲192.1)	(68.5%)		
3カ年平均（②～④）	296.6	290.5	275.7	281.8	263.7	285.4	256.6	261.8	278.3	295.1	282.1	287.1	3,354.7	587.1	－	－	－	－
令和8/9年	280.7	267.7											－	548.4	▲29.0	95.0%	▲38.7	93.4%
（備蓄米除く）	(280.7)	(267.7)											－	(548.4)	(+130.6)	(131.2%)	(－)	(－)

注１：とう精数量は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。
注２：とう精数量は、玄米投入量である。



- 令和８年産の精米歩留り（令和８年７月から８月）は、88.4%。
- ５年平均（令和３年～令和７年）と比較すると、1.0%減少。

○令和８年産の精米歩留り（今回の調査結果）

（千トン）

	令和８年７月	８月	９月	10月	11月	12月	令和９年１月	２月	３月	４月	５月	６月	計
玄米使用数量【A】	11	25											36
製品出来高数量【B】	10	22											32
精米歩留り【B/A】	88.9%	88.2%											88.4%

注）とう精数量実績（精米歩留り）は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。

（参考）過去（令和３～７年産）の精米歩留り

3年産	4年産	5年産	6年産	7年産	5年平均
90.3%	90.0%	88.6%	89.2%	88.8%	89.4%

注）１　令和３～６年産の精米歩留りは、令和７年6月末時点の43事業者（大手卸売業者10社、地方卸売業者23社、米穀店10社）を対象に実施した調査結果。
２　令和７年産の精米歩留りは、398の精米事業者の令和７年７月～令和８年６月の実績（速報値）による平均。

6　米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

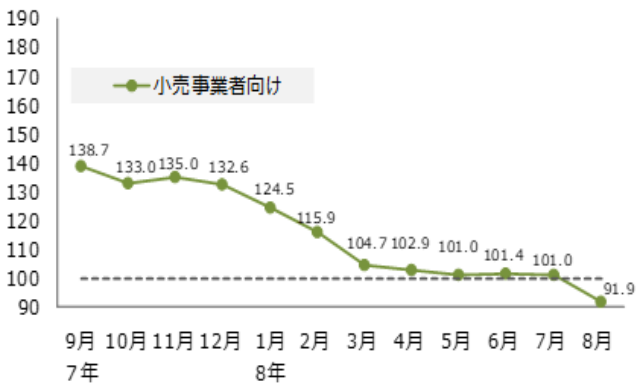
- 米穀販売事業者における令和８年８月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが103%、中食・外食事業者等向けが93%で、全体としては98%となっている。
- 前年同月を基準にした令和８年８月の販売価格の値動きは、小売事業者向け91.9、中食・外食事業者等向け113.8。

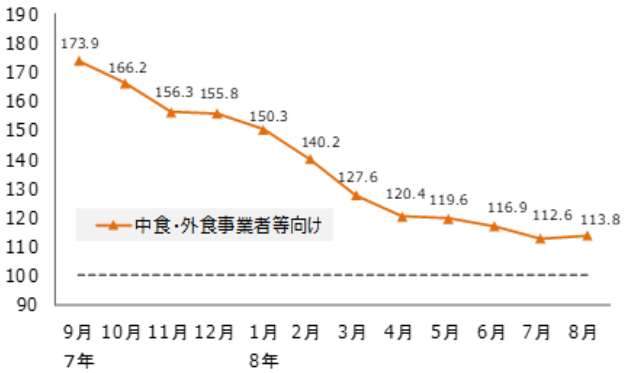
1　販売数量の動向（前年同月比）

	7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%	88%	94%	84%	99%	107%	92%	91%	92%
中食･外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%	98%	93%	91%	94%	93%	90%	89%	94%
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%	92%	94%	87%	96%	100%	91%	90%	93%

	8年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月～12月計
小売事業者向け	87%	97%	100%	85%	85%	94%	101%	103%					
中食･外食事業者等向け	90%	93%	93%	91%	92%	96%	94%	93%					
販売数量計	89%	95%	97%	87%	88%	95%	98%	98%					

2　販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）





資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注１：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ﾄﾝ以上の販売事業者である。

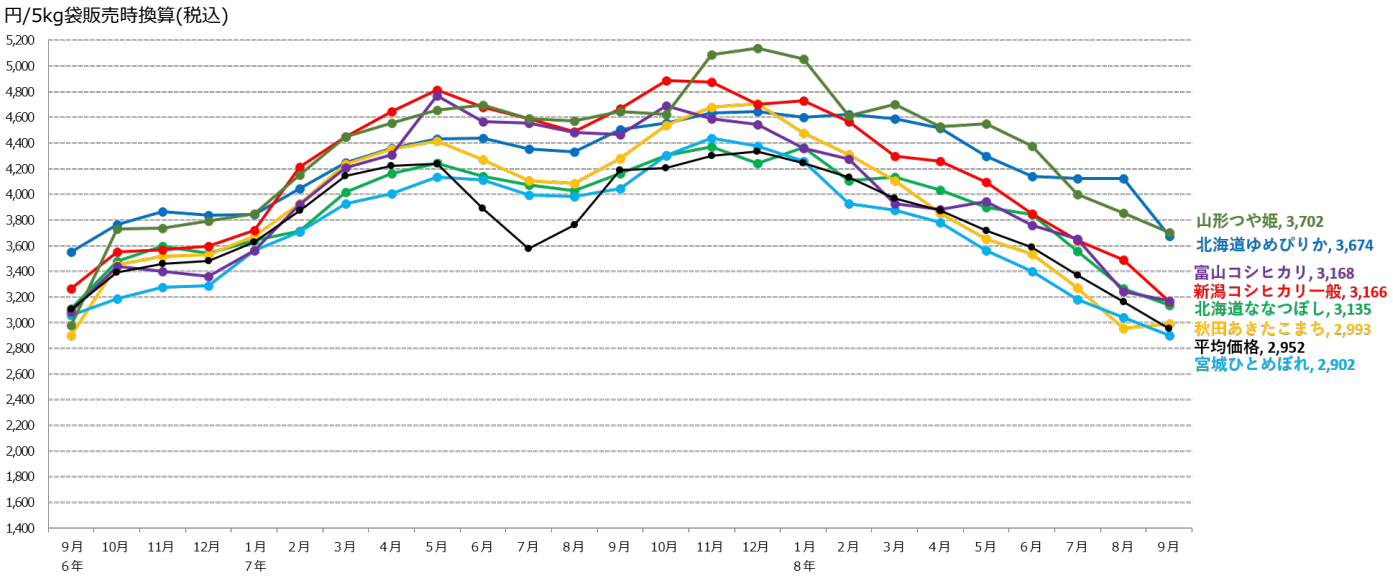
注２：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注３：令和７年３月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注４：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

７　小売価格・販売数量等の推移（ＰＯＳデータ）

- 令和８年９月の小売価格（POSデータ）の平均価格（5kg当たり）は、対前月差▲208円（▲6.6%）、対前年同月差▲1,237円（▲29.5%）の2,952円。

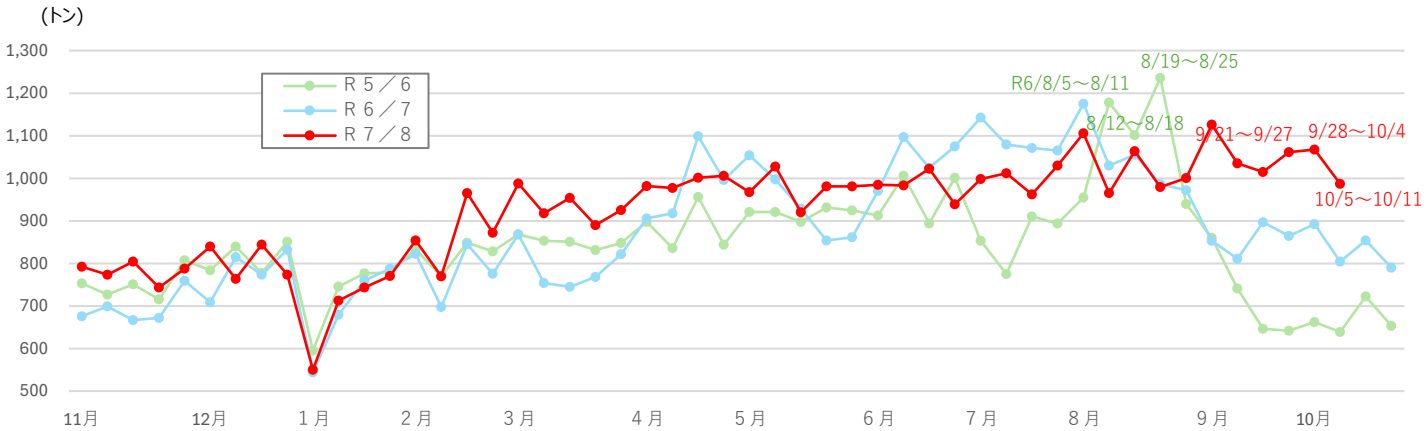


資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる 全ての精米の販売について５kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。
注5：価格に含む消費税は8%である。

- 販売数量については、令和８年２月から４月にかけ増加したものの、その後は平年並みに推移し、直近は新米の出回り等を背景に堅調に推移。
- 令和８年10月５日の週の販売数量は対前年同期＋22.8%、販売数量に占めるブレンド米等の比率は21%。

直近の販売状況（対前年同期）			
令和8年10月5日～10月11日	＋22.8%		
（参考）			
令和8年9月28日～10月4日	＋19.5%	令和7年10月6日～10月12日	＋25.8%
令和8年9月21日～9月27日	＋22.9%	令和7年9月29日～10月5日	＋34.9%



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販売価格															販売数量	
	７年９月	10月	11月	12月	８年１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	前月差	前年同月差	８年９月	７年10月～８年９月
北海道　きたくりん	4,248	4,204	4,468	4,562	4,631	4,551	4,353	4,071	4,138	4,121	3,686	3,089	2,837	▲252	▲1,411	13	120
北海道　ななつぼし	4,162	4,301	4,373	4,242	4,363	4,107	4,138	4,033	3,901	3,842	3,559	3,264	3,135	▲129	▲1,027	308	3,793
北海道　ふっくりんこ	4,063	4,259	4,473	4,241	4,410	4,389	4,077	3,973	3,867	4,171	4,009	3,903	3,745	▲158	▲318	14	291
北海道　ゆめぴりか	4,505	4,559	4,635	4,647	4,602	4,624	4,592	4,520	4,297	4,140	4,123	4,124	3,674	▲450	▲831	223	2,523
青森　青天の霹靂	4,493	4,439	4,990	4,858	4,842	4,638	4,678	4,458	4,392	4,331	4,250	3,677	3,393	▲284	▲1,100	21	179
青森　はれわたり	4,158	4,352	4,487	4,442	4,393	4,156	4,144	4,033	3,855	3,606	3,379	3,095	2,704	▲391	▲1,454	33	377
青森　まっしぐら	4,100	4,218	4,376	4,197	4,164	3,865	3,616	3,649	3,570	3,453	3,315	2,972	2,660	▲312	▲1,440	46	520
岩手　銀河のしずく	3,978	4,469	4,706	4,640	4,486	4,350	4,148	4,009	3,809	3,606	3,347	3,201	2,787	▲414	▲1,191	59	604
岩手　ひとめぼれ	4,036	4,372	4,575	4,581	4,430	4,252	3,863	3,886	3,724	3,659	3,332	3,087	2,852	▲235	▲1,184	82	897
宮城　だて正夢	4,259	4,496	4,599	4,601	4,534	4,485	4,339	4,277	4,260	3,973	3,935	3,890	3,729	▲161	▲530	3	58
宮城　つや姫	4,205	4,415	4,803	4,780	4,540	4,293	3,953	3,668	3,922	3,409	3,304	3,272	3,115	▲157	▲1,090	20	358
宮城　ひとめぼれ	4,044	4,307	4,440	4,377	4,260	3,930	3,880	3,780	3,563	3,401	3,180	3,041	2,902	▲139	▲1,142	119	1,480
秋田　あきたこまち	4,282	4,537	4,682	4,707	4,479	4,308	4,106	3,858	3,655	3,537	3,269	2,957	2,993	＋36	▲1,289	209	2,776
山形　つや姫	4,644	4,625	5,088	5,138	5,054	4,611	4,702	4,529	4,550	4,378	4,004	3,853	3,702	▲151	▲942	61	780
山形　はえぬき	4,266	4,419	4,476	4,362	4,004	3,963	3,778	3,575	3,446	3,308	2,941	2,642	2,473	▲169	▲1,793	105	1,033
山形　雪若丸	4,299	4,408	4,525	4,469	4,284	4,135	4,006	3,922	3,750	3,621	3,343	2,982	2,858	▲124	▲1,441	47	387
福島　ひとめぼれ	4,139	4,261	4,579	4,298	4,252	4,248	4,017	3,701	3,439	3,426	3,026	2,745	2,477	▲268	▲1,662	22	221
茨城　あきたこまち	4,461	4,444	4,391	4,186	3,862	3,666	3,468	3,442	3,235	3,018	2,674	2,591	2,793	＋202	▲1,668	164	540
茨城　コシヒカリ	4,492	4,397	4,481	4,409	4,345	4,060	3,798	3,597	3,476	3,427	3,072	2,840	2,566	▲274	▲1,926	138	924
栃木　コシヒカリ	4,280	4,710	4,816	4,756	4,526	4,249	3,811	3,713	3,522	3,295	3,089	2,896	2,600	▲296	▲1,680	43	481
栃木　とちぎの星	4,423	4,594	4,096	4,057	3,895	3,793	3,482	3,348	3,163	3,273	3,228	3,178	2,565	▲613	▲1,858	5	357
栃木　なすひかり	4,151	4,560	4,593	3,914	4,339	4,187	4,002	3,215	3,111	3,088	3,159	2,774	2,789	＋15	▲1,362	7	200
千葉　コシヒカリ	4,532	4,576	4,649	4,616	4,401	4,224	4,024	3,965	3,484	3,346	3,142	2,952	2,868	▲84	▲1,664	55	479
千葉　粒すけ	4,352	4,446	4,513	4,520	4,713	4,442	4,413	4,105	3,989	3,890	3,558	3,315	2,947	▲368	▲1,405	5	38
千葉　ふさおとめ	4,328	4,347	4,153	4,186	4,067	3,826	3,977	3,808	3,710	3,334	3,111	2,911	2,663	▲248	▲1,665	107	514
千葉　ふさこがね	4,254	4,346	4,280	4,279	4,123	3,816	3,656	3,485	3,295	3,244	3,130	2,808	2,515	▲293	▲1,739	106	529
山梨　コシヒカリ	4,497	5,001	5,004	5,011	4,764	4,669	4,470	4,374	4,285	4,135	4,001	3,820	3,426	▲394	▲1,071	9	95
長野　あきたこまち	4,313	4,325	4,552	4,774	4,466	4,060	4,001	4,011	3,902	3,597	3,277	2,974	2,734	▲240	▲1,579	30	170
長野　コシヒカリ	4,431	4,345	4,467	4,355	4,340	4,137	3,889	3,947	4,029	3,829	3,491	3,306	3,182	▲124	▲1,249	46	686
新潟　こしいぶき	4,508	4,453	4,399	4,141	4,061	4,087	3,793	3,673	3,512	3,185	2,897	2,555	2,808	＋253	▲1,700	78	855
新潟　コシヒカリ　一般	4,669	4,886	4,874	4,702	4,732	4,565	4,301	4,257	4,094	3,849	3,641	3,492	3,166	▲326	▲1,503	209	2,200
新潟　コシヒカリ　魚沼	4,880	5,094	5,139	5,112	5,114	5,076	4,964	4,831	4,767	4,482	4,241	4,077	3,890	▲187	▲990	35	424
新潟　コシヒカリ　佐渡	4,729	4,771	4,982	4,833	4,832	4,602	4,438	4,405	4,422	4,290	3,993	3,627	3,386	▲241	▲1,343	7	106
新潟　新之助	4,860	4,918	4,910	4,698	4,633	4,688	4,366	4,368	4,240	4,203	4,028	3,804	3,492	▲312	▲1,368	57	724
新潟　みずほの輝き	4,754	4,797	4,722	4,608	4,388	4,070	3,879	3,679	3,596	3,350	3,259	3,031	2,725	▲306	▲2,029	47	433
富山　コシヒカリ	4,469	4,691	4,590	4,544	4,362	4,277	3,929	3,885	3,943	3,758	3,651	3,242	3,168	▲74	▲1,301	109	1,236
富山　てんたかく	4,612	4,723	4,648	4,630	4,447	4,217	4,337	3,790	3,528	3,777	3,321	3,237	3,177	▲60	▲1,435	9	128
富山　富富富	4,274	4,436	4,466	4,290	4,188	4,130	3,977	3,901	3,853	3,616	3,631	3,293	3,139	▲154	▲1,135	8	136
石川　コシヒカリ	4,482	4,831	4,758	4,496	4,384	4,251	4,073	3,809	3,787	3,701	3,396	3,163	3,188	＋25	▲1,294	43	635
石川　ひゃくまん穀	4,554	4,840	4,857	4,679	4,664	4,280	4,222	4,204	4,009	3,956	3,659	3,624	3,329	▲295	▲1,225	20	274
石川　ゆめみづほ	4,478	4,275	4,393	4,367	4,334	4,094	3,933	3,890	3,769	3,454	3,262	3,073	3,008	▲65	▲1,470	25	205
福井　いちほまれ	4,550	4,812	4,958	4,676	4,929	4,736	4,443	4,294	4,195	4,132	3,878	3,327	3,460	＋133	▲1,090	13	197
福井　コシヒカリ	4,415	4,287	4,667	4,865	4,875	4,769	3,968	4,213	4,055	3,556	3,521	3,136	3,073	▲63	▲1,342	20	152
福井　ハナエチゼン	4,367	3,816	3,929	3,443	3,784	4,285	4,079	3,954	3,431	3,248	3,266	3,024	3,000	▲24	▲1,367	50	218
三重　コシヒカリ　一般	4,577	4,635	4,581	4,396	4,351	4,159	3,842	3,621	3,566	3,463	3,244	3,056	2,998	▲58	▲1,579	58	487
三重　コシヒカリ　伊賀	4,780	4,765	4,776	4,705	4,673	4,464	4,397	4,292	4,188	4,066	3,765	3,621	3,285	▲336	▲1,495	11	167
福岡　元気つくし	4,620	4,851	4,958	4,629	4,688	4,435	4,283	4,112	3,928	3,750	3,385	3,363	3,210	▲153	▲1,410	26	322
福岡　夢つくし	4,782	4,837	4,603	4,590	4,378	4,202	4,072	3,942	3,631	3,527	3,314	3,068	2,883	▲185	▲1,899	40	384
佐賀　さがびより	4,550	4,549	4,641	4,442	4,422	4,353	4,086	3,959	3,740	3,687	3,307	3,164	2,952	▲212	▲1,598	26	264
佐賀　夢しずく	4,407	4,401	4,364	4,249	4,206	4,209	3,844	4,002	3,741	3,692	3,450	3,090	2,812	▲278	▲1,595	19	177
大分　ヒノヒカリ	4,430	4,689	4,754	4,725	4,527	4,373	4,182	3,927	3,950	3,581	3,422	3,131	3,054	▲77	▲1,376	10	124
宮崎　コシヒカリ	4,498	4,512	4,532	4,472	4,277	4,118	4,011	3,880	3,664	3,571	3,109	3,130	2,993	▲137	▲1,505	64	312
宮崎　ヒノヒカリ	4,522	4,208	4,181	4,369	4,345	4,084	3,996	3,925	3,811	3,410	3,245	3,071	2,879	▲192	▲1,643	14	208
全POS取引平均価格	4,189	4,209	4,300	4,337	4,248	4,131	3,969	3,875	3,719	3,589	3,370	3,160	2,952	▲208	▲1,237		
全POS取引数量（ｔ）	3,749	3,643	3,448	3,539	3,204	3,683	4,232	4,210	4,446	4,192	4,347	4,769	4,505	▲264	＋756	4,505	48,217

（参考：ドラッグストア）

全POS取引平均価格	4,028	4,167	4,154	4,122	4,025	3,957	3,772	3,619	3,504	3,392	3,218	3,007	2,753	▲ 254	▲1,275

資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2： POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

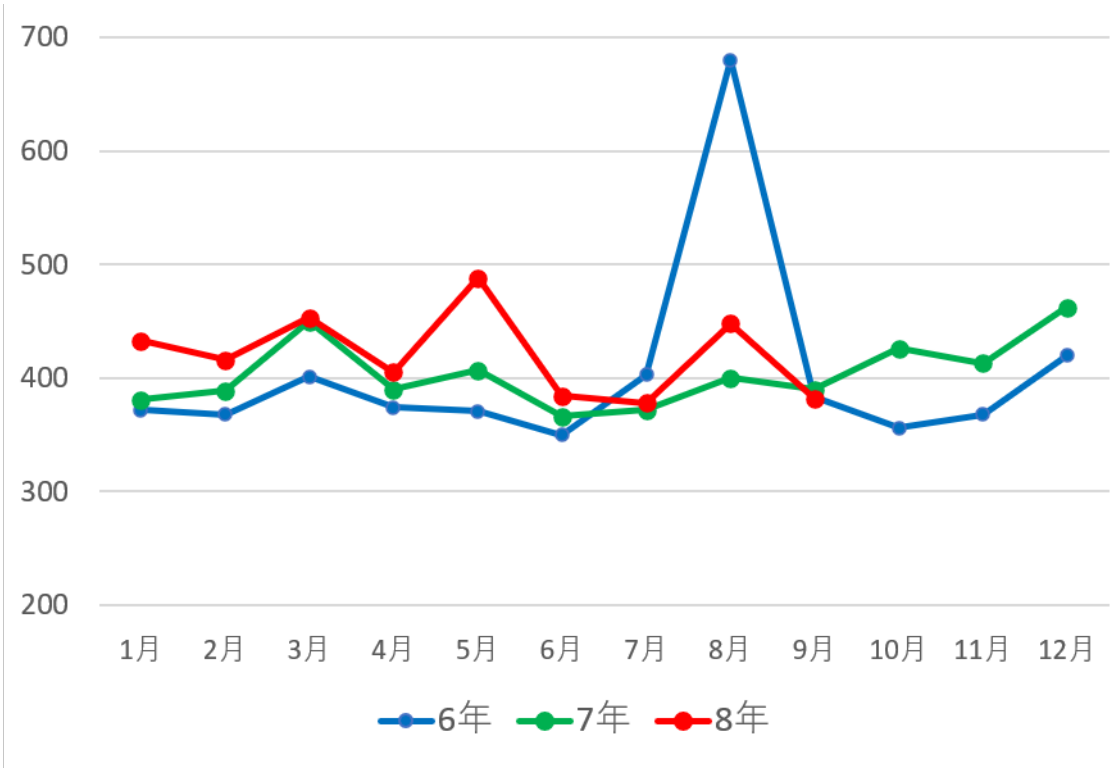
注3： POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4： 全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる 全ての精米の販売について５kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5： 価格に含む消費税は8%である。

【パックご飯の販売数量】

（単位：トン）



（単位:トン、%）

	6年	7年 ①	8年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	372	381	433	114%
2月	368	389	416	107%
3月	401	450	453	101%
4月	374	390	405	104%
5月	371	407	488	120%
6月	350	366	384	105%
7月	403	372	378	102%
8月	680	400	448	112%
9月	383	390	382	98%
10月	356	426		
11月	368	413		
12月	420	462		

資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

POSデータ　分類別販売個数　対前年同期比

分類コード	分類名	主な分類基準	7年10月	11月	12月	8年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
米類			110%	108%	99%	101%	97%	95%	97%	116%	96%	93%	90%	94%
	米	精米、玄米、もち米	129%	120%	102%	107%	109%	111%	111%	128%	100%	107%	94%	106%
	包装餅	切り餅、板餅	104%	106%	99%	101%	93%	93%	97%	113%	97%	95%	94%	98%
	米飯加工品		94%	93%	86%	85%	81%	81%	82%	100%	79%	73%	88%	84%
	パックごはん（白米）	玄米や雑穀、タイ米でなく、赤飯や炊き込みごはんでもないパックごはん こんにゃくやコラーゲン入り、ふりかけ付きを含む	99%	93%	90%	88%	80%	85%	85%	102%	82%	75%	90%	83%
	かゆ	レトルトのおかゆ	90%	101%	80%	83%	90%	79%	77%	94%	75%	69%	83%	85%
	雑炊	レトルトの増水、おじや	99%	113%	77%	74%	85%	63%	85%	109%	92%	82%	82%	87%
	冷凍米飯加工品		109%	111%	103%	110%	100%	101%	100%	117%	105%	101%	92%	96%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、ドライカレー　などの米飯群	113%	113%	103%	112%	100%	93%	93%	111%	93%	94%	86%	89%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	90%	94%	92%	96%	84%	88%	83%	102%	103%	84%	91%	96%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご飯、オムライス、カレーライス	99%	100%	100%	98%	92%	119%	115%	135%	115%	110%	95%	104%
	惣菜		109%	115%	115%	117%	119%	116%	118%	123%	116%	98%	101%	99%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりとおかずがセットになった弁当	109%	113%	116%	113%	115%	109%	111%	110%	109%	94%	101%	99%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、細巻き、太巻き、恵方巻き	110%	114%	117%	123%	123%	111%	114%	126%	109%	110%	104%	97%
	弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅弁、オムライス、炒飯	110%	129%	118%	128%	132%	148%	157%	171%	157%	119%	99%	103%
パン・シリアル類			103%	105%	102%	106%	104%	100%	101%	107%	103%	102%	96%	96%
	食パン	食パン、クロワッサン、フランスパン	105%	107%	105%	108%	106%	102%	102%	108%	106%	106%	100%	99%
	菓子パン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	100%	102%	99%	103%	103%	95%	99%	104%	98%	99%	95%	96%
	調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、ホットドック	110%	107%	107%	110%	103%	111%	107%	113%	112%	105%	93%	91%
	シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	100%	100%	99%	100%	96%	103%	98%	110%	93%	97%	92%	88%
麺類			109%	110%	105%	109%	101%	100%	104%	110%	105%	103%	96%	97%
	インスタント袋麺	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん	109%	110%	105%	113%	100%	95%	108%	110%	105%	106%	103%	103%
	カップ麺	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	110%	108%	105%	107%	97%	100%	103%	110%	108%	102%	93%	93%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、中華そば・焼きそば	106%	108%	103%	108%	102%	100%	102%	108%	101%	101%	95%	98%
	スパゲッティ	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ	108%	107%	103%	105%	103%	99%	102%	109%	100%	96%	97%	99%
	冷凍麺	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類	112%	121%	111%	114%	112%	107%	112%	112%	110%	111%	102%	100%
粉類（米粉を除く）			104%	107%	103%	108%	100%	93%	101%	109%	98%	97%	104%	106%
	小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	101%	109%	105%	106%	97%	96%	100%	103%	97%	98%	96%	100%
	パン粉	パン粉、生パン粉	99%	98%	99%	103%	99%	91%	97%	105%	97%	94%	97%	100%
	プレミックス	加糖ミックス（ホットケーキなどの素）、お好み焼き粉、たこ焼き粉	110%	112%	105%	112%	102%	94%	104%	116%	100%	99%	114%	114%

（参考）	味噌	ルータイプの味噌、出し入り味噌	103%	101%	99%	102%	98%	97%	96%	104%	95%	96%	98%	98%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	140%	116%	103%	109%	103%	112%	120%	132%	119%	111%	90%	117%
	米菓	煎餅、あられ、おかき	105%	102%	98%	105%	101%	95%	103%	108%	102%	99%	96%	97%
	清酒		99%	99%	98%	100%	94%	88%	92%	104%	91%	94%	94%	97%
	焼酎乙類		102%	102%	99%	103%	98%	92%	92%	103%	93%	93%	93%	95%

資料：(株)KSP-SPが提供するＰＯＳデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するＰＯＳデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。
注5：「米飯加工品」の分類体系変更に伴い、「米飯加工品」のみ再集計を行っている。

５ 輸出入の動向

１ 米・米加工品の輸出実績

（１）米・米加工品の輸出実績の推移

2026年1～8月の米・米加工品の輸出額は466億円（対前年同期比+7%）となった。
うち米の輸出実績は対前年同期比+16%の102億円、パックご飯等は+3%の13億円、米粉及び米粉製品は+12%の0.8億円、米菓は+9%の41億円、日本酒は+4%の309億円。

品目名		2022年	2023年	2024年	2025年	2026年 1～8月	2026年 対前年同期比	（参考）主な輸出先国・地域
米・米加工品（①＋②＋③＋④＋⑤）	数量（原料米換算）	53,931トン	58,472トン	67,922トン	70,529トン	42,550トン	-8%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	613億円	576億円	636億円	677億円	466億円	+7%	
①米（援助米を除く）	数量	28,928トン	37,186トン	45,112トン	46,573トン	27,418トン	-11%	香港(13,522) アメリカ(9,896) シンガポール(6,361) 台湾(3,329) タイ(2,862)
	金額	74億円	94億円	120億円	139億円	102億円	+16%	
②パックご飯等（加工米飯を含む）	数量	1,384トン	1,593トン	2,298トン	2,853トン	1,747トン	-4%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	727トン	837トン	1,208トン	1,499トン	918トン	-4%	
	金額	8億円	10億円	14億円	19億円	13億円	+3%	
③米粉及び米粉製品（米粉麺等）	数量	173トン	101トン	123トン	97トン	99トン	+27%	台湾 アメリカ ドイツ タイ フランス
	原料米換算	213トン	125トン	152トン	120トン	122トン	+27%	
	金額	1.0億円	0.8億円	1.1億円	1.0億円	0.8億円	+12%	
④米菓（あられ・せんべい）	数量	4,523トン	4,565トン	4,656トン	4,047トン	2,611トン	+1%	アメリカ 台湾 香港 サウジアラビア 韓国
	原料米換算	3,845トン	3,880トン	3,958トン	3,440トン	2,219トン	+1%	
	金額	55億円	61億円	66億円	60億円	41億円	+9%	
⑤日本酒（清酒）	数量	35,894キロリットル	29,194キロリットル	31,054キロリットル	33,549キロリットル	21,079キロリットル	-4%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	20,218トン	16,444トン	17,492トン	18,897トン	11,873トン	-4%	
	金額	475億円	411億円	435億円	459億円	309億円	+4%	

米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品（①＋②＋③）	数量（原料米換算）	29,868トン	38,148トン	46,472トン	48,192トン	28,458トン	-11%	アメリカ 香港 シンガポール 台湾 タイ
	金額	83億円	105億円	136億円	159億円	116億円	+15%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注１：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。
注２：「（参考）主な輸出先国・地域」は2025年の輸出金額上位５か国・地域を記載。米に関しては、2025年の輸出数量（トン）を記載。
注３：「米・米加工品」及び「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の値は、ラウンドの関係で一致しないことがある。

（２）商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2026年1～8月の商業用の米の輸出は、輸出数量が27,418トン（対前年同期比▲11%）、輸出額102億円（対前年同期比+16%）と、数量が減少し、金額は増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～8月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
輸出合計	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	46,573 (+3%)	13,880 (+15%)	27,418 (−11%)	10,241 (+16%)
香港	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	13,522	3,571	6,699 (−26%)	2,191 (−4%)
アメリカ	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	9,896	3,140	5,844 (−12%)	2,297 (+12%)
シンガポール	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	6,361	1,545	3,990 (−1%)	1,245 (+38%)
台湾	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	3,329	1,037	1,971 (−7%)	674 (+4%)
タイ	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	2,862	812	1,953 (+15%)	637 (+36%)
カナダ	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	1,902	567	1,404 (+3%)	551 (+40%)
オーストラリア	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	1,253	480	841 (−1%)	406 (+32%)
イギリス	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	1,093	416	631 (−10%)	310 (+20%)
ドイツ	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	749	275	699 (+15%)	330 (+56%)
アラブ首長国連邦	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	590	218	303 (−28%)	142 (−3%)
フランス	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	553	209	382 (−3%)	198 (+39%)
スペイン	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	579	191	369 (−1%)	159 (+45%)
オランダ	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	473	168	314 (+4%)	141 (+37%)
イスラエル	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	368	126	228 (+2%)	93 (+24%)
メキシコ	―	―	―	―	―	―	133	37	332	98	332	112	208 (−17%)	97 (+25%)
ベトナム	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	377	106	138 (−38%)	52 (−13%)
スイス	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	231	103	133 (−30%)	77 (+2%)
モンゴル	347	58	115	25	248	44	178	35	248	54	318	77	111 (−43%)	35 (−23%)
グアム	12	9	3	5	2	6	8	9	113	37	137	75	88 (−13%)	52 (−5%)
ロシア	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	179	74	112 (−1%)	58 (+27%)
中国	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	59	30	38 (+171%)	30 (+235%)
その他	1,655	499	1,571	552	1,608	550	2,007	641	1,891	628	1,469	579	962	465

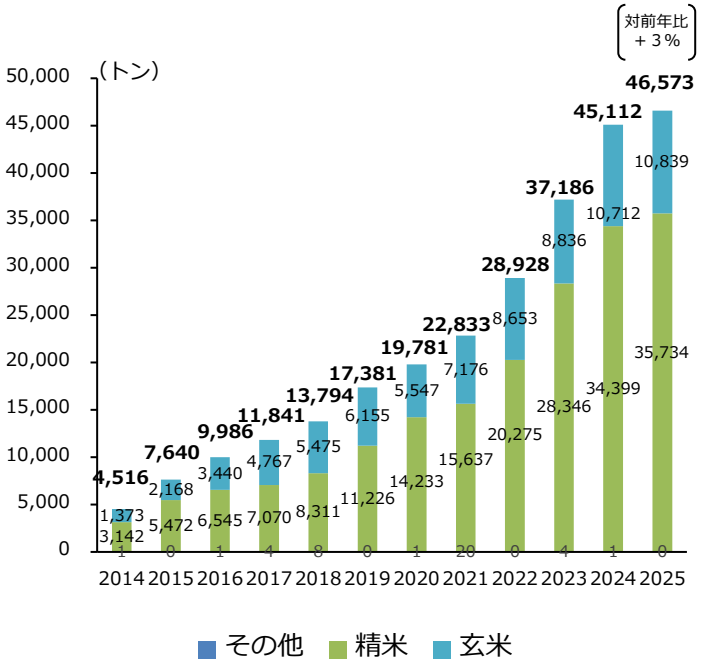
（参考）EU ※	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	3,186	1,135	2,220 (+0%)	1,034 (+38%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
注3：「ー」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注4：中国は上位20位には含まれないものの、重点国としていることから記載。
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

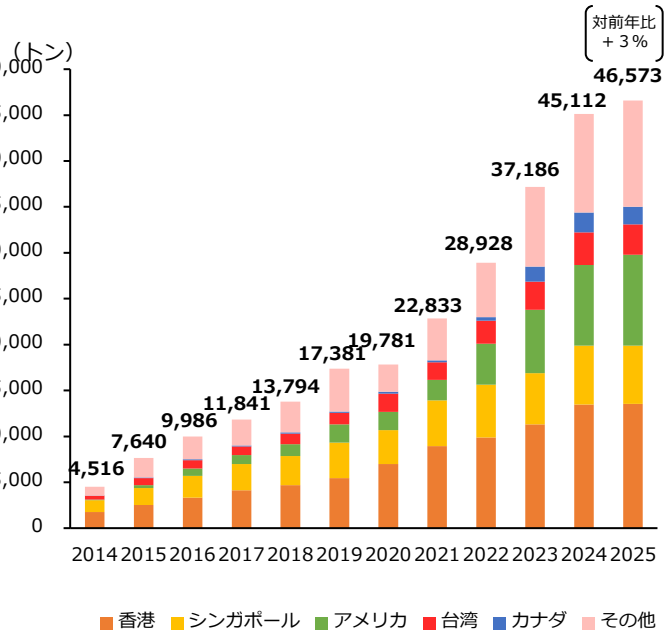
（３）2025年の米の輸出実績の主な増加要因

2025年の米（精米・玄米・籾・砕米）の輸出数量は46,573トン（対前年比＋３％）、輸出額は139億円（対前年比＋15%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香　港　13,522トン（対前年比＋0%）　3,571百万円（対前年比＋９％）

アメリカ　9,896トン（対前年比＋13%）　3,140百万円（対前年比＋24%）

シンガポール　6,361トン（対前年比-１％）　1,545百万円（対前年比＋14%）

カナダ　1,902トン（対前年比-11%）　567百万円（対前年比＋４％）

・　外食向けの需要増加等により、輸出が増加。

（４）パックご飯等の輸出数量及び金額の推移

2026年1～8月のパックご飯等の輸出は、輸出数量が1,747トン（対前年同期比▲4%）、輸出額が13億円（対前年同期比+3%）と、数量・金額ともに横ばいで推移。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～8月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
輸出合計	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (−6%)	593 (−10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	2,853 (+24%)	1,925 (+34%)	1,747 (−4%)	1,292 (+3%)
アメリカ	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	1,614	844	907 (−7%)	625 (+18%)
台湾	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	328	300	222 (+3%)	187 (−1%)
香港	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	268	232	196 (+9%)	145 (−4%)
オーストラリア	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	103	115	58 (−41%)	50 (−54%)
シンガポール	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	111	85	58 (−15%)	42 (−11%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	73	68	53 (+41%)	42 (+41%)
タイ	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	106	62	82 (+8%)	55 (+29%)
ミャンマー	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	14	35	— (−100%)	— (−100%)
韓国	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	63	33	38 (−21%)	23 (−5%)
中国	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	21	29	8 (−42%)	9 (−61%)
カナダ	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	34	23	52 (+184%)	41 (+236%)
マレーシア	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	33	20	13 (−43%)	9 (−36%)
オランダ	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	13	19	4 (−42%)	7 (−43%)
フィリピン	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	4	4	2 (−15%)	2 (+24%)
ベトナム	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	13	10	13 (+91%)	12 (+114%)
イギリス	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	10	9	5 (−10%)	5 (+10%)
インドネシア	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	11	9	8 (+25%)	8 (+62%)
メキシコ	7	5	7	4	2	1	2	1	2	2	8	7	7 (+11%)	6 (+27%)
グアム	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	9	6	9 (+13%)	8 (+60%)
ブラジル	1	0	—	—	—	—	6	2	7	3	6	5	1 (−70%)	1 (−70%)
その他	12	7	20	12	23	13	22	22	25	23	10	12	9	14

（参考）EU ※	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	16	23	9 (−15%)	11 (−23%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注1：2025年１～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした加工穀物（粉等を除く）のうち米のものを集計。
注3：（ ）内は対前年同期増減比である。
注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。
注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

（５）米粉の輸出数量及び金額の推移

2026年1～8月の米粉の輸出は、輸出数量が84トン（対前年同期比＋31%）、輸出額が59.5百万円（対前年同期比+16%）と、数量は大きく増加し、金額は増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～8月）	
	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）
輸出全体	226	48.4	72 (−68%)	36.8 (−24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (−47%)	49.6 (−27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	76 (−16%)	71.6 (−2%)	84 (+31%)	59.5 (+16%)
台湾	−	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	14	19.6	7 (+75%)	12.8 (+42%)
ドイツ	0	―	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	31	11.1	26 (−16%)	12.0 (+8%)
タイ	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	14	9.9	0 (−100%)	0.3 (−97%)
アメリカ	184	29.4	−	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	8	7.7	38 (+375%)	14.4 (+151%)
フランス	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	1	6.6	1 (+0%)	6.1 (+56%)
ロシア	8.0	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	6	4.3	― (−100%)	― (−100%)
シンガポール	−	0.3	―	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	2	4.0	5 (注5)	3.5 (+109%)
アラブ首長国連邦	―	―	1.0	0.2	―	0.3	0	0.5	―	―	0	2.6	― (注5)	― (−100%)
香港	―	0.3	2.0	1.1	2.0	1.7	3.0	2.0	―	0.3	0	1.3	6 (注5)	6.5 (+903%)
インドネシア	―	―	―	―	―	―	―	―	0	0.5	0	1.2	0 (注5)	1.7 (+40%)
マレーシア	―	―	―	―	―	―	2	1.0	―	0.7	0	1.0	0 (注5)	0.2 (−30%)
オーストラリア	―	―	―	―	―	0.2	―	―	1.0	1.6	0	0.7	― (注5)	― (−100%)
ポルトガル	0	―	0	―	―	―	―	―	―	―	0	0.4	― (注5)	― (注5)
エストニア	0	―	0	―	―	―	―	―	―	0.6	0	0.4	― (注5)	― (−100%)
ニュージーランド	―	―	―	―	―	―	0	―	―	―	0	0.4	― (注5)	― (−100%)
フィリピン	―	―	―	―	―	―	―	―	0	0.8	―	0.3	― (注5)	― (注5)
オランダ	6	2.3	18	6.4	8	0.9	0	―	0	0.4	―	―	― (注5)	― (注5)
カナダ	0	―	―	―	―	0.2	―	―	0	0.2	―	―	― (注5)	― (注5)
メキシコ	―	―	―	―	―	―	―	0.7	0	―	―	―	― (注5)	― (注5)
ベトナム	―	―	―	―	―	―	―	0.3	―	―	―	―	0 (注5)	0.4 (注5)
その他	―	―	―	―	8	1	―	0	―	―	―	―	0	1.6
（参考）EU ※	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	32	18.6	27 (−16%)	18.3 (+19%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2022年から2025年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
注3：「ー」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注4：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。
注5：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2025年1～8月又は2026年1～8月の数量が1トン未満である若しくは貿易統計上2025年1～8月の実績が計上されていないため。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

（６）米粉麺等の輸出数量及び金額の推移

2026年1～8月の米粉麺等の輸出は、輸出数量が14.7トン（対前年同期比+7%）、輸出額が16.6百万円（対前年同期比▲1%）と、数量はわずかに増加し、金額は横ばいで推移。

	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～8月）	
	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）	数量（トン）	金額（百万円）
輸出全体	15.8	19.2	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (−12%)	27.9 (−8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	21.3 (−36%)	24.7 (−34%)	14.7 (+7%)	16.6 (−1%)
アメリカ	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	5.8	9.1	2.0 (−46%)	2.8 (−51%)
ドイツ	―	―	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	7.8	5.2	3.4 (−20%)	2.2 (−25%)
イタリア	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	2.5	2.9	3.4 (+152%)	4.0 (+140%)
ベトナム	―	―	―	―	―	―	―	―	1.3	2.6	― (−100%)	― (−100%)
スペイン	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	1.7	1.9	2.9 (+135%)	3.4 (+138%)
香港	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	0.6	0.7	1.1 (+85%)	1.5 (+102%)
カナダ	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	―	―	0.4	0.6	― (−100%)	― (−100%)
オーストラリア	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	0.6	0.2 (−57%)	0.2 (−60%)
オランダ	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	0.2	0.3	― （注4）	― （注4）
インドネシア	―	―	―	―	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2 (−25%)	0.2 (−25%)
ポルトガル	―	―	―	―	0.4	0.5	―	―	0.2	0.2	― (−100%)	― (−100%)
フランス	―	―	―	―	―	―	―	―	0.1	0.2	― （注4）	― （注4）
サウジアラビア	―	―	―	―	1.0	1.9	1.3	2.3	―	―	― （注4）	― （注4）
オーストリア	―	―	―	―	―	―	1.3	1.3	―	―	― （注4）	― （注4）
アラブ首長国連邦	―	―	―	―	―	―	0.2	0.5	―	―	― （注4）	― （注4）
スウェーデン	―	―	―	―	―	―	0.3	0.4	―	―	― （注4）	― （注4）
ミャンマー	―	―	―	―	0.5	1.0	―	―	―	―	― （注4）	― （注4）
シンガポール	―	―	―	―	1.0	0.7	―	―	―	―	― （注4）	― （注4）
スロベニア	―	―	―	―	0.6	0.6	―	―	―	―	― （注4）	― （注4）
中国	0.3	0.6	0.7	1.2	―	―	―	―	―	―	― （注4）	― （注4）
その他	0	0	1.1	1.5	―	―	―	―	―	―	1.5	2.3

資料：財務省「貿易統計」
注1：2022年から2025年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
注3：「―」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注4：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2025年1～8月又は2026年1～8月の輸出実績が計上されていないため。

（７）米菓の輸出数量及び金額の推移

2026年1～8月の米菓の輸出は、輸出数量が2,611トン（対前年同期比+1%）、輸出額が40.6億円（対前年同期比＋9%）と、数量は横ばいで推移し、金額はわずかに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～8月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
輸出合計	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (−12%)	5,503 (−2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	4,047 (−13%)	5,959 (−9%)	2,611 (+1%)	4,064 (+9%)
アメリカ	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	1,066	1,508	737 (+5%)	1,131 (+17%)
台湾	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	987	1,416	648 (−4%)	1,079 (+20%)
香港	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	564	877	318 (−12%)	521 (−4%)
サウジアラビア	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	306	348	167 (+3%)	192 (+5%)
韓国	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	172	285	99 (−8%)	156 (−9%)
シンガポール	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	121	206	86 (−0%)	122 (−15%)
ベトナム	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	79	180	26 (−46%)	61 (−47%)
カナダ	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	98	167	59 (−14%)	99 (−17%)
タイ	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	80	132	61 (+21%)	102 (+25%)
オーストラリア	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	120	127	68 (−4%)	71 (−6%)
マレーシア	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	57	81	28 (−22%)	45 (−11%)
オランダ	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	41	76	29 (+39%)	56 (+51%)
フィリピン	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	37	63	31 (+50%)	50 (+37%)
ブラジル	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	37	51	23 (+12%)	34 (+23%)
イギリス	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	24	50	18 (+22%)	43 (+42%)
グアム	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	23	44	14 (+2%)	26 (−0%)
スイス	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	18	42	7 (−34%)	14 (−44%)
北マリアナ諸島	18	25	25	37	19	32	15	30	16	31	17	34	12 (+13%)	25 (+23%)
フランス	13	14	12	16	14	20	13	20	13	23	17	32	14 (+13%)	26 (+12%)
中国	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	13	25	12 (+60%)	25 (+79%)
その他	196	145	272	200	205	203	237	226	331	295	170	217	154	188
（参考）EU ※	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	150	196	145 (+93%)	180 (+67%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

（８）日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2026年1～8月の日本酒の輸出は、輸出数量が21,079キロリットル（対前年同期比▲4%）、輸出額が309億円（対前年同期比+4%）と、数量・金額ともに横ばいで推移。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年（1～8月）	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円	キロリットル	百万円
輸出合計	21,761 (−13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (−19%)	41,063 (−14%)	31,054 (+6%)	43,456 (+6%)	33,549 (+8%)	45,879 (+6%)	21,079 (−4%)	30,911 (+4%)
中国	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,323	11,671	6,660	13,304	3,887 (−9%)	8,480 (+2%)
アメリカ	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	7,720	11,045	5,150 (−4%)	7,452 (−2%)
香港	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	2,030	4,824	1,348 (+2%)	3,090 (−5%)
韓国	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,894	3,743	5,483	4,395	3,337 (−7%)	3,298 (+18%)
台湾	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	3,035	2,698	1,682 (−10%)	1,777 (+10%)
シンガポール	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	687	1,504	467 (+16%)	1,089 (+20%)
カナダ	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	1,309	1,312	968 (+25%)	1,000 (+19%)
オーストラリア	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	654	844	398 (−6%)	534 (−3%)
フランス	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	466	628	313 (−4%)	472 (+8%)
イギリス	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	431	617	262 (−5%)	434 (+10%)
タイ	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	625	479	403 (−1%)	348 (+6%)
ベトナム	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	374	471	196 (+12%)	289 (+39%)
マレーシア	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	369	443	193 (−15%)	248 (−9%)
オランダ	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	495	405	326 (−8%)	302 (+4%)
ドイツ	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	599	365	452 (−1%)	294 (+16%)
イタリア	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	370	296	297 (+2%)	275 (+18%)
スペイン	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	281	232	188 (+9%)	178 (+16%)
ブラジル	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	347	220	293 (+36%)	191 (+46%)
マカオ	44	179	111	563	93	318	75	254	50	142	58	177	41 (+6%)	124 (+10%)
アラブ首長国連邦	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	82	145	18 (−71%)	29 (−75%)
その他	684	633	1,119	987	1,478	1,415	1,256	1,191	1,314	1,366	1,473	1,476	859	1,006
（参考）EU ※	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	2,619	2,293	1,762 (−4%)	1,730 (+7%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（　）内は対前年同期増減比である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

２　米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について
（輸出拡大実行戦略のうち「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の輸出目標等）

１．国別輸出額目標

国名	2024年実績※	2030年目標※	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	136億円	922億円	－
米国	32億円	216億円	・　西海岸・東海岸の主要都市や日系事業者だけでなく、中部などの地方都市の市場の開拓及び非日系のレストランやスーパーを中心とした商流構築の拡大が課題 ・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、寿司やおにぎり等の米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、上記課題の克服を図る ・　有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
ＥＵ・英国	13億円	176億円	・　日本食の需要拡大にあわせて、日本産米のプロモーション等を実施しているが、輸出実績は小規模で現地に十分浸透していない ・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、寿司やおにぎり等の切り口で各国における非日系を含めた市場開拓・拡大を図る ・　品目団体による展示会への出展や商談会の開催のほか、他品目との連携による顧客の深掘りや、拡大するグルテンフリー市場において米粉・米粉製品の需要開拓を図る ・　容器・包装等の各種規制への対応に必要な取組を支援する ・　英国のCPTPP加入に伴う関税撤廃を追い風に更なる輸出拡大を図る ・　有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
シンガポール・台湾・香港	61億円	141億円	・　輸出事業者が日系外食店・小売店を中心に需要を開拓しているが、一部では日本産米同士の競合が生じている ・　他国産ジャポニカ米が安価で販売されており、価格による競争は限界 ・「冷めてもおいしい」といった日本産米の特性を訴求し、既存の販路に加え、非日系のレストランやスーパーとの商流やECサイトなど新たな販路の構築により更なる需要開拓を図る ・　高級外食店・小売店に加え、手軽に食べられることが人気のおにぎり等のプロモーションを通じて日本産米の更なる市場開拓を図る
中国	0.8億円	128億円	・　指定精米工場及び登録くん蒸倉庫の追加や原発事故に伴う輸入規制の即時撤廃を、政府一丸となって強く働きかける ・　くん蒸対応の不要なパックご飯の需要拡大、認証の取得や必要な機械・設備の導入等を支援 ・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　インバウンド向けを含め、日本料理店等をターゲットとしたプロモーションやバイヤー招へい等を通じた商流構築を推進
カナダ	6億円	104億円	・　炊飯の習慣が必ずしも一般的ではない中で、より簡便に日本産米を食することが可能なパックご飯の需要拡大を図りつつ、寿司等の日本食の広がりに応じた日本産米の需要開拓を図る
その他（中東、豪州等）	24億円	157億円	・　中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・　インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

※　四捨五入の関係で内訳の計と合計が一致しないことがある

2．輸出産地の育成・展開

育成すべき輸出産地	
【現状（2024年）】フラッグシップ輸出産地６産地 【目標（2030年）】フラッグシップ輸出産地30産地を目指す	
現状・課題	方策
・　供給が追いつかず、旺盛な海外需要に応えきれていない ・　他国産に比べ割高で、国際競争力も十分でない	・　農地の大区画化等の基盤整備、農地の集積・集約化による分散錯圃の解消等の生産基盤の強化の推進、官民をあげた多収品種の普及・開発の拡大、スマート農業等と低コスト生産技術の導入・定着、輸出産地の規模拡大等に伴う精米施設・乾燥調製施設の整備等により、低コストで生産できる大規模輸出産地の形成や海外需要のある有機米の作付け拡大を推進

3．加工施設等の整備及び認証の取得

現状・課題	方策
・　輸出先国・地域の規制等への対応が十分進んでいない ・　物流における低コスト化や輸送効率の改善が十分行われていない	・　パックご飯や加工米飯について、輸出先国・地域の規制に対応するための国際認証等の取得や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援 ・　生産者と輸出事業者等のマッチングを促進する等、生産から販売までの国内外一貫したサプライチェーンの構築を推進 ・　国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4．品目別団体を中心とした販路開拓

現状・課題	方策
・　更なる輸出拡大が見込める主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域での市場開拓が不十分 ・　海外における日本産米の理解醸成が十分でない	・　（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）による輸出国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携 ・　現地ニーズを踏まえた商品提案や商流構築を行うため、現地にエージェントを設置 ・　輸出支援プラットフォーム等とも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をＰＲするなど、マーケットに応じた訴求を図る ・　インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

３　ＭＡ米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html 】

（単位：千玄米トン）

	米　国	タ　イ	中　国	オーストラリア	その他	合　計		
							うち一般輸入	うちSBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	－	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	－	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	－	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	－	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度	346	286	42	70	24	767	649	100
令和7年度	506	143	69	28	21	767	655	100
令和8年度（9月25日時点）	206	54	27	0	10	297	274	21

資料：　農林水産省「米をめぐる関係資料」
　　※ＳＢＳ輸入数量の単位は千実トン。
注：１　各年度の輸入契約数量の推移。
　　２　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。
　　３　千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。
（参考）ＭＡ米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、例年600～800トン程度

4　加工原材料用に係る政府所有ＭＡ米の見積合せ結果（令和８年度）

（単位：実トン）

令和8年度（うるち）		令和7年度（うるち）	
令和8年4～6月分（長期契約）	25,281	令和7年4～6月分（長期契約）	30,370
4月分（月別契約）	256	4月分（月別契約）	397
5月分（月別契約）	295	5月分（月別契約）	283
6月分（月別契約）	352	6月分（月別契約）	512
令和8年4～6月小計	26,184	令和7年4～6月小計	31,562
7～9月分（長期契約）		7～9月分（長期契約）	35,040
7月分（月別契約）		7月分（月別契約）	196
8月分（月別契約）		8月分（月別契約）	259
9月分（月別契約）		9月分（月別契約）	300
令和8年7～9月小計		令和7年7～9月小計	35,795
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	34,583
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	252
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	280
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	297
令和8年10～12月小計		令和7年10～12月小計	35,412
令和9年1～3月分（長期契約）		令和8年1～3月分（長期契約）	32,478
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	253
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	291
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	236
令和9年1～3月小計		令和8年1～3月小計	33,258
令和8年度うるち合計	26,184	令和7年度うるち合計	136,027

令和8年度（もち）		令和7年度（もち）	
令和8年4～7月分	3,831	令和7年4～7月分	2,053
8～11月分		8～11月分	2,908
令和8年12～令和9年3月分		令和7年12～令和8年3月分	3,968
令和8年度もち合計	3,831	令和7年度もち合計	8,929

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

５　ＳＢＳ輸入米の見積合せ結果（令和８年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回（令和8年9月25日）	一般米	7,487	0	1,907	40	34	0	0	0	8,600	100	18,168
	砕精米	2,000	100	240	0	0	0	0	0	160	0	2,500
	計	9,487	100	2,147	40	34	0	0	0	8,760	100	20,668
令和8年度計	一般米	7,487	0	1,907	40	34	0	0	0	8,600	100	18,168
	砕精米	2,000	100	240	0	0	0	0	0	160	0	2,500
	計	9,487	100	2,147	40	34	0	0	0	8,760	100	20,668
令和7年度計	一般米	52,573	3,977	7,156	180	1,400	240	11,421	0	13,005	48	90,000
	砕精米	2,628	1,760	2,120	600	0	0	1,722	0	1,170	0	10,000
	計	55,201	5,737	9,276	780	1,400	240	13,143	0	14,175	48	100,000
令和6年度計（参考）	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	砕精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計（参考）	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計（参考）	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計（参考）	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6　CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和8年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第１回 （令和８年５月26・27日）	一般米	1,240	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,240	0
第２回 （令和８年７月28日）	一般米	1,240	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,240	0
第３回 （令和８年９月29日）	一般米	837	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	837	0
令和8年度計	一般米	3,317	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	3,317	0
令和7年度計 （参考）	一般米	7,200	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	7,200	0
令和6年度計 （参考）	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 （参考）	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 （参考）	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 （参考）	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

６　主食用米以外の情報

１　加工用米及び新規需要米等の生産状況

（１）加工用米の生産量

（単位：玄米トン）

	うるち米	もち米	合計	（参　考）全国流通	（参　考）地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
２年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
３年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
４年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
５年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
６年産	204,855	67,462	272,317	102,366	175,007
７年産	191,447	52,571	244,018	82,936	163,015
８年産	185,992	55,189	241,181	78,573	162,608

資料：　農林水産省「加工用米生産量」
注１：「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。
注２：　令和８年産は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。
注３：　参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県生産出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。
注４：　参考の平成27年産以降は、取組計画の認定・届出ベースの値。このため、合計と一致しない。
注５：　ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（２）新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

（単位：面積 ha、生産量 玄米トン）

	新規需要米合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）	新市場開拓用米（輸出用米等）		酒造用米		バイオエタノール用米		その他（青刈り稲・わら専用稲（飼料作物として用いられるもの））		（参　考）加工用米	
	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量	面　積	生産量
平成22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	—	—	397	2,488	508	535	39,327	212,829
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	—	—	415	2,553	501	763	28,137	154,555
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	—	—	450	2,783	553	790	33,092	180,885
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	—	—	414	2,566	457	614	38,039	207,882
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	48,743	266,368
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	—	—	283	375	46,761	253,186
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	—	—	207	402	50,549	278,397
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	—	—	252	30	51,517	279,063
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	—	—	—	—	96	—	51,490	274,191
令和元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	—	—	—	—	114	—	46,737	252,926
２年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	—	—	—	—	96	—	45,208	243,188
３年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	—	—	—	—	124	—	47,641	262,200
４年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	—	—	—	—	92	—	49,786	270,989
５年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	—	—	—	—	71	—	48,797	266,276
６年産	172,790	615,508	6,330	31,744	98,666	522,631	56,479	11,246	61,133	—	—	—	—	69	—	50,197	272,317
７年産	107,501	320,088	3,514	18,513	46,004	252,198	48,896	9,003	49,377	—	—	—	—	84	—	44,190	244,018
８年産	76,371	224,135	7,161	37,158	23,595	126,185	34,805	10,767	60,791	—	—	—	—	43	—	43,167	241,181

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移」
注１：令和６年産以前の面積は、取組計画の認定面積。令和７年産以降の面積は、取組計画の届出面積。
注２：令和７年産以前の生産量は、実績の数量。令和８年産の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量とは異なる。
注３：「WCS用稲」及び「その他」のうち青刈り稲・わら専用稲については、子実を採らない用途であるため、生産量を取りまとめていない。
注４：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。
注５：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。
注６：「-」は、事実がない又は認定・届出受理及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（3）令和８年産　都道府県別の生産状況

（単位：玄米トン）

産　地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合　計
		うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米		
全　国	241,181	185,992	55,189	224,135	126,185	60,791	37,158	207,521	672,836
北海道	55,165	41,321	13,844	24,096	4,775	18,011	1,310	10,001	89,262
青　森	1,145	820	325	11,530	8,589	2,374	568	25,233	37,908
岩　手	4,016	2,822	1,195	11,655	9,575	1,869	212	3,482	19,154
宮　城	7,576	6,883	694	13,705	10,514	2,684	507	11,972	33,253
秋　田	35,430	18,580	16,850	9,796	1,984	6,614	1,199	15,589	60,816
山　形	27,008	24,684	2,324	15,044	11,685	3,024	335	20,429	62,481
福　島	1,695	1,376	320	5,278	2,912	2,246	119	31,606	38,579
茨　城	5,888	5,620	268	20,317	12,506	6,836	975	666	26,871
栃　木	6,788	6,211	577	23,044	11,048	710	11,286	5,879	35,711
群　馬	1,491	1,491		1,352	709	80	563		2,843
埼　玉	218	217	1	8,570	2,859	576	5,135	204	8,992
千　葉								681	681
東　京									
神奈川				50	28	22			50
新　潟	38,654	26,803	11,851	14,255	3,468	6,419	4,368	25,932	78,841
富　山	7,805	6,450	1,354	9,882	5,898	2,122	1,862	8,567	26,254
石　川	2,932	2,070	862	1,123	328	146	650	7,841	11,896
福　井	3,254	2,570	684	4,807	2,433	1,572	801	3,670	11,731
山　梨	218	215	3	150	66		84		368
長　野	2,172	2,020	152	2,004	569	1,227	208	1,352	5,528
岐　阜	5,154	5,028	126	6,379	5,676	314	390	483	12,016
静　岡	568	568		940	875	3	62	0	1,508
愛　知	3,295	3,135	160	6,523	4,814	194	1,515	722	10,540
三　重	685	523	161	3,344	2,748	465	130		4,028
滋　賀	1,213	884	328	2,921	1,749	961	211	1,159	5,292
京　都	1,995	1,989	6	292	224	10	58		2,287
大　阪	1	1		10	5		5		11
兵　庫	2,920	2,729	191	1,466	950	221	295		4,386
奈　良	59	59		105	33		72		164
和歌山				14	8		6		14
鳥　取	100	100		1,625	1,507	117	1	389	2,114
島　根	544	289	254	1,704	1,680	0	24	126	2,373
岡　山	492	397	95	1,906	876	821	209	191	2,589
広　島	1,240	1,114	126	1,067	418	217	432	57	2,364
山　口	3,993	3,900	93	2,305	1,754	482	69		6,298
徳　島	12	10	2	670	523	127	20	301	983
香　川	282	282		266	86	142	38		549
愛　媛	213	213		431	416		14		643
高　知	304	304		1,229	1,151		78	10	1,544
福　岡	973	438	535	4,234	1,984		2,250	35	5,241
佐　賀	1,973	204	1,769	1,754	1,515	66	173		3,727
長　崎	22	22		276	224	37	15		298
熊　本									
大　分	672	672		4,431	3,606	35	791	91	5,194
宮　崎	8,536	8,536		2,611	2,477	49	84		11,146
鹿児島	4,431	4,394	37	970	937		33		5,402
沖　縄	47	47		6	4		2		54

資料：農林水産省「令和８年産加工用米の取組計画届出状況」、「令和８年産新規需要米の取組計画届出状況」、
「令和８年産備蓄米の政府買入入札の結果」

注１：政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分30,853トンを含んでいる。

注２：千葉県及び熊本県については、令和８年８月千葉豪雨及び令和８年熊本地震の影響に伴い、加工用米・新規需要米取組計画の変更期限を令和８年９月30日に延長したため、今後、加工用米・新規需要米の生産状況を公表見込み。

注２：ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（4）加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
北海道	そらゆたか
青森県	ゆたかまる
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ
宮城県	東北211号、東北244号
秋田県	秋田63号、たわわっこ
山形県	山形22号、山形糯110号
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり
栃木県	月の光
群馬県	月の光
埼玉県	むさしの26号
千葉県	アキヒカリ、初星
山梨県	ふくおこし
長野県	ふくおこし
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい
富山県	やまだわら、アキヒカリ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら
福井県	あきだわら、シャインパール
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか

都道府県	品種名
三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
滋賀県	吟おうみ
京都府	あきだわら、やまだわら
兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
島根県	みほひかり
岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
広島県	中生新千本
山口県	あきだわら
徳島県	あきだわら
愛媛県	媛育71号
高知県	とよめき、たちはるか
福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
佐賀県	レイホウ、さがうらら
長崎県	夢十色
熊本県	タチアオバ、越のかおり
大分県	タチアオバ
宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき

（5）新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、亜細亜のつき、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、奥羽452号、北瑞穂、こなだもん、はなといろ、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2　米加工品の状況

（1）主な米加工品の生産状況

（トン、kℓ）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年（1～7月）	対前年同期比
加工米飯	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	471,896	262,746	94%
レトルト米飯	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	46,808	25,668	88%
無菌包装米飯	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	213,379	112,878	88%
冷凍米飯	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	203,969	120,290	102%
チルド米飯	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	2,577	1,475	99%
缶詰米飯	526	422	422	451	395	402	229	118	77%
乾燥米飯	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	4,934	2,317	77%
米　菓	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	201,642	117,683	100%
あられ	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	86,431	50,516	99%
せんべい	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	115,211	67,167	100%
味　噌	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	471,657	267,630	102%
米みそ	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	408,410	232,700	102%
調合みそ	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	30,821	17,412	96%
（麦みそ）	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	12,123	6,879	99%
（豆みそ）	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	20,303	10,629	102%
米穀粉	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	103,299	60,000	100%
上新粉	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	41,689	25,569	110%
もち粉	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	10,536	6,267	107%
白玉粉	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	4,230	2,283	95%
寒梅粉	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	1,463	809	92%
らくがん粉・みじん粉	1,120	1,013	993	1,008	732	769	692	485	122%
だんご粉	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	1,009	547	90%
菓子種	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	1,641	913	92%
新規米粉	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	42,039	23,127	91%
包装もち	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	65,806	25,396	79%
日本酒	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	377,655	368,480	183,742	95%
特定名称酒	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	140,933	70,486	96%
吟醸酒	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	18,433	8,404	92%
純米吟醸酒	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	46,613	24,060	97%
純米酒	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	54,984	28,237	97%
本醸造酒	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	20,904	9,785	94%
一般酒	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	234,285	227,547	113,256	94%
単式蒸留焼酎	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	355,068	344,621	193,038	99%
いも焼酎	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	144,716	81,351	101%
米焼酎	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	27,639	14,753	95%
（麦焼酎）	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	144,374	81,950	100%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

（２）令和５米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和５米穀年度（令和４年11月１日から令和５年10月31日まで）における使用量は、日本酒の出荷量の増加等により、対前年３万トン増の約91万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約71万トン、もち米が約20万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約85%。残りの約15%はＭＡ米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒、加工米飯、米穀粉等において前年より使用量が増加。

＜うるち米＞　（単位：万玄米トン）

制度／用途	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	ＭＡ米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	10 (7)	7		3			20 (7)
米菓用	1	2		7	1	1	12
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	4	7					11
味噌用		1		4	4		9
焼酎用（泡盛含む）		1		3	1		6
米穀粉用		1	5	2	1	1	10
その他用	1	1		1	1		4
合計	16	20	5	21	8	2	71

＜もち米＞　（単位：万玄米トン）

制度／用途	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	ＭＡ米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	4				1	9
米菓用	1	2		1		1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	1						1
その他用						1	2
合計	7	7		2	1	3	20

注１：　日本酒用の（　）書きは、酒造好適米で内数。
２：　加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。
３：　焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第３条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
４：　その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
５：　特定米穀とは、生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜など）のふるいで落ちた米の総称。
６：　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】
１　用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
２　制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
ＭＡ米（ＳＢＳ含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
特定米穀・・・１で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、ＭＡ米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

（３）加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞　（単位：万玄米トン）

用　途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	元	11　(9)	9		3			23　(9)
	2	9　(8)	8		3			21　(8)
	3	9　(7)	6		3			18　(7)
	4	9　(7)	7		2			18　(7)
	5	10　(7)	7		3			20　(7)
米菓用	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
	4	1	2		6	2	1	12
	5	1	2		7	1	1	12
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
	4	4	6					10
	5	4	7					11
味噌用	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
	4		1		4	4		9
	5		1		4	4		9
焼酎用（泡盛含む）	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
	4		1		3	1		6
	5		1		3	1		6
米穀粉用	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
	4		1	4	2	1	1	9
	5		1	5	2	1	1	10
その他用	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
	4	1	1		1	1		4
	5	1	1		1	1		4
合計	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67
	4	15	19	4	19	9	2	69
	5	16	20	5	21	8	2	71

＜もち米＞　（単位：万玄米トン）

用　途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米（米粉用米）	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
	4	3	4				1	8
	5	4	4				1	9
米菓用	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
	4	1	2		2		1	6
	5	1	2		1		1	6
米穀粉用	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
	4	1	1				1	3
	5	1	1				1	3
加工米飯用（無菌包装米飯除く）	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
	4	1						1
	5	1						1
その他用	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
	4						1	2
	5						1	2
合計	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19
	4	6	7		2	1	3	19
	5	7	7		2	1	3	20

注１：　日本酒用の（　）書きは、酒造好適米で内数。
２：　加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。
３：　焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麹等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第３条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
４：　その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
５：　特定米穀とは、生産者が使用しているふるい目幅（1.80㎜～1.90㎜など）のふるいで落ちた米の総称。
６：　ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3　酒造好適米の需給状況

（1）日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は40万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 輸出量については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

（千kl）

	平成10年	15年	20年	25年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年（1～7月）	8年（1～7月）	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	368	194	184	95%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	141	73	70	96%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	18	9	8	92%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	47	25	24	97%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	55	29	28	97%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	21	10	10	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	228	120	113	94%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。
注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は、日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。
注2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

（千kl）

	平成10年	15年	20年	25年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年（1～7月）	8年（1～7月）	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	31	34	20	19	96%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	8	8	5	5	95%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	5	7	4	3	92%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2	1	1	102%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	91%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	5	5	3	3	93%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	8	9	5	5	104%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

（2）日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25～29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24～25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、日本酒の国内出荷数量が減少したことから、18～20万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

（千トン）

	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	対前年比
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	192	186	97%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	80	82	103%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	68	69	103%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	45	34	77%

資料：農林水産省による推計値。

（３）酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンをピークに減少傾向で推移。
- 令和７年産は、主食用米の価格高騰により、前年産から約1割減少するとも見込まれる。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

（トン）

	平成10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	令和元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	7年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	91,630	94,672	87,323	92.2%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	33,842	32,678	96.6%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	17,650	14,380	81.5%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,525	4,640	4,242	91.4%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	2,965	3,085	104.0%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	32,283	35,575	32,938	92.6%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）
注：令和７年産は、令和８年３月31日現在の速報値を直近３カ年の３月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

（４）酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和８年７月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和８年産が76～77千トン程度、令和９年産が77～78千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

（トン）

	令和６年産	７年産		８年産		９年産	
			対６年産比		対６年産比		対６年産比
酒造好適米の需要量調査結果（実数）	58, 003	55, 098	95. 0%	55, 069	94. 9%	55, 744	96. 1%
山田錦	17, 204	16, 754	97. 4%	16, 702	97. 1%	16, 572	96. 3%
五百万石	13, 307	11, 853	89. 1%	11, 485	86. 3%	11, 687	87. 8%
美山錦	3, 193	2, 984	93. 5%	3, 088	96. 7%	3, 158	98. 9%
秋田酒こまち	2, 132	1, 930	90. 5%	1, 878	88. 1%	1, 841	86. 3%
雄町	1, 592	1, 701	106. 9%	1, 512	95. 0%	1, 498	94. 1%
その他	20, 575	19, 876	96. 6%	20, 405	99. 2%	20, 988	102. 0%
酒造好適米の全体需要量（推計）	80～81千トン	76～77千トン		76～77千トン		77～78千トン	

資料：「令和７年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）
注１：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和８年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。
２：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和８年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約71～73%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下ＵＲＬの「日本酒原料米をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
ＵＲＬ：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧いただけます。

ー 別冊「資料編」の目次 ー

1 米の在庫情報

令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）	在庫-1	Excel

2 米の価格情報

1 米の相対取引価格の推移（通年平均価格）（平成20年産～令和6年産）	価格-1	Excel
2 スポット価格の状況（株式会社クリスタルライス）	価格-4	
3 米の現物市場の状況	価格-5	
4 堂島取引所による米穀指数市場（先物取引）の状況	価格-6	

3 米の契約・販売情報

1 令和6年産米の産地別集荷・契約・販売状況（累計、うるち米）	契約-1	Excel
2 政府備蓄米の買入入札の結果（落札実績）（平成24年産～令和8年産）	契約-10	

4 支援事業等

（1）米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業	支援-1
（2）生産力強化に向けた稲作経営モデル確立支援事業	支援-2
（3）種子生産基盤強化総合対策事業	支援-3
（4）コメの生産性向上支援	支援-4
（5）米粉用米・飼料用米に対する特別支援	支援-4
（6）麦・大豆の生産性向上支援	支援-5
（7）産地交付金の見直し	支援-5
（8）米穀需給変化対応事業	支援-6
（9）国産麦・大豆供給力強化対策	支援-9
（10）畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）	支援-10
（11）米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）	支援-12
（12）収入保険	支援-15
（13）主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業	支援-17
（14）コメ海外市場拡大戦略プロジェクト	支援-19

5 その他

（1）水稲うるち玄米の農産物検査結果	その他-1
（2）国産飼料用米の需要情報	その他-2
（3）麦・大豆の需要情報	
① 令和8年産麦の産地別銘柄別入札結果	その他-4
② 令和7年産大豆の産地品種銘柄別入札結果	その他-6
（4）野菜等の需給情報	その他-11
（5）令和7年産水稲の収穫量	その他-15
（6）年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移	その他-30

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。
http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html